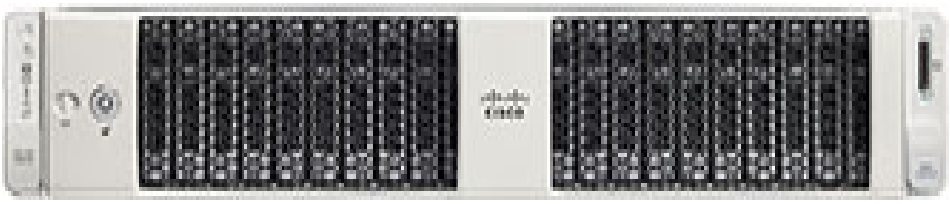
スペック シート

Cisco UCS C240 M7 SFF ラック サーバ

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリース バージョンについては、次のリンクを参照してください。

https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/datasheet-listing.html



CISCO SYSTEMS
170 WEST TASMAN DR.
SAN JOSE, CA, 95134
WWW.CISCO.COM

出版履歴

改定 A.36　2024 年 2 月 7 日

目次

概要 3
詳細図 5
シャーシ 正面図 - オプション 1 5
シャーシの背面図 6
シャーシ 正面図 - オプション 2 8
シャーシの背面図 - オプション 2 9
サーバ本体の標準機能と特長 11
サーバの構成 14
ステップ 1 サーバ SKU を選択する 15
ステップ 2 ライザーカードを選択する（必須） 16
ステップ 3 CPU を選択する（必須） 18
ステップ 4 メモリを選択する（必須） 24
メモリ構成と混合ルール 27
ステップ 5 ドライブ コントローラを選択する（オプション） 31
RAID ボリュームと RAID グループ 31
ステップ 6 ドライブを選択する（オプション） 35
ステップ 7 PCIe カードを選択する（オプション） 40
オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する 43
ステップ 8 GPU カードを選択する（オプション）、ページ 44
ステップ 9 電源装置を発注する（必須） 47
ステップ 10 入力電源コードを選択する（必須） 48
ステップ 11 ツールレス レール キット（必須）とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム（オプション）を発注する 52
ステップ 12 管理設定を選択する（オプション） 53
ステップ 13 セキュリティ デバイスを発注する（必須） 54
ステップ 14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション） 55
ステップ 15 M.2 SATA SSD を選択する（オプション） 56
ステップ 16 M.2 NVMe および RAID コントローラ（オプション）を注文する 57
ステップ 17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する 58
ステップ 18 オプションのオペレーティング システム メディア キットを選択する 62
参考資料 63
ブロック図 63
シャーシ 65
ライザー 67
ライザー カードの設定とオプション 69
ライザー 1A 69
ライザー 1B 70
ライザー 1C 71
ライザー 2A 72
ライザー 2C 73
ライザー 3A 74
ライザー 3B 75
ライザー 3C 76
シリアル ポートの詳細 77
KVM ケーブル 77
CPU とメモリをアップグレードまたは交換する 78
スペア部品 79

目次

技術仕様 95
寸法と重量 95
電源仕様 97
環境仕様 101
拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限 102
コンプライアンス要件 103
販売終了（EOL）製品 104

概要

Cisco UCS C240 M7 SFF サーバは、次を装備して、2U フォーム ファクタで Cisco Unified Computing System ポートフォリオの機能を拡張します。第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ、最大 256GB **または** 第 4 世代の DIMM キャパシティ ポイントを装備した DDR5-5600 メモリの CPU あたり 16 個の DIMM スロット Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ、最大 256GB の DIMM キャパシティ ポイントを装備した DDR5-4800 メモリ DIMM の CPU あたり 16 個の DIMM スロット。

Cisco UCS C240 M7 SFF サーバーは、最新の Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサの能力を活用し、以下を提供します。

CPU:

- 最大 2 台の第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ (プロセッサあたり最大 64 コア) **または**
- 最大 2 個の第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ（プロセッサあたり最大 60 個のコア）。

メモリ：

- 2 ソケット構成で 32 x 256GB DDR5-5600 DIMM で最大 8TB(第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ) **または**
- 2 ソケット構成で 32 x 256GB DDR5-4800 DIMM で最大 8TB(第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ)。

サーバには、次のいずれかの 1 つまたは 2 つの内部スロットがあります。

- SAS/SATA/NVMe ドライブを制御するためのキャッシュ バックアップを備えた Cisco 24G トライモード RAID コントローラ、**または**
- SAS/SATA ドライブを制御するキャッシュ バックアップを備えた Cisco 12G RAID コントローラ、**または**
- SAS/SATA ドライブを制御する Cisco 12G SAS パススルー HBA

mLOM：UCS C240 M7 SFF サーバには、単一の 1GBE 管理ポートがあります。モジュール型 LAN On Motherboard（mLOM）/OCP 3.0 モジュールは、最大 2 つの 100GBE ポートを提供します。シャーシ前面のコネクタは KVM 機能を提供します。

次のいくつかのオプションから選択できます。

- **オプション 1** UCSC-C240-M7SX（*図 1、(4 ページ)* を参照）：
  - 最大 24 個の前面 SFF SAS/SATA HDD または SAS/SATA SSD または NVMe SSD をサポートします（オプションで、スロットの最大 4 つを直接接続 NVMe にすることができます)。
  - I/O 中心型オプションは、3 つすべての背面ライザーを使用して最大 8 個の PCIe スロットを提供
  - ストレージ中心オプションでは、合計で最大 4 個の SFF ドライブ スロット（SAS/SATA または NVMe PCIe 第 4 世代）と 3 個の PCIe スロットを備えた 3 個の背面ライザーが提供されます。**または**
- **オプション 2** UCSC-C240-M7SN（*図 1、(4 ページ)* を参照）：
  - 最大 24 個の前面 SFF NVMe SSD (ドライブは PCIe Gen4 x2 に直接接続)
  - I/O 中心型オプションは、3 つすべての背面ライザーを使用して最大 8 個の PCIe スロットを提供
  - ストレージ中心オプションでは、合計で最大 4 個の SFF ドライブ スロット（NVMe PCIe 第 4 世代）と 3 個の PCIe スロットを備えた 3 個の背面ライザーが提供されます。

Cisco UCS C240 M7 SFF サーバはスタンドアロンまたは Cisco Unified Computing System の一部として使用できます。これは、単独の統合アーキテクチャにコンピューティング、ネットワーキング、管理、仮想化、ストレージアクセスを統合することで、ベア メタルと仮想環境の両方でエンドツーエンドのサーバ可視性、管理、および制御を可能にします。

UCS C240 M7 サーバのすべての構成の正面図と背面図については、*図 1、(4 ページ)* を参照してください。

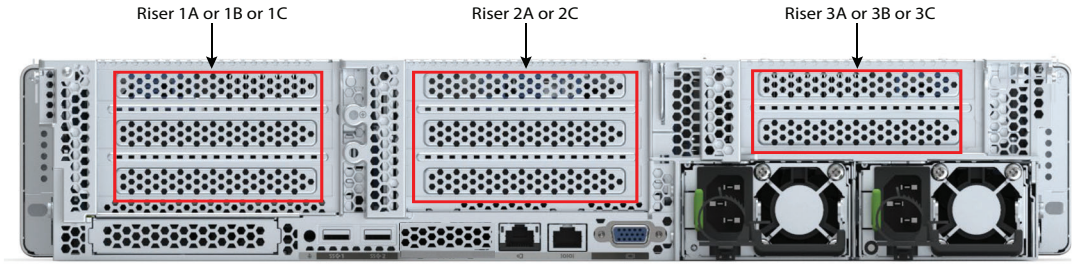
図 1　　Cisco UCS C240 M7 SFF ラック サーバ

オプション 1

最大 24 個の前面 SFF SAS/SATA HDD または SAS/SATA SSD または NVMe SSD をサポートします (オプションで、スロットの最大 4 つを直接接続 NVMe にすることができます)。

前面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は *図 2、(5 ページ)* を参照)

背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は *図 3、(6 ページ)* を参照)

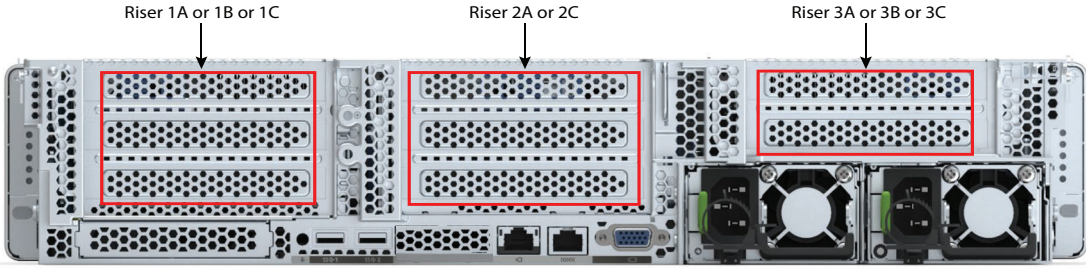


オプション 2

最大 24 個の前面 SFF NVMe SSD のみ（ドライブは PCIe Gen4 x2 に直接接続）

前面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は *図 4、(8 ページ)* を参照)

背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は *図 5、(9 ページ)* を参照)

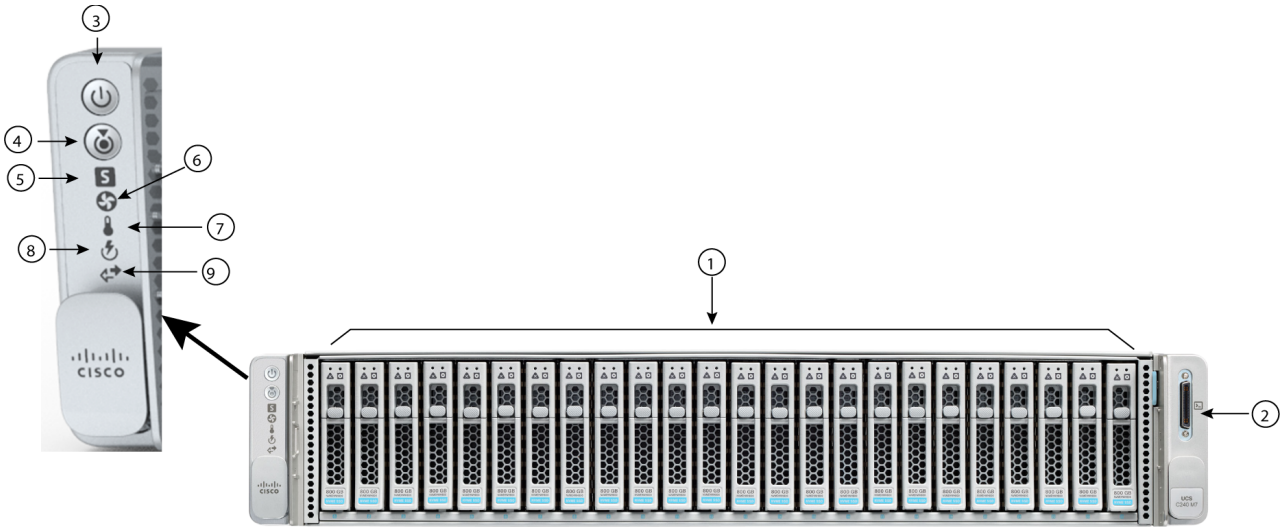


詳細図

シャーシ 正面図 - オプション 1

図 2 に、24 個の前面ドライブで構成された Cisco UCS C240 M7 SFF ラック サーバの正面図を示します。

図 2　　シャーシ前面ビュー（オプション 1 - UCSC-C240-M7SX）

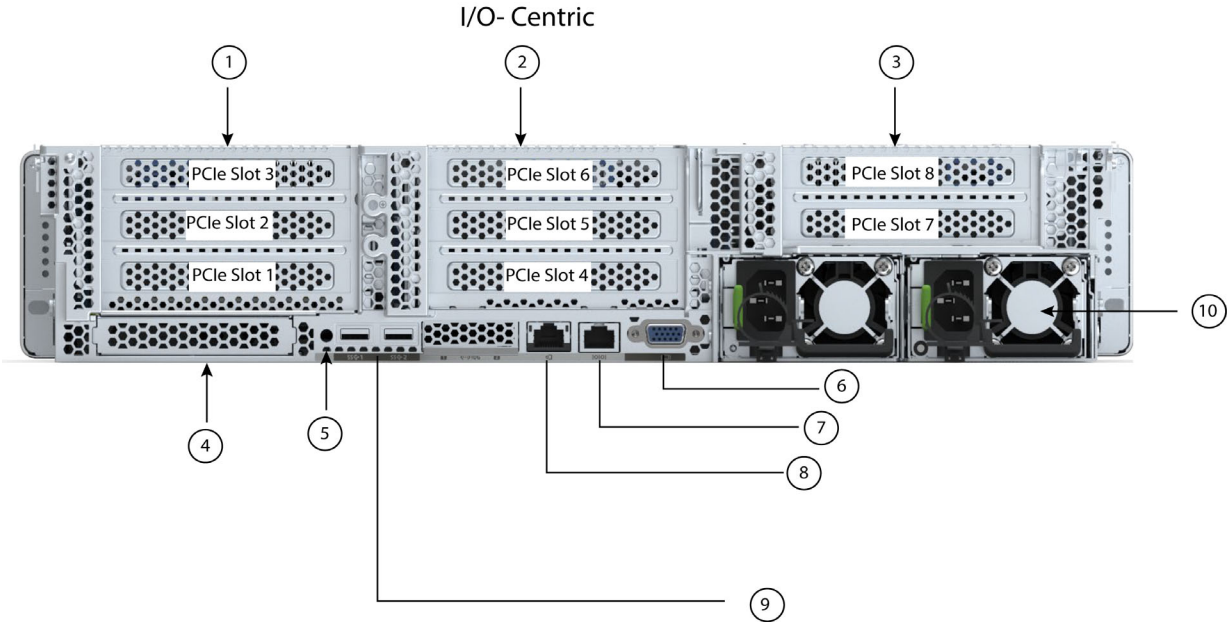


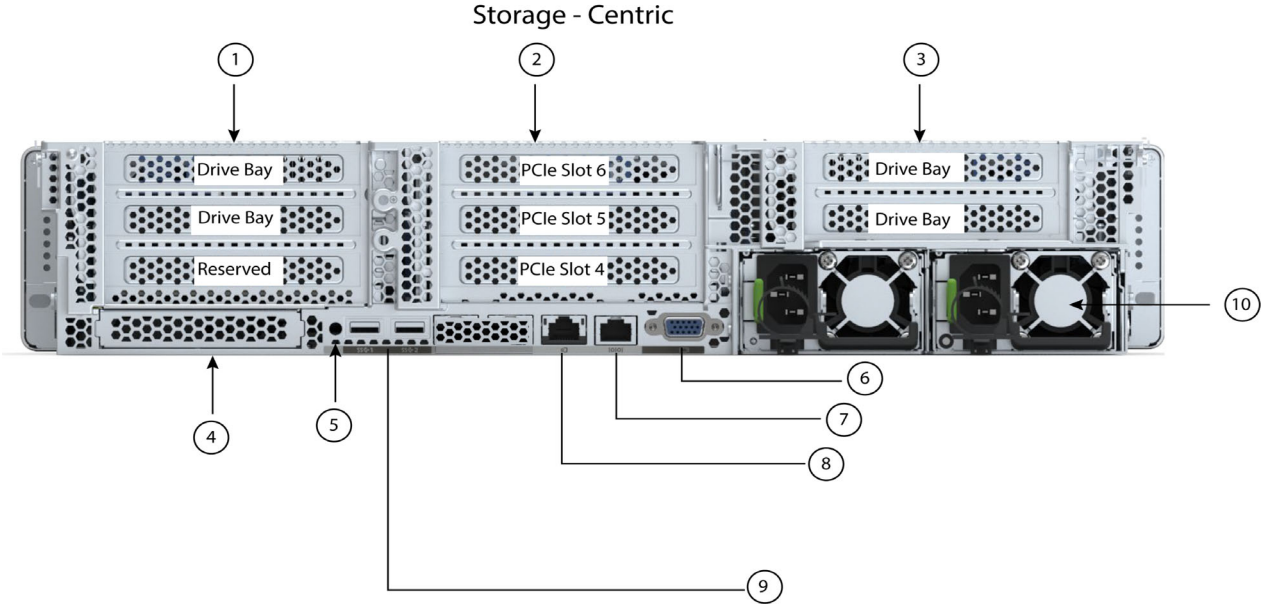
1	ドライブ ベイ 1 ~ 24 は、最大 24 個の前面 SFF SAS/SATA HDD または SAS/SATA SSD または NVMe SSD をサポートします（オプションで、スロットの最大 4 つを直接接続 NVMe にすることができます）。	**6**	ファン ステータス LED
2	KVM コネクタ （USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアル コネクタ X 1 を装備した KVM ケーブルで使用）	**7**	温度ステータス LED
3	電源ボタン / 電源ステータス LED	**8**	電源装置ステータス LED
4	ユニット識別ボタン /LED	**9**	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED	**-**	-

シャーシの背面図

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。

図 3　　シャーシの背面図（UCSC-C240-M7SX）



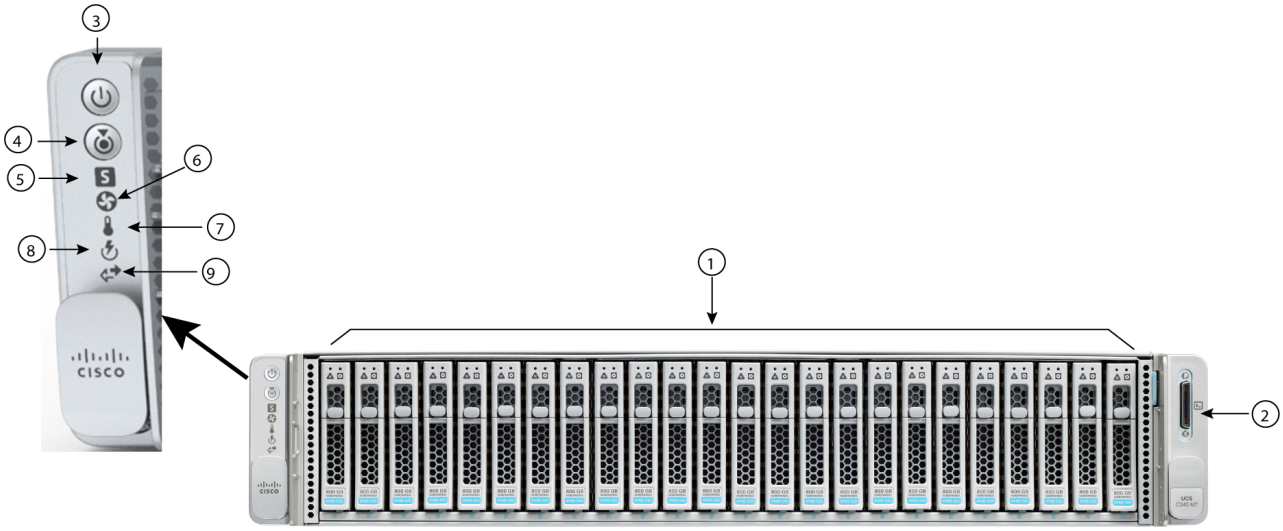


1	次の 3 つのライザー 1 オプションがあります。 **ライザー 1A（I/O 中心、第 4 世代、CPU1 制御）** 3 つの第 4 世代 PCIe スロットをサポート： ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 3 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です **ライザー 1B（ストレージ中心、CPU1 制御）** 2 つのドライブ ベイをサポート： ■ スロット 1 は予約されています ■ ドライブ ベイ 102、x4、SAS/SATA/NVMe ■ ドライブ ベイ 101、x4、SAS/SATA/NVMe **ライザー 1C（I/O 中心、第 5 世代、CPU1 制御）** 2 つの第 5 世代 PCIe スロットをサポート： ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です	**6**	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)
2	ライザー 2 には 2 つのオプションがあります。 **ライザー 2A（I/O 中心、第 4 世代、CPU2 制御）** 3 つの第 4 世代 PCIe スロットをサポート： ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 6 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です **ライザー 2C（I/O 中心、第 5 世代、CPU2 制御）** 2 つの第 5 世代 PCIe スロットをサポート： ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です	**7**	COM ポート (RJ45 コネクタ)
3	ライザー 3 には 3 つのオプションがあります。 **ライザー 3A（I/O 中心、CPU2 制御）** 次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。 ■ スロット 7 はフルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし、GPU なしです ■ スロット 8 はフルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし、GPU なしです **ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御)** 2 つのドライブ ベイをサポート： ■ ドライブ ベイ 104、x4、SAS/SATA/NVMe ■ ドライブ ベイ 103、x4、SAS/SATA/NVMe **ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール)** 1 つの PCIe スロットをサポート： ■ スロット 7 は 1 個のフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 8 はダブル幅 GPU によってブロックされています（未使用）	**8**	1 GbE 専用イーサネット管理ポート
4	モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）/OCP 3.0 カード スロット（x16）	**9**	USB 3.0 ポート (2 個)
5	システム ID プッシュボタン /LED	**10**	電源装置（2 台）

シャーシ 正面図 - オプション 2

図 4 に、24 個の前面ドライブで構成された Cisco UCS C240 M7 SFF ラック サーバの正面図を示します。

図 4　　シャーシ前面ビュー（オプション 2 - UCSC-C240-M7SN）



1	ドライブ ベイ 1 ~ 24 は NVMe PCIe ドライブをサポートします（専用）[1]	**6**	ファン ステータス LED
2	KVM コネクタ （USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアル コネクタ X 1 を装備した KVM ケーブルで使用）	**7**	温度ステータス LED
3	電源ボタン / 電源ステータス LED	**8**	電源装置ステータス LED
4	ユニット識別ボタン /LED	**9**	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED	**-**	-

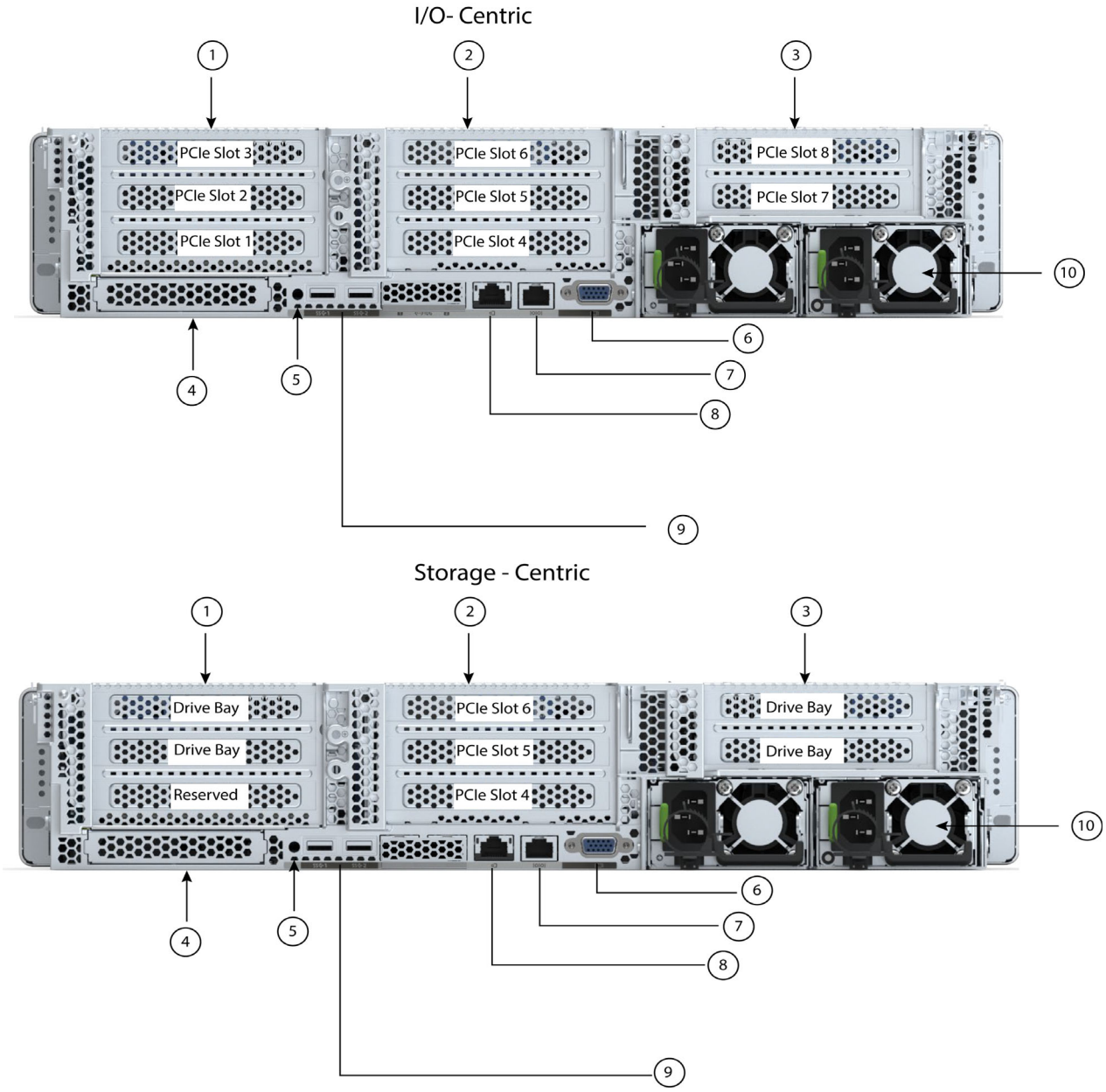
注：

1. If NVMe drives are selected, you must also select 2 CPUs.

シャーシの背面図 - オプション 2

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。

図 5　　シャーシ背面ビュー（オプション 2 - UCSC-C240-M7SN）



1	次の 3 つのライザー 1 オプションがあります。 **ライザー 1A（I/O 中心、第 4 世代、CPU1 制御）** 3 つの第 4 世代 PCIe スロットをサポート： ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 3 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です **ライザー 1B（ストレージ中心、CPU1 制御）** 2 つのドライブ ベイをサポート： ■ スロット 1 は予約されています ■ ドライブ ベイ 102、x4、NVMe ■ ドライブベイ 101、x4、NVMe **ライザー 1C（I/O 中心、第 5 世代、CPU1 制御）** 2 つの第 5 世代 PCIe スロットをサポート： ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です	**6**	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)
2	ライザー 2 には 2 つのオプションがあります。 **ライザー 2A（I/O 中心、第 4 世代、CPU2 制御）** 3 つの第 4 世代 PCIe スロットをサポート： ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 6 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です **ライザー 2C（I/O 中心、第 5 世代、CPU2 制御）** 2 つの第 5 世代 PCIe スロットをサポート： ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です	**7**	COM ポート (RJ45 コネクタ)
3	ライザー 3 には 3 つのオプションがあります。 **ライザー 3A（I/O 中心、CPU2 制御）** 次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。 ■ スロット 7 はフルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし、GPU なしです ■ スロット 8 はフルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし、GPU なしです **ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御)** 2 つのドライブ ベイをサポート： ■ ドライブ ベイ 104、x4、NVMe ■ ドライブ ベイ 103、x4、NVMe **ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール)** 1 つの PCIe スロットをサポート： ■ スロット 7 は 1 個のフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 8 はダブル幅 GPU によってブロックされています（未使用）	**8**	1 GbE 専用イーサネット管理ポート
4	モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）/OCP 3.0 カード スロット（x16）	**9**	USB 3.0 ポート (2 個)
5	システム ID プッシュボタン /LED	**10**	電源装置（2 台）

サーバ本体の標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスク ドライブ、メモリ容量など）については、*サーバの構成（14 ページ）* を参照してください。

表 1　機能および特長

機能 / 特長	説明
シャーシ	2 ラック ユニット（2RU）シャーシ
CPU	■ 1 つまたは 2 つの第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ**または** 1 つまたは 2 つの第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ。 ■ 各 CPU には 8 チャンネルあり、チャンネルごとに最大 2 つの DIMM と、CPU ごとに最大 16 の DIMM があります。 ■ UPI リンク：20GT/s で最大 4
チップセット	Intel® C741 シリーズ チップセット
メモリ	■ 合計 32 個の DDR5-5600 MT/s DIMM スロット、第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ（CPU あたり 16 個）**または** 合計 32 個の DDR5-4800 MT/s DIMM スロット、第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ ■ 最大 8TB DDR5-5600 DIMM メモリ容量（32x 256GB DIMM）、第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ **または** 最大 8 TB DDR5-4800 DIMM メモリ容量（32 x 256 GB DIMM）、第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ ■ on-die ECC で、DDR4-3200 に比べてピーク帯域幅が 75% 増加します。すべての密度は Registered DIMM（RDIMM）です
ビデオ	Cisco Integrated Management Controller（CIMC）は、Matrox G200e ビデオ / グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。 ■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 ■ 組み込み DDR メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします（デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます） ■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。 ■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC ■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス
電源サブシステム	以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。 ■ 1050 W（DC） ■ 1200 W（AC） ■ 1600 W（AC） ■ 2300 W（AC） 最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。
ファン	ホットスワップ可能なファン（前面から背面への冷却用エアーフロー）X 6
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
ACPI	このサーバは、Advanced Configuration and Power Interface（ACPI）6.2 規格をサポートしています。
Infiniband	InfiniBand アーキテクチャは PCIe スロットで使用可。

機能 / 特長	説明
拡張スロット	■ ライザー 1A（第 4 世代 PCIe スロット X 3） ■ ライザー 1B（ドライブ ベイ X 2） ■ ライザー 1C（第 5 世代 PCIe スロット） ■ ライザー 2A（第 4 世代 PCIe スロット × 3） ■ ライザー 2C（第 5 PCIe スロット × 2） ■ ライザー 3A（第 4 世代 PCIe スロット × 2） ■ ライザー 3B（ドライブ ベイ × 2） ■ ライザー 3C（フルハイト、ダブル幅 GPU × 1） **注：**ライザー 1、ライザー 2、およびライザー 3 の詳細については、*ライザー カードの設定とオプション（69 ページ）*を参照してください。
内部ストレージ デバイス	ドライブ ストレージ： このサーバでは 2 つの異なるバージョンを構成可能です。 ■ UCSC-C240-M7SX **（オプション 1）**： • 最大 24 個の前面 SFF SAS/SATA HDD または SAS/SATA SSD または NVMe SSD • オプションで、最大 4 つのスロットを直接接続 NVMe にすることができます。これらのドライブは、前面ベイ 1、2、3、4 にのみ配置する必要があります。残りのベイ（5 ~ 24）は、SAS/SATA/NVMe SSD または HDD を装着できます。 • オプションで、最大 4 台の SFF 背面 SAS / SATA / NVMe ドライブ ■ UCSC-C240-M7SN **（オプション 2）**： • 最大 24 台の前面 NVMe ドライブ（のみ）。 • オプションで、最大 4 台の背面 NVMe ドライブ（のみ） • 2 台の CPU は NVMe SSD を選択する時に必要です。 他のストレージ ■ マザーボード上のミニストレージ モジュールコネクタは、2 つの SATA M.2 SSD を保持するブート最適化 RAID コントローラキャリアをサポートします。 ■ ファームウェアおよびその他のユーザー データのステージング用の 8GB FlexMMC ユーティリティ ストレージ。8GB FlexMMC ストレージは、M7 のマザーボードに内蔵されています。

機能 / 特長	説明
ストレージコントローラ	内部ストレージ コントローラ： 24G トライモード RAID コントローラ、12G RAID コントローラ、または 12G SAS HBA。一度に使用できる raid コントローラは 1 つだけです。 ■ Cisco 24G トライモード RAID コントローラ • RAID サポート（RAID 0、1、5、6、10、50、60、RAID0、および RAID00） • 最大 14 個の内部 SAS/SATA/NVMe ドライブをサポート ■ Cisco 12G RAID コントローラ • RAID サポート（RAID 0、1、5、6、10、50、60、RAID0、および RAID00） • 最大 28 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 ■ Cisco 12G SAS HBA • RAID はサポートされません • JBOD/ パススルー モードのサポート • 最大 14 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 外部ストレージ コントローラ： ■ 外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA
モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）/ Open Compute Project（OCP）3.0 スロット	マザーボードの mLOM/OCP 3.0 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。 ■ Cisco 仮想インターフェイス カード ■ OCP 3.0 ネットワーク インターフェイス カード
インターフェイス	■ 背面パネル： • 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート • RS-232 シリアル ポート（RJ45 コネクタ）x 1 • DB15 VGA コネクタ × 1 • USB 3.0 ポートコネクタ x 2 • 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）/OCP 3.0 スロット x 1 ■ 前面パネル： • KVM コンソールコネクタ x 1（USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート（RS232）RJ45 コネクタ x 1 を装備）
組み込み管理プロセッサ	Cisco Integrated Management Controller（CIMC）ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ（BMC）。 CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポート、1GE/10GE LOM ポート、または Cisco 仮想インターフェイス カード（VIC）を介して CIMC にアクセスできます。 CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント（Cisco 12G SAS HBA など）を管理します。
ファブリック インターコネクト	Cisco UCS 6454、64108 および 6536 ファブリック インターコネクトと互換性があります
UCSM[2]	UCS Manager（UCSM）4.3(2) 以降は、ファブリック インターコネクト内で実行され、一部のサーバ コンポーネントを自動的に検出してプロビジョニングします。
Intersight	Intersight は、サーバ管理機能を提供します。
CIMC	Cisco Integrated Management Controller 4.3(1) 以降

サーバの構成

次の手順にしたがって、Cisco UCS C240 M7 SFF ラック サーバを構成してください。

- *ステップ 1 サーバ SKU を選択するページ 15*
- *ステップ 2 ライザーカードを選択する（必須）ページ 16*
- *ステップ 3 CPU を選択する（必須）ページ 18*
- *ステップ 4 メモリを選択する（必須）ページ 24*
- *ステップ 5 ドライブ コントローラを選択する（オプション）ページ 31*
- *ステップ 6 ドライブを選択する（オプション）ページ 35*
- *ステップ 7 PCIe カードを選択する（オプション）ページ 40*
- *ステップ 8 GPU カードを選択する（オプション）、ページページ 44*
- *ステップ 9 電源装置を発注する（必須）ページ 47*
- *ステップ 10 入力電源コードを選択する（必須）ページ 48*
- *ステップ 11 ツールレス レール キット（必須）とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム（オプション）を発注するページ 52*
- *ステップ 12 管理設定を選択する（オプション）ページ 53*
- *ステップ 13 セキュリティ デバイスを発注する（必須）ページ 54*
- *ステップ 14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション）ページ 55*
- *ステップ 15 M.2 SATA SSD を選択する（オプション）ページ 56*
- *ステップ 16 M.2 NVMe および RAID コントローラ（オプション）を注文するページ 57*
- *ステップ 17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択するページ 58*
- *ステップ 18 オプションのオペレーティング システム メディア キットを選択するページ 62*

ステップ 1　サーバ SKU を選択する

最上位の注文製品 ID（PID）は、次のように表示されます*表 2*。

表 2　トップ レベルの注文 PID（メジャー ライン バンドル）

製品 ID（PID）	説明
UCS-M7-MLB	UCS M7 RACK MLB このメジャー ライン バンドル（MLB）は、ソフトウェア PID を備えたラック サーバ（UCSC-C240-M7SX または UCSC-C240-M7SN）で構成されています。この PID を使用して新しい設定を開始します。

サーバーの製品識別子（PID）を*表 3* から選択します。

注意：この製品は、承認済みバンドル以外で購入することはできません。(MLB の下で注文する必要があります)

表 3　Cisco UCS C240 M7 SFF ラック ベース サーバの PID

製品 ID（PID）	説明
UCSC-C240-M7SX（オプション 1）：	24 ドライブ バックプレーン付き小型フォームファクタ（SFF）ドライブ。 ■ 前面ドライブ ベイ 1 ~ 24 は、取り付けられているコントローラ タイプに応じて、2.5 インチ SAS/SATA/NVMe SSD をサポートします。 ■ オプションで、前面ローディング ドライブ ベイ 1、2、3、4 は 2.5 インチ直接接続 NVMe SSD をサポートしています。 ■ オプションで、背面に 4 台の SAS / SATA / NVMe ドライブ
UCSC-C240-M7SN（オプション 2）	24 ドライブ バックプレーン付き小型フォームファクタ（SFF）ドライブ。 ■ フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 24 は 2.5 インチ NVMe (のみの) ドライブをサポートしています。 ■ オプションで、4 台の背面 NVMe (のみの) ドライブ

Cisco UCS C240 M7 SFF サーバ：

- 24 ドライブ バックプレーンを含みます。
- 電源ユニット、CPU、メモリ、ハード ディスク ドライブ（HDD）、ソリッド ステート ドライブ（SSD）、NVMe ドライブ、SD カード、ライザー 1、ライザー 2、ライザー 3、ツールレス レール キット、PCIe カードは含まれません。
- 以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

ステップ 2　ライザーカードを選択する（必須）

表 4 から希望のライザーを選択します。

注意：

- ライザー 2 を除き、ストレージ ライザーと I/O ライザーを混在させることはできません
- ライザー 3 を除き、第 4 世代と第 5 世代のライザーを混在させることはできません。

表 4　ライザーの PID

製品 ID（PID）	説明
オプション 1	
UCSC-RIS1A-240-D （I/O ライザー、第 4 世代）	C240 M7 ライザー 1A PCIe **第 4 世代**（CPU1 で制御） ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x8 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 3 はフルハイト、フル長、x8 で、シングル幅 GPU をサポートします **注：**このライザーは、UCSC-RIS2A-240-D、UCSC-RIS3A-240-D、または UCSC-RIS3C-240-D でのみ選択できます。
UCSC-RIS1B-24XM7 （ストレージ ライザー）	C240 M7 ライザー 1B（CPU1 で制御） ■ スロット 1 は予約されています ■ ドライブ ベイ 102、x4 で、SAS/SATA/NVMe ドライブをサポートします ■ ドライブ ベイ 101、x4 で、SAS/SATA/NVMe ドライブをサポートします **注：**このライザーは、UCSC-RIS2A-240-D または UCSC-RIS2C-24XM7、および UCSC-RIS3B-24XM7 でのみ選択できます。
UCSC-RIS1C-24XM7 （I/O ライザー、第 5 世代）	C240 M7 ライザー 1C PCIe **第 5 世代**（CPU1 で制御） ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします **注：**このライザーは、UCSC-RIS2C-240M7、UCSC-RIS3A-240-D、または UCSC-RIS3C-240-D でのみ選択できます。
オプション 2（2-CPU を選択する必要があります）	
UCSC-RIS2A-240-D （I/O ライザー、第 4 世代）	C240 M7 ライザー 2A PCIe **第 4 世代**（CPU2 で制御） ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x8 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 6 はフルハイト、フル長、x8 で、シングル幅 GPU をサポートします

表 4　ライザーの PID

製品 ID（PID）	説明
UCSC-RIS2C-24XM7 (I/O ライザー、第 5 世代)	C240 M7 ライザー 2C PCIe **第 5 世代**（CPU2 で制御） ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x16 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします
オプション 3（2-CPU を選択する必要があります）	
UCSC-RIS3A-240-D (I/O ライザー、第 4 世代)	C240 M7 ライザー 3A PCIe **第 4 世代**（CPU2 で制御） ■ スロット 7 はフルハイト、フルレングス、x8 ■ スロット 8 はフルハイト、フルレングス、x8
UCSC-RIS3B-24XM7 (ストレージ ライザー)	C240 M7 ライザー 3B（CPU2 で制御） ■ ドライブ ベイ 104、x4、SAS/SATA/NVMe ドライブ ■ ドライブ ベイ 103、x4、SAS/SATA/NVMe ドライブ
UCSC-RIS3C-240-D (GPU ライザー)	C240 M7 ライザー 3C（CPU2 で制御） ■ スロット 7 は 1 個のフルハイト、フル長、x16、ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 8 はダブル幅 GPU によってブロックされています（未使用）
選択されたライザーとともに含まれるアクセサリ / スペア： ■ ライザー 2 またはライザー 3 が選択されていない場合、ライザー 2 用の UCSC-FBRS2-C240-D およびライザー 3 用の UCSC-FBRS3-C240-D ライザー フィラー ブランクが自動的に含まれます。 ■ CBL-RSASR1B-240-D は、ライザー 1 および RAID コントローラ（UCSC-RAID-T-D）の選択に自動的に含まれます ■ CBL-R1B-SD-240-D は、ライザー 1 および RAID コントローラ（UCSC-RAID-SD-D）の選択に自動的に含まれます ■ CBL-SASR1B-C24XM7 は、ライザー 1 と RAID コントローラ（UCSC-RAID-HP）の選択に自動で含まれています。 ■ CBL-RSASR3B-240-D は、ライザー 3 と RAID コントローラ（UCSC-RAID-T-D または UCSC-RAID-SD-D）の選択に自動で含まれています。 ■ CBL-SASR3B-C24XM7 は、ライザー 3 と RAID コントローラ（UCSC-RAID-HP）の選択に自動で含まれています。 **注：**後でライザーと Raid コントローラを追加する場合は、アクセサリーを一緒に 注文 する 必要があることに注意してください。	

注：

■ ライザ カードの詳細については、次を参照します *ライザー カードの設定とオプション (69 ページ)*

■ 特定のライザー スロットの GPU サポートについては、*表 20 (44 ページ)* を参照してください。

ステップ 3　CPU を選択する（必須）

CPU の標準機能は次のとおりです。

- 第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサは、Intel® C741 シリーズ チップセットとペアリングされています。
  - 最大 64 コア
  - 最大 320 MB のキャッシュ サイズ
  - 電力：最大 350 ワット
  - UPI リンク：20GT/s で最大 4
- 第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサは、Intel® C741 シリーズ チップセットとペアリングされています。
  - 最大 60 コア
  - 最大 112.50 MB のキャッシュ サイズ
  - 電力：最大 350 ワット
  - UPI リンク：16GT/s で最大 4

CPU を選択する

注：既存の C240M7 サーバを第 4 世代 CPU から第 5 世代 CPU にアップグレードする場合、および 75W を超える GPU がサーバに取り付けられている場合は、エアダクト **(UCSC-GPUAD-C240M7=)** が必要です。詳細については、「設置ガイド」を参照してください。

- 使用可能な第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU を *表 5* に示します。CPU の接尾辞表記については、*表 7 (22 ページ)* を参照してください。
- 使用可能な第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU を *表 6* に示します。CPU の接尾辞表記については、*表 7 (22 ページ)* を参照してください。

注意：2U NVMe/SAS SKU の場合、通常の動作温度は 35°C [95°F] に制限され、ファンの障害により 28°C [82.4°F] に低下します。背面ドライブを取り付けると、ファンの障害により、通常の動作温度はそれぞれ 30°C [86°F] と 26°C [78.8°F] に低下します。

GPU が取り付けられている場合、CPU TDP は 300W に制限されます。複数の GPU>75W がインストールされている場合、通常の動作温度は 30°C [86°F] で、25°C [77°F] に低下し、ファンの障害が発生します。

表 5　第 5 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント / ワークロード	最大ソケット (S)	コア (C)	クロック周波数 GHz	電源 (W)	キャッシュサイズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
8000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I8592V	クラウド /SaaS/IaaS	2S	64	2.00	330 W	320.00	4800
UCS-CPU-I8592+	2S パフォーマンス	2S	64	1.90	350 W	320.00	5600
UCS-CPU-I8581V[1]	1-S クラウド /SaaS	1S	60	2.00	270 W	300.00	4800
UCS-CPU-I8580	2S パフォーマンス	2S	60	2.00	350	300.00	5600
UCS-CPU-I8571N[1]	1-S ネットワーキング	1S	52	2.40	300	300.00	4800
UCS-CPU-I8570	2S パフォーマンス	2S	56	2.10	350	300.00	5600
UCS-CPU-I8568Y+	2S パフォーマンス	2S	48	2.30	350	300.00	5600
UCS-CPU-I8562Y+	2S パフォーマンス	2S	32	2.80	300	60.00	5600
UCS-CPU-I8558U[1]	1- ソケット最適化	1S	48	2.00	300	260.00	4800
UCS-CPU-I8558P	クラウド /SaaS/IaaS	2S	48	2.70	350	260.00	5600
UCS-CPU-I8558	2S メインライン	2S	48	2.10	330	260.00	5200
6000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I6554S	ストレージ	2S	36	2.20	270	180.00	5200
UCS-CPU-I6548Y+	2S パフォーマンス	2S	32	2.50	250	60.00	5200
UCS-CPU-I6548N	Networking	2S	32	2.80	250	60.00	5200
UCS-CPU-I6544Y	2S パフォーマンス	2S	16	3.60	270	45.00	5200
UCS-CPU-I6542Y	2S パフォーマンス	2S	24	2.90	250	60.00	5200
UCS-CPU-I6538Y+	2S メインライン	2S	32	2.20	225	60.00	5200
UCS-CPU-I6538N	Networking	2S	32	2.10	205	60.00	5200
UCS-CPU-I6534	2S パフォーマンス	2S	8	3.90	195	22.50	4800
UCS-CPU-I6530	2S メインライン	2S	32	2.10	270	160.00	4800
UCS-CPU-I6526Y	2S パフォーマンス	2S	16	2.80	195	37.50	5200
5000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I5520+	2S メインライン	2S	36	2.20	205	52.50	4800
UCS-CPU-I5515+	2S パフォーマンス	2S	8	3.20	165	22.50	4800
UCS-CPU-I5512U[1]	1- ソケット最適化	1S	28	2.10	185	52.50	4800
4000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I4516Y+	2S メインライン	2S	24	2.20	185	45.00	4400
UCS-CPU-I4514Y	2S メインライン	2S	16	2.00	150	30.00	4400
UCS-CPU-I4510T[2]	エッジ（IOT）	2S	12	2.00	115	30.00	4400
UCS-CPU-I4510[2]	2S メインライン	2S	12	2.40	150	30.00	4400

表 5　第 5 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント / ワークロード	最大ソケット (S)	コア (C)	クロック周波数 GHz	電源 (W)	キャッシュサイズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
UCS-CPU-I4509Y[2]	2S メインライン	2S	8	2.60	125	\22.50	4400
3000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I3508U[1,2]	1- ソケット最適化	1S	8	2.10	125	\22.50	4400
CPU 構成に含まれるアクセサリ / スペア： ■ UCSC-HSHP-C245M6 **注：**後から 2 つ目の CPU を追加する場合は、アクセサリを 注文 する 必要があります。							

注：

1. 2 CPU 構成でこれらの CPU を 2 つ使用することはできません。また、これらの CPU を 2 つ使用する 2 CPU システムに後でアップグレードすることはできません。
2. 初期出荷後（FCS）利用可能

表 6　第 4 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント / ワークロード	最大ソケット (S)	コア (C)	クロック周波数 GHz	電源 (W)	キャッシュサイズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
8000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I8490H	IMDB/ アナリティクス	2S	60	1.90	350	112.50	4800
UCS-CPU-I8480+	2S パフォーマンス	2S	56	2.00	350	105.00	4800
UCS-CPU-I8471N[1]	5G/ ネットワーキング	1S	52	1.80	300	97.50	4800
UCS-CPU-I8470N	5G/ ネットワーキング	2S	52	1.70	300	97.50	4800
UCS-CPU-I8470	2S パフォーマンス	2S	52	2.00	350	105.00	4800
UCS-CPU-I8468V	クラウド /SaaS/ メディア	2S	48	2.40	330	97.50	4800
UCS-CPU-I8468H	IMDB/ アナリティクス	2S	48	2.10	330	105.00	4800
UCS-CPU-I8468	2S パフォーマンス	2S	48	2.10	350	105.00	4800
UCS-CPU-I8462Y+	2S パフォーマンス	2S	32	2.80	300	60.00	4800
UCS-CPU-I8461V[1]	クラウド /SaaS/ メディア	1S	48	2.20	300	97.50	4800
UCS-CPU-I8460Y+	2S パフォーマンス	2S	40	2.00	300	105.00	4800

表 6　第 4 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント / ワークロード	最大ソケット (S)	コア (C)	クロック周波数 GHz	電源 (W)	キャッシュサイズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
UCS-CPU-I8460H	IMDB/ アナリティクス	2S	40	2.20	330	105.00	4800
UCS-CPU-I8458P	クラウド /SaaS/ メディア	2S	44	2.70	350	82.50	4800
UCS-CPU-I8454H	IMDB/ アナリティクス	2S	32	2.10	270	82.50	4800
UCS-CPU-I8452Y	2S メインライン	2S	36	2.00	300	67.50	4800
UCS-CPU-I8450H	IMDB/ アナリティクス	2S	28	2.00	250	75.00	4800
UCS-CPU-I8444H	IMDB/ アナリティクス	2S	16	2.90	270	45.00	4800
6000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I6454S	ストレージ	2S	32	2.20	270	60.00	4800
UCS-CPU-I6448Y	2S パフォーマンス	2S	32	2.10	225	60.00	4800
UCS-CPU-I6448H	IMDB/ アナリティクス	2S	32	2.40	250	60.00	4800
UCS-CPU-I6444Y	2S パフォーマンス	2S	16	3.60	270	45.00	4800
UCS-CPU-I6442Y	2S パフォーマンス	2S	24	2.60	225	60.00	4800
UCS-CPU-I6438Y+	2S メインライン	2S	32	2.00	205	60.00	4800
UCS-CPU-I6438N	5G/ ネットワーキング	2S	32	2.00	205	60.00	4800
UCS-CPU-I6438M	クラウド /SaaS/ メディア	2S	32	2.20	205	60.00	4800
UCS-CPU-I6434H	IMDB/ アナリティクス	2S	8	3.70	195	22.50	4800
UCS-CPU-I6434	2S パフォーマンス	2S	8	3.70	195	22.50	4800
UCS-CPU-I6430	2S メインライン	2S	32	2.10	270	60.00	4400
UCS-CPU-I6428N	5G/ ネットワーキング	2S	32	1.80	185	60.00	4000
UCS-CPU-I6426Y	2S パフォーマンス	2S	16	2.50	185	37.50	4800
UCS-CPU-I6421N[1]	5G/ ネットワーキング	1S	32	1.80	185	60.00	4400
UCS-CPU-I6418H	IMDB/ アナリティクス	2S	24	2.10	185	60.00	4800
UCS-CPU-I6416H	IMDB/ アナリティクス	2S	18	2.20	165	45.00	4800
UCS-CPU-I6414U[1]	1S gen. purpose	1S	32	2.00	250	60.00	4800

表 6　第 4 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント / ワークロード	最大ソケット (S)	コア (C)	クロック周波数 GHz	電源 (W)	キャッシュサイズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
5000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I5420+	2S メインライン	2S	28	2.00	205	52.50	4400
UCS-CPU-I5418Y	2S メインライン	2S	24	2.00	185	45.00	4400
UCS-CPU-I5418N	5G/ ネットワーキング	2S	24	1.80	165	45.00	4000
UCS-CPU-I5416S	ストレージ	2S	16	2.00	150	30.00	4400
UCS-CPU-I5415+	2S パフォーマンス	2S	8	2.90	150	22.50	4400
UCS-CPU-I5412U[1]	1S gen. purpose	1S	24	2.10	185	45.00	4400
UCS-CPU-I5411N[1]	5G/ ネットワーキング	1S	24	1.90	165	45.00	4400
4000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I4416+	2S メインライン	2S	20	2.00	165	37.50	4000
UCS-CPU-I4410Y	2S メインライン	2S	12	2.00	150	30.00	4000
UCS-CPU-I4410T	IoT	2S	10	2.70	150	26.25	4000
3000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I3408U[1]	1S gen. purpose	1S	8	1.80	125	22.50	4000
CPU 構成に含まれるアクセサリ / スペア： ■ UCSC-HSHP-C245M6 **注：**後から 2 つ目の CPU を追加する場合は、アクセサリを 注文 する 必要があります。							

注：

1. 2 CPU 構成でこれらの CPU を 2 つ使用することはできません。また、これらの CPU を 2 つ使用する 2 CPU システムに後でアップグレードすることはできません。

表 7　CPU サフィックス

CPU サフィックス	説明書	特長
P	クラウド（IaaS）	クラウド IaaS 環境向けに設計され、制約された TDP でより高い周波数を提供します
V	クラウド（SaaS）	高ラック密度、VM/ コアの最大化、および低消費電力の VM 環境向けに設計
M	メディア トランスコード	メディア処理、AI、HPC ワークロード向けに設計
H	DB および分析	データ分析とビッグデータの使用向けに設計

表 7　CPU サフィックス

CPU サフィックス	説明書	特長
N	ネットワーク /5G/ Edge（高 TDP/ 低遅延）	Edge からデータセンターまで、幅広く展開されているネットワークおよび 5G ワークロード環境向けに設計および最適化されています。
S	ストレージ & HCI	ストレージの使用量とワークロード向けに設計
T	長寿命・高 Tcase	Network Environment-Building System（NEBS）および IoT 市場向けに設計
U	1 ソケット	コア、メモリ帯域幅、およびシングル プロセッサから利用可能な IO 容量によって適切に提供されるターゲット プラットフォーム向けに最適化
Y	SST-PP を使用した一般的な SKU	デジグネータは、一般的な SKU スタックに使用され、有効になっている SST-PP (Speed Select Technology Performance Profile) 機能を強調表示します。
+	機能プラス SKU	各 DSA、IAA、QAT、DLB 組み込みアクセラレータの 1 つのインスタンスを有効にするように設計されています

サポートされている構成

(1) UCSC-C240-M7SN の構成：

- *表 5* または *表 6* から CPU を選択し、同一のものを 2 つ使用する必要があります。

(2) UCSC-C240-M7SX の構成：

- 1-CPU 構成：
  - *表 5* または *表 6* から 1 つの CPU を選択します。
  - 最大 2 個の前面直接接続 NVMe ドライブが許可されます
  - 最大 2 個の背面直接接続 NVMe ドライブが許可されます
- 2-CPU 構成：
  - *表 5* または *表 6* から同一仕様の CPU を 2 つ選択してください
  - 最大 4 個の前面直接接続 NVMe ドライブが許可されます
  - 最大 4 個の背面直接接続 NVMe ドライブが許可されます
  - 24G トライモード RAID コントローラには 2-CPU 構成が必要です

選択する 1 つまたは 2 つの CPU は、必要なサーバの機能に応じて異なります。次の項を参照してください。

- *ステップ 4 メモリを選択する（必須）ページ 24*
- *ステップ 5 ドライブ コントローラを選択する（オプション）ページ 31*
- *ステップ 6 ドライブを選択する（オプション）ページ 35*
- *ステップ 7 PCIe カードを選択する（オプション）ページ 40*

ステップ 4　メモリを選択する（必須）

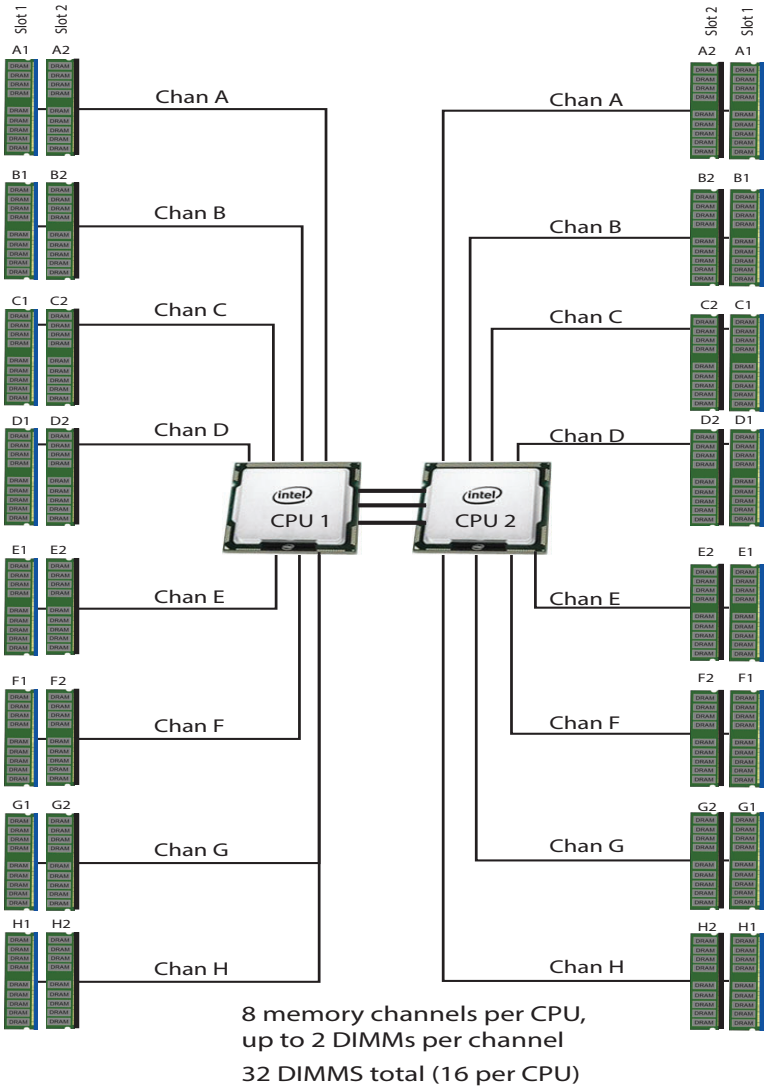
次に*表 8* Cisco UCS C240 M7 ラック サーバでサポートされるメイン メモリ DIMM 機能について説明します。

注意：256 GB DIMM は GPU カードと組み合わせることができず、周囲温度は最大 28ºC に制限されます。

表 8　C240 M7 メイン メモリの機能

メモリ DIMM サーバ テクノロジー	説明
DDR5 メモリのクロック速度	第 4 世代 CPU：最大 4800MT/s 1DPC。最大 4400MT/s 2DPC
	第 5 世代 CPU：最大 5600MT/s 1DPC。最大 4400MT/s 2DPC
動作時の電圧	1.1 ボルト
DRAM ファブ密度	16Gb および 24Gb
DRAM DIMM タイプ	RDIMM（die ECC で登録されている DDR5 DIMM）
メモリ DIMM 組織	CPU ごとにメモリ DOMM チャンネル × 8。 チャンネルごとに最大 2 DIMM
サーバごとの DRAM DIMM の最大数	32（2 ソケット）
DRAM DIMM の密度とランク	16GB 1Rx8、32GB 1Rx4、64GB 2Rx4、128GB 4Rx4、256GB 8Rx4
	48GB 1Rx4、96GB 2Rx4：第 5 世代のみ
最大システム容量（DRAM DIMM のみ）	8TB（32x256GB）

図 6　C240 M7 SFF メモリ組織



DIMM とメモリ ミラーリングの選択

メモリの構成とメモリ ミラーリング オプションが必要かどうかを選択します。利用可能なメモリ DIMM とミラーリング オプションは、*表 9* に記載されています。

注：メモリのミラーリングをイネーブルにすると、メモリ サブシステムによって同一データが 2 つのチャネルに同時に書き込まれます。片方のチャネルに対してメモリの読み取りを実行した際に訂正不可能なメモリ エラーによって誤ったデータが返されると、システムはもう片方のチャネルからデータを自動的に取得します。片方のチャネルで一時的なエラーまたはソフト エラーが発生しても、ミラーリングされたデータが影響を受けることはありません。DIMM とそのミラーリング相手の DIMM に対してまったく同じ場所で同時にエラーが発生しない限り、動作は継続します。メモリのミラーリングを使用すると、2 つの装着済みチャネルの一方からしかデータが提供されないため、オペレーティング システムで使用可能なメモリ量が 50 % 減少します。

表 9　使用可能な DDR5 DIMM

製品 ID（PID）	PID の説明
DDR5-4800MT/s Cisco PID リスト	
UCS-MRX16G1RE1	16GB DDR5-4800 RDIMM 1Rx8 (16Gb)
UCS-MRX32G1RE1	32GB DDR5-4800 RDIMM 1Rx4 (16Gb)
UCS-MRX64G2RE1	64GB DDR5-4800 RDIMM 2Rx4 (16Gb)
UCS-MR128G4RE1	128GB DDR5-4800 RDIMM 4Rx4 (16Gb)
UCS-MR256G8RE1[1、2]	256GB DDR5-4800 RDIMM 8Rx4 (16Gb)
DDR5-5600MT/s PID リスト[3]	
UCS-MRX16G1RE3	16GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx8 (16Gb)
UCS-MRX32G1RE3	32GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (16Gb)
UCS-MRX48G1RF3[4]	48GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (24Gb)
UCS-MRX64G2RE3	64GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (16Gb)
UCS-MRX96G2RF3	96GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (24Gb)
UCS-MR128G4RE3	128GB DDR5-5600 RDIMM 4Rx4 (16Gb)
UCS-MR256G8RE3[1、4]	256GB DDR5-5600 RDIMM 8Rx4 (16Gb)
メモリ ミラーリング オプション	
N01-MMIRRORD	メモリ ミラーリング オプション
メモリ構成に含まれるアクセサリ / スペア： ■ UCS-DDR5-BLK[5] は、選択されていない DIMM スロットに自動的に含まれます	

注：
1. 256GB DIMM は、すべての C240M7 サーバー モデルで使用できます。
2. 256GB DIMM は GPU カードと組み合わせることができず、周囲温度は最大 28ºC に制限されます。
3. DDR5-5600 は Intel® Xeon® 第 5 世代でのみサポートされます。

4. 初期出荷後（FCS）利用可能
5. 適切な冷却エアーフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。

メモリ構成と混合ルール

- **ゴールデン ルール：**すべての CPU ソケットのメモリは、同じように構成する必要があります。
- システム速度は、CPU がサポートする DIMM 速度によって異なります。DIMM の速度については、*第 4 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能（20 ページ）*と *第 5 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能（19 ページ）*を参照してください。
- サポートされているメモリ構成の詳細については、『**M7 メモリ ガイド**』を参照してください。
- DIMM カウント ルール：

表 10　1 CPU、2-CPU で使用できる DIMM 数

使用可能な DIMM カウント ルール	最小数	最大数	許可される数	許可されていない数
16GB、32GB、64GB、128GB、256GB（第 4 および第 5 世代 CPU）				
1 CPU で使用できる DIMM 数	1	16	1、2、4、6、8、12、16	3、5、7、9、10、11、13、14、15
2 CPU の DIMM 数	2	32	2、4、8、12、16、24、32	6、10、14、18、20、22、26、28、30
4 CPU の DIMM 数	4	64	4、8、16、24、32、48、64	12、20、28、36、40、44、52、56、60
48 GB（第 5 世代 CPU のみ）				
1 CPU で使用できる DIMM 数	1	8	1,6,8	2、3、4、5、7、9、10、11、12、13、14、15、16
2 CPU の DIMM 数	2	16	2、12、16	4、6、8、10、14、18、20、22、24、26、28、30、32
4 CPU の DIMM 数	なし	なし	なし	なし
96 GB（第 5 世代 CPU のみ）				
1 CPU で使用できる DIMM 数	1	16	1、6、8、12、16	2、3、4、5、7、9、10、11、13、14、15
2 CPU の DIMM 数	2	32	2、12、16、24、32	4、6、8、10、14、18、20、22、26、28、30
4 CPU の DIMM 数	なし	なし	なし	なし

注 (1)：1 CPU の場合は 12 DIMM カウント、2 CPU 構成の場合は 24 DIMM カウントは、すべての DIMM が同じ密度の場合にのみ許可されます。

- DIMM 装着ルール：
  - 各チャネルには 2 つのメモリ スロットがあります（たとえば、チャネル A = スロット A1 および A2）。上記の黄金律を参照してください。
    - チャネルは DIMM が 1 つまたは 2 つ装着された状態で動作できます。
    - チャネルの DIMM が 1 つだけの場合は、スロット 1 に装着します（青色のスロット）。
  - 両方の CPU が取り付けられている場合、各 CPU のメモリ スロットへの装着方法を同一にします。*表 11* で推奨される DIMM 装着数に応じて、最初にメモリチャネルの青色のスロット（スロット 1）に装着します 0, *表 11*.1 および *表 11*.2。

Table 11.0 16GB、32GB、64GB、128GB、256GB の M7 DIMM 装着順序

# CPU ごとの DIMM の数	DIMM 装着：16GB、32GB、64GB、128GB、256GB（第 4 および第 5 世代 CPU）[1]	
	Slot 1（青）	Slot 2（黒）
1	A1	-
2	A1、G1	-
4	A1、C1、E1、G1	-
6	A1、C1、D1、E1、F1、G1	-
8	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	-
12[2]	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	A2、C2、E2、G2
16	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	A2、B2、C2、D2、E2、F2、G2、H2

注：
1. slots 1 および 2 で許可されている組み合わせについては、「DIMM 混合ルール」を参照してください。
2. DIMM が青で黒のスロットが同じ密度の場合のみ有効です。

Table 11.1 48 GB の M7 DIMM 装着順序

# CPU ごとの DIMM の数	DIMM 装着 – 48GB（第 5 世代 CPU のみ）[1、2]	
	Slot 1（青）	Slot 2（黒）
1	A1	-
6	A1、C1、D1、E1、F1、G1	-
8	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	-

注：
1. 48GB DIMM を他の DIMM キャパシティと混在させることはできません。
2. 48GB でサポートされる DPC は 1 つだけです。

Table 11.2 96GB の M7 DIMM 装着順序

# CPU ごとの DIMM の数	DIMM 装着 – 96GB（第 5 世代 CPU のみ）[1]	
	Slot 1（青）	Slot 2（黒）
1	A1	-
6	A1、C1、D1、E1、F1、G1	-
8	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	-
12[2]	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	A2、C2、E2、G2
16[2]	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	A2、B2、C2、D2、E2、F2、G2、H2

注：

1. 96GB DIMM を他の DIMM キャパシティと混在させることはできません。
2. DIMM が青で黒のスロットが同じ密度の場合のみ有効です。

- DIMM 混合ルール：
  - より高いランクの DIMM は、スロット 1 に装着する必要があります。
  - チャネル上の同じスロットで事ある DIMM 密度を混合することはサポートされていません。同じ色に装着されたすべてのスロットは、同じ DIMM 密度である必要があります。
  - X4 DIMM と X8 DIMM を混在させることはできません
  - 16Gb DRAM ベースの DIMM と 24Gb DRAM ベースの DIMM を混在させることはできません。したがって、48GB および 96GB を他のメモリ DIMM と混在させることはできません。
  - 48GB はチャネルあたり 1 DIMM（1DPC）のみをサポート
  - DIMM 混合ルール マトリックスは、以下の *表 12*、*表 13*、で説明されています。

表 12　各チャンネルの 2 スロットでサポートされる DIMM の混合および装着：16GB、32GB、64GB、128GB、および 256GB DIMM

チャンネル混合		DIMM スロット 2（黒）				
DIMM スロット 1（青）		16 GB	32 GB	64 GB	128GB	256 GB
		1Rx8	1Rx4	2Rx4	4Rx4	8Rx4
16 GB	1Rx8	はい[1]	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
32 GB	1Rx4	いいえ	対応[1]	いいえ	いいえ	いいえ
64 GB	2Rx4	いいえ	対応[2]	対応[1]	いいえ	いいえ
128GB	4Rx4	いいえ	いいえ	いいえ	対応[1]	いいえ
256 GB	8Rx4	いいえ	いいえ	いいえ	対応[2]	対応[1]

注：

1. 2、4、6、8 DIMM の場合は、スロット 1（青色スロット）のみを装着します。*表 11*.0 詳細については を参照してください。
2. 2 つの異なる DIMM 密度を混合する場合、CPU ごとに 8 チャンネルすべてを装着する必要があります。8 チャンネルより少ない数を使用すること（CPU ごとに 16 スロット）はサポートされていません。

表 13　各チャンネルの 2 スロットでサポートされる DIMM の混合および装着：48GB および 96GB DIMM

チャンネル混合		DIMM スロット 2（黒）	
DIMM スロット 1（青）		48GB	96GB
		1Rx4	2Rx4
48GB	1Rx4	いいえ	いいえ
96GB	2Rx4	いいえ	対応[1]

注：

1. 6、8 DIMM の場合は、スロット 1（青色のスロット）にのみ装着します。詳細については、*表 11*.2 を参照してください。

- メモリ制限：
  - すべての CPU ソケットのメモリは、同じように構成する必要があります。
  - を参照してください。*表 11.0*, *表 11.1* および *表 11.2*。DIMM 装着と DIMM 混合ルールについては、*表 12* および *表 13* を参照してください。
  - 前世代のサーバ（DDR3 および DDR4）からの Cisco メモリは、M7 サーバではサポートされていません。
- 最良のパフォーマンスを得るために、次の点を理解しておいてください。
  - 最適なパフォーマンスを得るためには、各 CPU のメモリ チャネルあたり最低 1 つの DIMM を装着します。チャンネルごとに 1 個の DIMM が使用されているとき、特定のチャンネルの DIMM スロット 1（CPU から一番遠い青いスロット）に装着する必要があります。
  - 2 DPC の最大速度は 4400 MT/s です。詳細については、*表 14.0* **を参照してください。**および *表 14.1* を参照してください。

Table 14.0 DDR5-4800 DIMM 1DPC および 2DPC 速度マトリックス：第 4 世代 CPU

第 4 世代 CPU シェルフおよびメモリ速度	1DPC	2DPC
	すべての RDIMM	すべての RDIMM
Platinum シリーズ 8	4800 MT/s	4400 MT/s
Gold シリーズ 6	4800 MT/s	4400 MT/s
Gold シリーズ 5	4400 MT/s	4400 MT/s
Silver シリーズ 4	4000 MT/s	4000 MT/s
Bronze シリーズ 3	4000 MT/s	4000 MT/s

Table 14.1 DDR5-5600 DIMM 1DPC および 2DPC 最大速度マトリックス：第 5 世代 CPU

第 5 世代 CPU シェルフとメモリ速度	1DPC	2DPC
	すべての RDIMM	すべての RDIMM
Platinum シリーズ 8	5600 MT/s	4400 MT/s
Gold シリーズ 6	5200 MT/s	4400 MT/s
Gold シリーズ 5	4800 MT/s	4400 MT/s
Silver シリーズ 4	4400 MT/s	4400 MT/s
Bronze シリーズ 3	4400 MT/s	4400 MT/s

注：サポートされているメモリ構成の詳細については、『M7 メモリ ガイド』を参照してください。

ステップ 5　ドライブ コントローラを選択する（オプション）

次のリストは、サーバでのドライブの制御方法をまとめたものです。

- 最大 28 個の SAS/SATA ドライブは、Cisco 12G SAS RAID コントローラで制御されます。
- 最大 14 個の SAS/SATA/NVMe ドライブは、Cisco 24G トライモード RAID コントローラで制御されます。
- 最大 14 個の SAS / SATA ドライブは、Cisco 12G SAS パススルー HBA によって制御されます。

注：PCIe ドライブは CPU から直接制御されます。

RAID ボリュームと RAID グループ

RAID ボリュームを作成する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- 各 RAID ボリューム内の各ドライブで同じ容量を使用します。
- Cisco 12G SAS RAID コントローラの場合、各 RAID ボリューム内ですべての SAS HDD、または SAS SSD、または SATA SSD を使用します。
- Cisco 24G トライモード RAID コントローラの場合、各 RAID ボリュームですべての SAS HDD またはすべての SAS SSD、あるいはすべての SATA SSD または NVMe SSD のいずれかを使用します。

注：12G Raid コントローラではディスク グループごとに最大 64、24G トライモード コントローラではディスク グループごとに最大 16 個を使用するコントローラごとに 240 個の仮想ドライブ（VD）

RAID コントローラ オプション

内部ドライブのコントローラ オプションを次の *表 15* から 1 つ選択します。

- 2 つの Cisco 24G トライモード RAID コントローラ**または**
- 1 つの Cisco 12G RAID コントローラ**または**
- 2 つの Cisco 12G SAS HBA

注：Cisco 24G トライモード RAID コントローラ、12G SAS RAID コントローラ、または Cisco 12G SAS HBA が選択されている場合、工場出荷時に専用スロットに取り付けられています。

表 15　ハードウェア コントローラ オプション

製品 ID（PID）	PID の説明
内蔵ドライブ用コントローラ	
UCSC-RAID-HP[1,2]	Cisco トライモード 24G SAS RAID コントローラ、4GB キャッシュ付き ■ この RAID コントローラは、3Gbps、6Gbps、12Gbps、および 24Gbps で動作する最大 14 個の SAS HDD および SAS/SATA/NVMe SSD をサポートします。SuperCap と 4GB のフラッシュバック ライト キャッシュ (FBWC) が含まれています。 ■ RAID0、RAID00、1、5、6、10、50、60、および JBOD モードをサポートし、RAID および JBOD モードの混合をサポートします。 ■ RAID コントローラを専用スロットに直接接続します。 ■ すべての自己暗号化ドライブ（SED）は、スタンドアロン管理（CIMC/UCSM）のローカルキー設定および管理機能をサポートします。現在、SED ドライブはローカルキー管理機能のみで管理されます。サードパーティのキー管理は今後サポートされる予定です（KMIP 準拠）。 ■ 2-CPU 構成が必要です。
UCSC-RAID-SD-D	4GB FBWC を搭載した Cisco 12G SAS RAID コントローラ（28 ドライブ） ■ この RAID コントローラは、3Gbps、6Gbps、および 12Gbps で動作する最大 28 個の SAS HDD および SAS/SATA SSD をサポートします。SuperCap と 4GB のフラッシュバック ライト キャッシュ (FBWC) が含まれています。 ■ RAID0、RAID00、1、5、6、10、50、60、および JBOD モードをサポートし、RAID および JBOD モードの混合をサポートします。 ■ RAID コントローラを専用スロットに直接接続します。 ■ すべての自己暗号化ドライブ（SED）は、スタンドアロン管理（CIMC/UCSM）のローカルキー設定および管理機能をサポートします。現在、SED ドライブはローカルキー管理機能のみで管理されます。サードパーティのキー管理は今後サポートされる予定です（KMIP 準拠）。

表 15 ハードウェア コントローラ オプション *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-SAS-TD	Cisco M6 12G SAS HBA（16 ドライブ） ■ この SAS HBA は、3Gbps、6Gbps、および 12Gbps で動作する最大 14 個の SAS HDD および SAS/SATA SSD をサポートします。 ■ RAID はサポートされません ■ JBOD またはパススルー モードをサポート ■ 12G SAS HBA は専用のスロットに直接接続できます。
外部ドライブ用コントローラ	
UCSC-9500-8E-D	9500 シリーズ PCIe Gen 4.0Tri-Mode Storage HBA 12Gb/s SAS/SATA/PCIe（NVMe） ■ 外部ストレージ HBA は PCIe スロットに接続します ■ このコントローラは、ハーフハイト、ハーフ長で、ライザー 1、2、または 3 に取り付けることができます。
ドライブ コントローラに含まれるアクセサリ / スペア（UCSC-C240-M7SX の場合）： ■ CBL-SAS12-C240M7、CBL-SAS24-C240M7、および UCSC-RDBKT-24XM7 は、**UCSC-SAS-TD** ドライブ コントローラの選択に含まれています。 ■ CBL-SDSAS-C240M7、CBL-SCAPSD-C240-D、CBL-SCAP-C240-D および UCSC-SDBKT-24XM7 は、**UCSC-RAID-SD-D** ドライブ コントローラの選択に含まれています。 ■ CBL-SAS-Y-C240M7、CBL-SCAPSD-C240-D、CBL-SCAP-C240-D および UCSC-HPBKT-24XM7 は、**UCSC-RAID-HP** ドライブ コントローラの選択に含まれています。 **注：**スペアとしてドライブ コントローラを後で追加する場合、ケーブル /supercap/ スーパー ケーブルと、コントローラ ブラケットを一緒に注文する必要があります。	

注：

1. UCSC-RAID-HP を注文する場合、SAS/SATA ドライブと NVMe ドライブを単一の RAID ボリュームに混在させることはサポートされていないことに注意してください。仮想ドライブは、同じタイプのドライブでのみ作成できます。
2. トライモード RAID コントローラ（UCSC-RAID-HP）で選択された U.3 NVMe ドライブは、工場出荷時のデフォルトとして RAID 接続に設定されます。ただし、スロット 1 ~ 4 の U.3 ドライブは、CPU に直接接続された U.2 モードで動作できます。このモードは、必要に応じて Cisco IMC から変更できます。

RAID 構成オプション

次の *表 16* から RAID 構成オプションのいずれかを選択します。

注意：すべての RAID オプションには、同じセクター サイズとメディア タイプのドライブが必要です。RAID ボリューム サイズの計算には、最小のドライブ容量が使用されます。

表 16　RAID カードの工場設定オプション

製品 ID（PID）	PID の説明
注：Cisco 12G SAS HBA では使用できません	
R2XX-SRAID0D	シングル ディスク RAID 0 設定を有効にします。
R2XX-RAID0D	出荷時の RAID 構成オプション（ストライピング） RAID 0 設定が有効になります。2 つ以上のドライブが必要
R2XX-RAID00D	出荷時の RAID 構成オプション（ストライピング） RAID 00 設定が有効になります。2 つ以上のドライブが必要
R2XX-RAID1D	出荷時の RAID 構成オプション（ミラーリング） RAID 1 設定が有効になります。偶数のドライブが必要です（最小で 2 個）
R2XX-RAID5D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 5 設定が有効になります。最小で 3 個のドライブが必要です
R2XX-RAID6D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 6 設定が有効になります。最小で 4 個のドライブが必要です
R2XX-RAID10D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 10 設定が有効になります。偶数のドライブが必要です（スパンごとに最小 2 個のドライブ）
R2XX-RAID50D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 50 設定が有効になります。スパンごとに最小で 3 個のドライブが必要です
R2XX-RAID60D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 60 設定が有効になります。スパンごとに最小で 4 個のドライブが必要です

動作確認済みの構成

Cisco UCS C240 M7 SFF サーバは次のように注文できます。

- UCSC-C240 M7SX（24 個のドライブ SAS/SATA/NVMe バックプレーン、オプションでそのうちの 4 つを直接接続 NVMe にすることが可能）
- UCSC-C240-M7SN（24 個のドライブ直接接続 NVMe のみ）
- 直接接続 NVMe ドライブには RAID サポートはありません。

ステップ 6　ドライブを選択する（オプション）

ディスク ドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ（SFF）
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

ドライブを選択する

- **UCSC-C240-M7SN** および **UCSC-C240-M7SX** で利用可能な NVMe SSD ドライブが *表 17* にリストされています
- **UCSC-C240-M7SX** で使用可能な SAS/SATA SSD および HDD ドライブが *表 18* にリストされています

注意：シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ（SSD）を使用しています。すべてのソリッド ステート ドライブ（SSD）は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ（SSD）をシスコ単独の判断では交換しません。

表 17　UCSC-C240-M7SN および UCSC-C240-M7SX で利用可能な NVMe ドライブ（前面および背面用）

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブタイプ	フォームファクタ	容量
PCIe/NVMe SFF (2.5 インチ) SFF ドライブ				
UCS-NVMEXP-I400-D	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD	NVMe	U.2	400 GB
UCS-NVMEXP-I800-D	800GB 2.5in U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD	NVMe	U.2	800 GB
UCS-NVME4-1600-D	1.6TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.2	1.6 TB
UCS-NVME4-1920-D	1.9TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.2	1.9 TB
UCS-NVME4-3200-D	3.2TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.2	3.2 TB
UCS-NVME4-3840-D	3.8TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.2	3.8 TB
UCS-NVME4-6400-D	6.4TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.2	6.4 TB
UCS-NVME4-7680-D	7.6TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.2	7.6 TB
UCS-NVME4-15360-D	15.3TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.2	15.3 TB
UCS-NVMEQ-1536-D	15.3TB 2.5in U.2 P5316 NVMe High Perf Low Endurance	NVMe	U.2	15.3 TB
UCS-NVMEG4-M960-D[1]	960GB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	960 GB

表 17　UCSC-C240-M7SN および UCSC-C240-M7SX で利用可能な NVMe ドライブ　*(続き)*（前面および背面用）

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブタイプ	フォームファクタ	容量
UCS-NVMEG4-M1920D[2]	1.9TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	1.9 TB
UCS-NVMEG4-M3840D[2]	3.8TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	3.8 TB
UCS-NVMEG4-M7680D[2]	7.6TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	7.6 TB
UCS-NVMEG4-M1536D[,2]	15.3TB 2.5in U.3 MicronP7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	15.3 TB
UCS-NVMEG4-M1600D[2]	1.6TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.3	1.6 TB
UCS-NVMEG4-M3200D[2]	3.2TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.3	3.2 TB
UCS-NVMEG4-M6400D[2]	6.4TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.3	6.4 TB

注：

1. RAID 24G トライモード RAID コントローラおよび NVMe ハードウェア RAID では、U.3 ドライブのみが許可されます。

表 18　UCSC-C240-M7SX で利用可能な SAS/SATA SSD および HDD（前面および背面用）

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
HDD			
HDD（10K RPM）			
UCS-HD300G10KJ4-D	300 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	300 GB
UCS-HD600G10KJ4-D	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	600 GB
UCS-HD12TB10KJ4-D	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	1.2 TB
UCS-HD18TB10KJ4-D	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）	SAS	1.8 TB
UCS-HD24TB10KJ4-D	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）	SAS	2.4 TB
Enterprise Performance SAS/SATA SSD（高耐久性、最大 10X または 3X DWPD（Drive Writes Per Day）対応）			
SATA			
UCS-SD480G63XEP-D	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	480 GB
UCS-SD960G63XEP-D	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	960 GB
UCS-SD19T63X-EP-D	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T63X-EP-D	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	3.8 TB
UCS-SD480GBM3XEPD	480GB SATA SSD 3DWPD	SATA	480 GB
UCS-SD960GBM3XEPD	960GB SATA SSD 3DWPD	SATA	960 GB
UCS-SD19TBM3XEP-D	1.9TB SATA SSD 3DWPD	SATA	1.9 TB

表 18 UCSC-C240-M7SX で利用可能な SAS/SATA SSD および HDD *(続き)*（前面および背面用）

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
SAS			
UCS-SD800GK3XEP-D	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	800 GB
UCS-SD16TK3X-EP-D	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TK3X-EP-D	3.2 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. High Endurance	SAS	3.2 TB
UCS-SD16TKA3XEP-D	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TKA3XEP-D	3.2TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	3.2 TB
UCS-SD64TS3XEP-D	6.4TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	6.4 TB
Enterprise Value SAS/SATA SSD（低耐久性、最大 1X DWPD（1 日あたりのドライブ書き込み）対応）			
SATA			
UCSSD480G6I1XEV-D	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	480 GB
UCSSD960G6S1XEV-D	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	960 GB
UCSSD960G6I1XEV-D	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD19T6S1XEV-D	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T6S1XEV-D	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD38T6I1XEV-D	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76T6S1XEV-D	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD240GBM1XEVD	240GB SATA SSD 1DWPD	SATA	240 GB
UCS-SD480GBM1XEVD	480GB SATA SSD 1DWPD	SATA	480 GB
UCS-SD960GBM1XEVD	960GB SATA SSD 1DWPD	SATA	960 GB
UCS-SD16TBM1XEV-D	1.6GB SATA SSD 1DWPD	SATA	1.6 TB
UCS-SD19TBM1XEV-D	1.9TB SATA SSD 1DWPD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38TBM1XEV-D	3.8TB SATA SSD 1DWPD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76TBM1XEV-D	7.6TB SATA SSD 1DWPD	SATA	7.6 TB
SAS			
UCS-SD960GK1XEV-D	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	960 GB
UCS-SD19TK1X-EV-D	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TK1X-EV-D	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TK1X-EV-D	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB
UCS-SD15TK1X-EV-D	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	15.3 TB
UCS-SD19TKA1XEV-D	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TKA1XEV-D	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TKA1XEV-D	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB

表 18 UCSC-C240-M7SX で利用可能な SAS/SATA SSD および HDD *（続き）*（前面および背面用）

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCS-SD76TS1X-EV-D	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB
UCS-SD15TKA1XEV-D	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	15.3 TB
自己暗号化ドライブ（SED）（1X または 3X）			
SATA			
SAS			
UCS-SD800GBKNK9-D	800GB Enterprise Performance SAS SSD（3X DWPD、SED）**FIPS140-2**	SAS	800 GB
UCS-SD960GBKNK9-D	960GB Enterprise Value SAS SSD（1X DWPD、SED）**FIPS140-2**	SAS	960 GB
UCS-SD16TBKNK9-D	1.6TB Enterprise Performance SAS SSD（3X DWPD、SED）**FIPS140-2**	SAS	1.6 TB
UCS-SD38TBKNK9-D	3.8TB Enterprise Value SAS SSD（1X DWPD、SED）**FIPS140-2**	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TBKNK9-D	7.6TB Enterprise value SAS SSD（1X DWPD、SED-FIPS）**FIPS140-2**	SAS	7.6 TB
UCS-SD16TBKANK9-D	1.6TB 2.5" Enterprise performance 12GSAS SSD (3DWPD、SED-FIPS) **FIPS140-2**	SAS	1.6 TB
UCS-SD38TBKANK9-D	3.8TB 2.5" Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD、SED-FIPS) **FIPS140-2**	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TBKANK9-D	7.6TB Enterprise value SAS SSD（1DWPD、SED-FIPS）**FIPS140-2**	SAS	7.6 TB
UCS-SD960GM2NK9-D	960GB SED SSD 1DWPD	SAS	960 GB
UCS-SD19TEM2NK9-D	1.9TB SED SSD 1DWPD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TEM2NK9-D	3.8TB SED SSD 1DWPD	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TEM2NK9-D	7.6TB SED SSD 1DWPD	SAS	7.6 TB

ドライブに含まれるアクセサリ / スペア（UCSC-C240-M7SX の場合）：

- RAID コントローラ（UCSC-RAID-SD-D または UCSC-RAID-HP）を搭載した前面に面した直接接続 NVMe ドライブを 1 ~ 2 個注文すると、NVMe ケーブル（PID: CBL-NVME-C240M7）がドライブと共に含まれます。
- RAID コントローラ（UCSC-RAID-SD-D または UCSC-RAID-HP）の有無にかかわらず、前面に面した直接接続 NVMe ドライブを 1 ~ 2 個注文すると、NVMe ケーブル（PID: CBL-SAS24-C240M7）がドライブと共に含まれます。
- RAID コントローラ（UCSC-RAID-SD-D または UCSC-RAID-HP）を搭載した前面に面した直接接続 NVMe ドライブを 3 ~ 4 個注文すると、2 本の NVMe ケーブル（PID: CBL-NVME-C240M7 および CBL-FNVME-C240M7）がドライブと共に含まれます。
- RAID コントローラなし、またはコントローラ UCSC-SAS-T-D 付きの前面直接接続 NVMe ドライブを 3 ~ 4 台注文すると、2 本の NVMe ケーブル (PID: CBL-SAS24-C240M7 および CBL-FNVME-C240M7) が付属します。
- UCSC-BBLKD-M7 は、選択されていない前面および背面のストレージ デバイス用に含まれています。

注：前面の NVMe ドライブを後で追加する場合は、スペアとしてドライブと、NVMe ケーブルを注文する必要がある場合があります。サポートされる予備の NVMe ケーブルは、システムにインストール / インストールされているドライブ コントローラによって異なります。

注意事項

UCSC-C240-M7SX 用：

- 前面 SFF NVMe ドライブ 1 ~ 2 は、CPU1 に直接接続されています。
- 前面 SFF NVMe ドライブ 3 ~ 4 は、CPU2 に直接接続されています。
- 背面 NVMe ドライブは、CPU から直接制御されます。
- 3 または 4 台の SFF NVMe ドライブを選択する場合は、2 つの CPU を選択する必要もあります。
- SFF NVMe ドライブは UEFI モードの場合のみブート可能です。
- すべての HDD が独自の RAID ボリューム内にあり、すべての SSD も独自の RAID ボリューム内にある場合は、HDD と SSD を混在可能です。
- Cisco M6 12G SAS RAID コントローラまたは Cisco 24G トライモード RAID コントローラまたは Cisco 12G SAS HBA. を使用する場合、SAS HDD および SAS/SATA SSD を混合可能です。
- SED ドライブは、次の表の非 SED ドライブと混在可能です：*表 18 (36 ページ)*
- ライザー 1B の背面 NVMe ドライブは CPU1 に直接接続されます
- ライザー 3B の背面 NVMe ドライブは、CPU 2 に直接接続されるため、CPU 2 を必要とします。
- RAID または HBA コントローラに接続するライザー 1B または 3B の背面 SAS/SATA ドライブ。

ステップ 7　PCIe カードを選択する（オプション）

最新のサーバ互換性については、**https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/** にあるハードウェアとソフトウェアの互換性リスト（HCL）を確認してください。

標準搭載される PCIe カードは、次のとおりです。

- モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）
- Open Compute Project（OCP）
- 仮想インターフェイスカード（VIC）
- ネットワーク インターフェイス カード（NIC）
- ホスト バス アダプタ（HBA）

オプション カードを選択する

使用可能なオプション カードを *表 19* に示します。

表 19　使用可能な PCIe オプション カード

製品 ID（PID）	PID の説明	参照先	カード サイズ[1]
モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）			
UCSC-M-V5Q50G-D	Cisco VIC 15428 4x 10/25/50G mLOM C シリーズ	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5D200G-D	Cisco VIC 15238 2x 40/100/200G mLOM C シリーズ	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5Q50GV2-D	Cisco VIC 15427 4x 10/25/50G mLOM C シリーズ（セキュア ブート付き）[5]	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5D200GV2D	Cisco VIC 15237 2x 40/100/200G mLOM C シリーズ（セキュア ブート付き）[5]	mLOM	HHHL、SS
Open Compute Project (OCP)			
UCSC-O-ID10GC-D[2]	Intel X710T2LOCPV3G1L 2x10GbE RJ45 OCP 3.0 NIC	OCP	SFF
仮想インターフェイスカード（VIC）			
UCSC-P-V5Q50G-D	Cisco VIC 15425 4x 10/25/50G PCIe C シリーズ（セキュア ブート付き）[5]	ライザー 1 または 2	HHHL、SS
UCSC-P-V5D200G-D	Cisco VIC 15235 2x 40/100/200G PCIe C シリーズ（セキュア ブート付き）[5]	ライザー 1 または 2	HHHL、SS
ネットワーク インターフェイス カード（NIC）			
1GbE NIC			
UCSC-P-IQ1GC	Cisco-Intel I710-T4L 4x1GBASE-T NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
10GbE NIC			
UCSC-PCIEID10GF-D	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIEIQ10GF-D	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-ID10GC-D	Cisco-Intel X710T2LG 2x10GBE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-IQ10GC-D	Cisco-Intel X710T4LG 4x10GBE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS

表 19 使用可能な PCIe オプション カード *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明	参照先	カード サイズ[1]
25GbE NIC			
UCSC-P-I8D25GF-D[3]	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10GBE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-I8Q25GF-D[3]	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10GBE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	FHHL、SS
100GbE NIC			
UCSC-P-MCD100GF-D[3,4]	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC（暗号化あり）	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-MDD100GF-D[3,4]	Cisco-MLNX MCX623106AS-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-I8D100GF-D[3,4]	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
ホスト バス アダプタ（HBA）			
UCSC-P-Q6D32GF-D	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-B7D32GF-D	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIEQD16GF-D	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIEBD16GF-D	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-Q7D64GF	Cisco-QLogic QLE2872、64GFC Gen 7 PCIe HBA X 2	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
外部ストレージ HBA			
UCSC-9500-8E-D	外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
PCI カードに含まれるアクセサリ / スペア： ■ UCSC-OCP3-KIT-D は、選択した UCSC-O-ID10GC-D カードと一緒に含まれています。[5]			

注：

1. HHHL = ハーフハイト、ハーフレングス。FHHL = フルハイト、ハーフレングス。SS = シングルスロット。DS = ダブルスロット。SFF = スモール フォーム ファクタ。
2. mLOM スロットに取り付けるとき、mLOM VIC または OCP NIC のどちらか（両方はできません）を発注できます。OCP NIC を注文する場合は、OCP NIC を mLOM スロットに取り付けるために OCP メカニカル キット（UCSC-OCP3-KIT-D）も取り付ける必要があります。
3. 存在する場合、推奨されるファン速度制御ポリシー設定は [balanced] です
4. 100G NIC など 16 個のアクティブな電子レーンを備えた NIC は、8 個のアクティブな電子レーンを持つスロットに挿入できます。NIC は機能しますが、パフォーマンスが低下する可能性があります。
5. この仮想インターフェイス カードには、VIC セキュア ブート テクノロジーが組み込まれています。

不具合

- 1 CPU システムの場合：
  - ライザー 1A および 1C のすべての PCIe スロットは、PCIe カードでサポートされています。
  - ライザー 2 および 3 は、1-CPU システムにではサポートされません。

- 1 つのプラグイン PCIe VIC カードのみを 1-CPU システムに取り付けることができ、ライザー 1A のスロット 1 または 2、またはライザー 1C のスロット 1 に取り付ける必要があります。
- mLOM VIC カードをシャーシ内部の mLOM/OCP 3.0 スロットに取り付けるように注文して、2 枚の VIC カードを同時に動作させることができます。ダブル幅 GPU を注文する場合は、スロット 2 に取り付ける必要があります。PCIe VIC をスロット 1 に取り付けることができます。プラグイン カードと mLOM/OCP 3.0 VIC カードの選択については、*表 19 (40 ページ)* を参照してください。

- 2 CPU システムの場合：
  - ライザー 1、2、および 3 のすべての PCIe スロットは、PCIe カードでサポートされています。
  - シャーシの内部の mLOM スロットに設置する mLOM VIC カードを注文することができます。最大 2 個の PCIe VIC を設置可能です。
    - ライザー 1A と 2A を選択した場合、ライザー 1A のスロット 2 とライザー 2A のスロット 5 に 2 つの PCIe VIC を取り付けることができます。GPU がライザー 1 のスロット 2、またはライザー 2A のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1 A のスロット 1 またはライザー 2A のスロット 4 に切り替えられます。したがって、Cisco PCIe VIC は、GPU がライザー 1A のスロット 2 とライザー 2A のスロット 5 に取り付けられている場合、ライザー 1A のスロット 1 とライザー 2A のスロット 4 に取り付けることができます。
    - ライザー 1C および 2C が選択されている場合、2 つの PCIe VIC をライザー 1C のスロット 1 とライザー 2C のスロット 4 に取り付けます。

プラグイン カードと mLOM VIC カードの選択については、*表 20 (44 ページ)* を参照してください。PCIe スロットの物理的な説明については、*上部カバーがオフの C240 M7 サーバ (65 ページ)* と下記の表も参照してください。

- このサーバでは、最大 2 つの PCIe Cisco VIC と MLOM VIC がサポートされます。シングル ワイヤ管理は一度に 1 つの VIC でのみサポートされます。サーバに複数の VIC がインストールされている場合、NCSI が有効になっているスロットは一度に 1 つだけであり、シングル ワイヤ管理の場合、NCSI 管理トラフィックでは、MLOM スロット、次にライザー 1A のスロット 2/ ライザー 1C のスロット 1、ライザー 2A のスロット 5/ ライザー 2C のスロット 4 が優先されます。複数のカードを装着する場合は、上記の優先順位でシングルワイヤ管理ケーブルを接続します。
- mLOM スロットに取り付けるとき、mLOM VIC または OCP NIC のどちらか（両方はできません）を発注できます。OCP NIC を注文する場合は、OCP NIC を mLOM スロットに取り付けるために OCP メカニカル キット（UCSC-OCP3-KIT）も取り付ける必要があります。

注：

- UCSM マネージド サーバは、PCIe VIC がインストールされているか、VIC が MLOM スロットにインストールされている場合のみ発見可能です。
- 一部の Cisco UCS 仮想インターフェイス カードには、VIC セキュア ブート テクノロジーが組み込まれており、サーバの起動時に VIC ハードウェアとファームウェアの整合性が確保されます。VIC セキュア ブートは Cisco のサーバ レベルのセキュアブートとは無関係ですが、どちらのテクノロジーもお客様の機器が正規品であり、検証済みのファームウェアを実行していることを保証する Cisco の信頼モデルに貢献します。
- シスコの価格リストには掲載されていないが、オペレーティング システムが選択したカードと互換性があるか確認する、または UCS C240 M7 サーバで動作する追加のカードを確認するには、「**ハードウェア互換性リスト**」リンクを確認します。

オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する

- 最初の起動時にサードパーティのイーサネット アダプタでは、最初に選択した光モジュールおよびケーブルとの相互運用性がテストされました。相互運用可能な光およびケーブルの初期リストについては、次の製品概要を確認してください。
https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/third-party-adapters-listing.html
- 15428 および VIC 15238 のサポートされる光およびケーブルのリストについては、次の VIC 15000 シリーズ データ シートを参照してください。
https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/ucs-vic-15000-series-ds.htm
- Cisco Transceiver Module Group（TMG）は、Cisco の光およびケーブルを使用してテストを実施し、その結果を TMG 互換性マトリックスで公開しています。光モジュールおよび DAC との最新の互換性については、https://tmgmatrix.cisco.com/ を参照してください。
- その他の接続オプションについては、次のリンクを参照してください。

Intel：
製品ガイド
速度に関するホワイトペーパー

ステップ 8　GPU カードを選択する（オプション）、ページ

GPU オプションの選択

利用可能な GPU PCIe オプションとライザー スロットの互換性は、*表 20* に記載されています。

注意：256 GB DIMM は GPU カードと組み合わせることができず、周囲温度は最大 28ºC に制限されます。

注：

- GPU を混在させることはできません。
- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- TDP が 150W 以上の GPU を注文した場合は、3 つのライザーすべてが必要であり、GPU エアブロッカーは、システム内の空のライザーの中央のスロットに取り付けられます。
- GPU がライザー 1A/1C のスロット 2、またはライザー 2A/2C のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1A/1C のスロット 1 またはライザー 2A/2C のスロット 4 に切り替えられます。したがって GPU がスロット 2 と 5 に装着されている場合、Cisco PCIe VIC はスロット 1 と 4 に装着できます。複数の GPU を注文する場合は、*表 20 (44 ページ)* に示すように取り付ける必要があります。
- GPU の取り付け手順については、『取り付けガイド』を参照してください。

表 20　選択可能な PCIe GPU カード

GPU 製品 ID（PID）	PID の説明	カード サイズ	ノードごとの最大 GPU	ライザー スロットの互換性[1]			
				ライザー 1A/1C	ライザー 2A/2C	ライザー 3C[2]	ライザー 1B/3A/3B
UCSC-GPU-A30-D	TESLA A30、パッシブ冷却、180W、24GB	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7	該当なし
UCSC-GPU-A40-D	TESLA A40 RTX、パッシブ、300W、48GB	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7	該当なし
UCSC-GPUA100-80-D	TESLA A100、PASSIVE、150W、80GB	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7	該当なし
UCSC-GPU-A16-D	NVIDIA A16 PCIE 250W 4X16GB	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7	該当なし
UCSC-GPU-FLEX170	Intel GPU Flex 170、Gen4x16、HHFL、150W PCIe	シングルワイド	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7	該当なし

表 20　選択可能な PCIe GPU カード

GPU 製品 ID（PID）	PID の説明	カード サイズ	ノードごとの最大 GPU	ライザー スロットの互換性[1]			
UCSC-GPU-FLEX140	Intel GPU Flex 140、Gen4x8、HHHL、75W PCIe	シングル ワイド	5	スロット 2 および 3	スロット 5 および 6	スロット 7	該当なし
UCSC-GPU-H100-80	NVIDIA H100：350W、80GB、2 スロット FHFL GPU	ダブル幅	2	スロット 2（ライザ 1C のみ）	スロット 5（ライザー 2C のみ）	適用対象外	適用対象外
UCSC-GPU-L40	NVIDIA L40：300W、48GB、2 スロット FHFL GPU	ダブル幅	3	slot 2	スロット 5	スロット 7	該当なし
UCSC-GPU-L4[3]	NVIDIA L4:70W、24GB、1 スロット HHHL GPU	シングル ワイド	8	すべての スロット	すべての スロット	スロット 7	スロット 7

GPU に含まれるアクセサリ / スペア：

- GPU 対応構成を注文すると、サーバにはロープロファイル ヒートシンク PID（UCSC-HSLP-C220M7）と、GPU 用の特別なエアブロッカー PID（UCSC-RISAB-24XM7）が付属しています。
- エア ダクト（UCSC-GPUAD-C240M7）は、ダブル幅の GPU に自動的には**含まれませんが**、構成時に選択する必要があります。GPU の場合、UCSC-GPU-FLEX140 および UCSC-GPU-L4 **エアー ダクトは必要ありませ** ん。
- UCS-P100CBL-240-D は、A100/A40/A16/A30 GPU の選択に含まれています。
- FLEX170 GPU の選択に含まれる UCS-M10CBL-C240M7 電源ケーブル。
- UCSC-GPU-H100-80 GPU の選択に含まれる CBL-G5GPU-C240M7 電源ケーブル。
- UCSC-GPU-L40 GPU の選択に含まれる CBL-L40GPU-C240M7 電源ケーブル。

注：後で GPU を非 GPU 対応構成システムに追加する場合は、システム内の空のライザー、GPU エアダクト、ロープロファイル ヒートシンク、および必要なケーブルに GPU エアブロッカーをスペアの GPU と一緒に注文する必要がある場合があります。

注：

1. 1C と 2C は第 5 世代ライザーで、1A と 2A は第 4 世代ライザーです。
2. サーバは、ライザー 3C で 1 つのフルハイト、フルレングス、ダブル幅 GPU（PCIe スロット 7 のみ）をサポートします。
3. L4 は、PCIe ライザーのすべてのスロットでサポートされます。ライザー 1A+2A+3A があり、8 つのスロットすべてに L4 を装着する場合、最大値は 8 になります。

表 21　NVIDIA GPU ライセンス

製品 ID（PID）	PID の説明
NV-GRDWK-1-D5S	Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDVA-1-D5S	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI APPs 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDPC-1-D5S	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI PC 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-EDP-D5S	EDU - Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUM S 要求

表 21 NVIDIA GPU ライセンス *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
NV-GRID-WKP-D5YR	NVIDIA Quadro Production SUMS - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-D5YR	NVIDIA GRID Production SUMS - VDI Apps 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCP-D5YR	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDP-D5YR	EDU - NVIDIA Quadro vDWS Production SUMS - 1CCU - 5 年
NV-GRID-WKS-D1YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 1 年
NV-GRID-WKS-D3YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 3 年
NV-GRID-WKS-D4YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 4 年
NV-GRID-WKS-D5YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCS-D1YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU- 1 年
NV-GRID-PCS-D3YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 3 年
NV-GRID-PCS-D4YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 4 年
NV-GRID-PCS-D5YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAS-D1YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 1 年
NV-GRID-VAS-D3YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 3 年
NV-GRID-VAS-D4YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 4 年
NV-GRID-VAS-D5YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDS-D1YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 1 年
NV-GRID-EDS-D3YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 3 年
NV-GRID-EDS-D4YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 4 年
NV-GRID-EDS-D5YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 5 年
NV-VCS-D1Y	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 1 年
NV-VCS-D3Y	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-D5Y	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 5 年

ステップ 9　電源装置を発注する（必須）

電源ユニットは、M7 C シリーズ サーバへのホットプラグおよび工具不要の装着が可能な、共通の電気および物理設計を使用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザーはサーバ構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギー コストを削減し、データセンター内での不必要な電力消費を回避できます。

選択したオプション（CPU、ドライブ、メモリなど）に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

http://ucspowercalc.cisco.com [英語]

警告：

- 2024 年 1 月 1 日以降、欧州連合（EU）、欧州経済領域（EEA）、英国（UK）、スイス、および Lot 9 規制を採用しているその他の国への出荷が許可されるのは、Titanium 定格の PSU のみです。
- DC PSU は Lot 9 規制の影響を受けず、EU/UK Lot 9 に準拠

表 22　電源モジュール

製品 ID（PID）	PID の説明
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
UCSC-PSUV21050D-D	C シリーズ サーバ **プラチナム 用 1050W** DC 電源 ユニット
UCSC-PSU1-1200W-D	C シリーズ サーバ **チタニウム用の 1200W チタニウム電源**
UCSC-PSU1-1600W-D	UCS 1600W AC PSU **Platinum**　(EU/UK Lot 9 非準拠)
UCSC-PSU1-2300W-D	C- シリーズ サーバ **チタニウム 用の 2300W** 電源 ユニット
PSU　(入力 ロー ライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-1200W-D	C シリーズ サーバ **チタニウム用の 1200W チタニウム電源**
UCSC-PSU1-2300W-D	C- シリーズ サーバ **チタニウム 用の 2300W** 電源 ユニット

注：

- 1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。
- 各電源の詳細については、*電源仕様（97 ページ）* セクションを参照してください。

ステップ 10　入力電源コードを選択する（必須）

表 23 および *表 24* を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます（省略可）。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバーに電源コードは付属しません。

注：*表 23* に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。*表 24* は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

表 23　使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

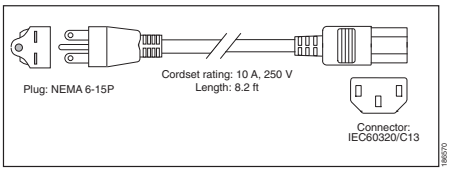
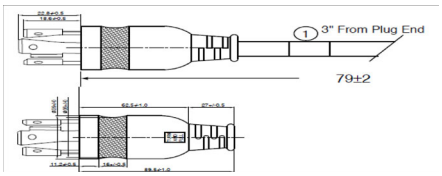
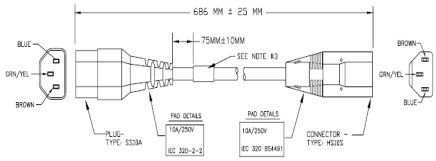
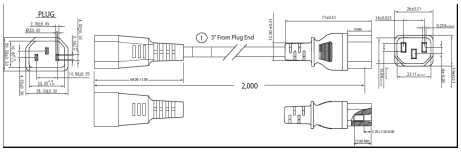
製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	
CAB-48DC40A8AWG-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	
CAB-N5K6A-NA	電源コード、200/240 V 6 A（北米）	
CAB-AC-L620-C13-D	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V	
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V	

表 23 使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

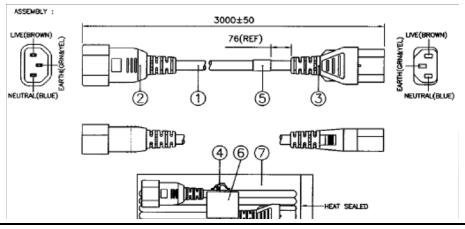
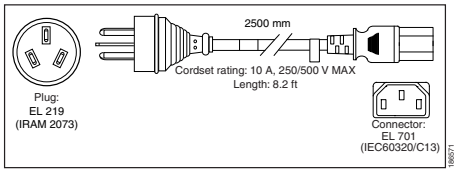
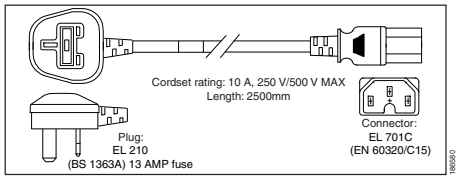
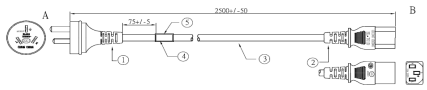
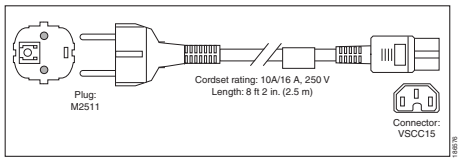
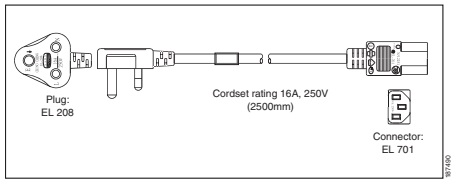
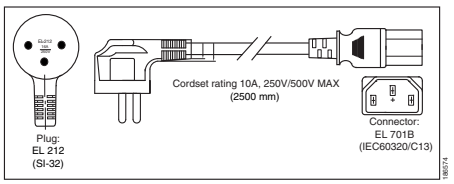
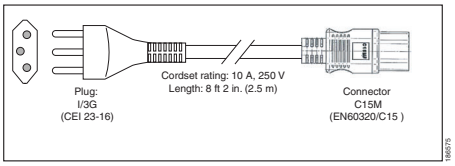
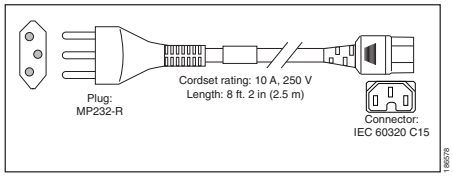
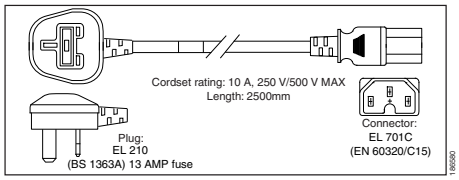
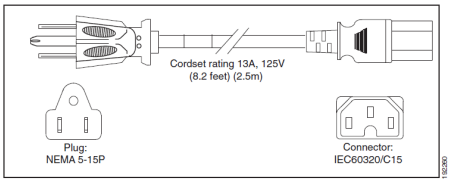
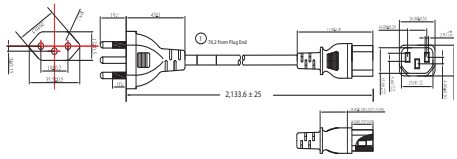
製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	CORD、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0M	
CAB-250V-10A-AR	電源コード、250 V、10 A（アルゼンチン仕様）	
CAB-9K10A-AU	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ（オーストラリア）	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A（中国）	
CAB-9K10A-EU	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ（EU）	
CAB-250V-10A-ID	電源コード、250 V、10 A（インド仕様）	
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	図なし
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	図なし
CAB-250V-10A-IS	電源コード、SFS、250 V、10 A（イスラエル仕様）	

表 23　使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ（イタリア）	
CAB-9K10A-SW	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ（スイス仕様）	
CAB-9K10A-UK	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ（13 A ヒューズ）（英国）	
CAB-9K12A-NA[1]	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ（北米）	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A（ブラジル）	
CAB-C13C142M-JP-D	電源コード C13-C14、2 m（6.5 フィート）、日本 PSE マーク	図なし
CAB-9K10A-KOR[1]	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ（韓国）	図なし
CAB-ACTW	AC 電源コード（台湾）、C13、EL 302、2.3 m	図なし
CAB-JPN-3PIN	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m	図なし
CAB-48DC40A-INT-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A（INT）	画像なし
CAB-48DC-40A-AS-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A（AS/NZ）	画像なし

注：

1. この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 24 使用可能な電源コード（2300 W PSU のサーバ用）

製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-C19-CBN	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ	該当なし
CAB-S132-C19-ISRL	S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-IR2073-C19-AR	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-BS1363-C19-UK	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様	図なし
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様	図なし
CAB-C2316-C19-IT	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様	図なし
CAB-L520P-C19-US	NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US515P-C19-US	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US520-C19-US	NEMA 5-20 ~ IEC-C19 14 フィート米国仕様	図なし
CAB-US620P-C19-US	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-9K16A-BRZ	電源コード 250 VAC 16 A、ブラジル、電源プラグ EL224-C19	図なし
CAB-9K16A-KOR	電源コード 250 VAC 16 A、韓国、電源プラグ	図なし
CAB-AC-16A-AUS	電源コード、250VAC、16A、オーストラリア C19	図なし
CAB-AC-2500W-EU	電源コード、250 VAC 16A、ヨーロッパ仕様	図なし
CAB-AC-2500W-INT	電源コード、250 VAC 16A、国際仕様	図なし
CAB-AC-2500W-ISRL	電源コード、250 VAC 16A、イスラエル仕様	図なし
CAB AC C19 TW	電源コード、250 V、16 A、C19、台湾仕様	図なし
CAB-AC-C6K-TWLK	電源コード、250 VAC 16A、ツイスト ロック NEMA L6-20 プラグ、米国仕様	図なし
CAB-AC16A-CH	AC 電源コード、16A、中国仕様	図なし
CAB-ACS-16	AC 電源コード、16A、スイス仕様	図なし
CAB-C19-C20-3M-JP	電源コード C19-C20、3 m/10 フィート、日本 PSE マーク	図なし
CAB-C19-C20-IND	電源コード C19-C20、インド仕様	図なし
UCSB-CABL-C19-BRZ	NBR 14136 to C19、14 フィート、AC 電源コード、ブラジル仕様	図なし

ステップ 11　ツールレス レール キット（必須）とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム（オプション）を発注する

- ツールレス レール キット：

表 25 から工具不要レール キット、またはレール キットを選択します。

注：

- シスコでは、レールキットの最小数量を 1 つにすることを推奨しています。
- UCS C240 M7 サーバをラックマウントすることにしている場合、ツールレス レール キットを注文する必要があります。

表 25　工具不要レール キットのオプション

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-RAIL-D	ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE-D	No rail kit option

- オプションのリバーシブル ケーブル マネジメント アーム：

リバーシブル ケーブル マネージメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。*表 26* からオプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択します。

注：UCS C240 M7 サーバをラックマウントすることにしている場合、ツールレス レール キットを注文する必要があります。M6 サーバと M7 サーバでは、同じレール キットと CMA を使用します。

表 26　ケーブル マネジメント アーム

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-CMA-C240-D	ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

ツールレス レール キットおよびケーブル マネジメント アームに関する詳細は、『*Cisco UCS C240 M7 インストール ガイド*』をご確認ください。

ステップ 12　管理設定を選択する（オプション）

デフォルトでは、C240 M7 サーバ NIC モードは Shared LOM Extended になるように設定されます。この NIC モードでは、Cisco Integrated へのアクセスに、任意の LOM ポートまたはアダプタカードポートを使用できます。

注：

- C220 および C240 M7 サーバには LOM ポートがありません。VIC または OCP カードを使用せず注文したサーバは、構成可能な SW PID（**UCSC-CCARD-01**）で指定されない限り、専用ネットワーク モードで発送されます。
- すべての NIC モード設定に関する詳細は、以下を参照してください

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c220m6/install/c220m7/m_maintaining_the_server.html?bookSearch=true

表 27　管理設定の選択情報

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-DLOM-01-D	C シリーズ サーバ用専用モード BIOS 設定 ■ デフォルトの NIC モードを専用 NIC モードに変更するには、このカードを選択します ■ Dedicated NIC モードでは、専用の管理ポートを介してのみ CIMC にアクセスできます。 ■ 管理ポートの位置については、*シャーシの背面図（UCSC-C240-M7SX）（6 ページ）* を参照してください。
UCSC-CCARD-01-D	C シリーズ サーバ用 Cisco カードモード BIOS 設定 ■ デフォルトの NIC モードを Cisco カード モードに変更するには、このカードを選択します ■ Cisco カードを選択した場合は、VIC または MLOM も構成に含める必要があります。OCP カードが構成に含まれている場合は、VIC カードを選択する必要があります。 ■ このモードでは、DHCP を使用して CIMC に IP アドレスを割り当てます。それ以降の導入作業は自動化されます。

さらに、*表 34（58 ページ）* に記載されているオプションのソフトウェア PID を注文すると、サーバの各種動作モードを設定できます。

ステップ 13　セキュリティ デバイスを発注する（必須）

トラステッド プラットフォーム モジュール（TPM）は、プラットフォーム（サーバ）の認証に使用される情報を安全に格納できるコンピュータ チップ（マイクロコントローラ）です。これらのアーティファクトには、パスワード、証明書、または暗号キーを収録できます。プラットフォームが信頼性を維持していることを確認するうえで効果的なプラットフォームの尺度の保存でも、TPM を使用できます。すべての環境で安全なコンピューティングを実現するうえで、認証（プラットフォームがその表明どおりのものであることを証明すること）および立証（プラットフォームが信頼でき、セキュリティを維持していることを証明するプロセス）は必須の手順です。

シャーシ侵入スイッチは、サーバに対して不正アクセスがあった場合に通知します。

セキュリティ デバイスの選択情報を示します*表 28*。

注：

- このシステムで使用される TPM モジュールは、信頼されたコンピューティング グループ（TCG）で定義されている TPM v1.2 および 2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換したり、アップグレードしたり、別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けたサーバを返却する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともにオーダーする必要があります。

表 28　セキュリティ デバイス

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSX-TPM-002C-D	UCS サーバ用トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0
UCSC-INT-SW02-D	C220 および C240 M7 シャーシ侵入スイッチ
UCSX-TPM-OPT-OUT-D	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定[1]

注：

1. ベアメタルまたはゲスト VM の展開には、Microsoft 認定の TPM 2.0 が必要であることに注意してください。TPM 2.0 のオプトアウトにより、Microsoft 認定資格が無効になります

ステップ 14　ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション）

シャーシ前面にオプションのロックベゼルを取り付けることで、ドライブへの不正アクセスを防止できます。

表 29 からロック ベゼルを選択します。

表 29　ロック ベゼル オプション

製品 ID（PID）	説明
UCSC-BZL-C240-D	C240 M7 セキュリティ ベゼル

ステップ 15　M.2 SATA SSD を選択する（オプション）

- ブート用に最適化された RAID コントローラ（*表 31* を参照）とともに、*表 30* から 1 個または 2 個の同一の M.2 SATA SSD を注文します。マザーボード上のモジュール コネクタの位置については、*図 7、(65 ページ)* を参照してください。マザーボード コネクタは、エクステンダ ボードを接続し、エクステンダ ボードはブート最適化 RAID コントローラを接続します。各ブート用に最適化された RAID コントローラは、最大 2 個の SATA M.2 SSD に対応できます。

注：

- M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。
- 容量の異なる M.2 SATA SSD を混在させることはできません。

表 30　M.2 SATA SSD

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-M2-I240GB-D	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB-D	480GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-240G-D	240GB M.2 SATA Micron G2 SSD
UCS-M2-480G-D	480GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960G-D	960GB M.2 SATA Micron G2 SSD

- *表 31* から Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RAID コントローラはマザーボード上のエクステンダ ボードに接続し、2 個までの M.2 SATA ドライブを保持します。

注：

- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、VMware、Windows、および Linux オペレーティング システムをサポートします。
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは RAID 1 および JBOD モードをサポートします
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、240GB、480GB、および 960GB M.2 SSD でのみ使用できます。
- CIMC は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- ホットプラグの交換はサポートされていません。サーバの電源をオフにする必要があります。

表 31　ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-M2-HWRAID-D	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ（最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持）
ブート最適化 RAID コントローラ含まれるアクセサリ / スペア： ■ UCSC-M2EXT-240-D は、このブート最適化 RAID コントローラの選択に含まれています。 **注：**後で UCS-M2-HWRAID-D= をスペアとして追加する場合は、UCSC-M2EXT-240-D= を一緒に注文する必要があります。	

ステップ 16　M.2 NVMe および RAID コントローラ（オプション）を注文する

- ブート用に最適化された RAID コントローラ（*表 33* を参照）とともに、*表 32* から 1 個または 2 個の同一の M.2 NVMe を注文します。マザーボード上のモジュール コネクタの位置については、*図 7、(65 ページ)* を参照してください。このコネクタは、ブートに最適化された RAID コントローラを受け入れます。各ブート用に最適化された RAID コントローラは、最大 2 個の M.2 NVMe に対応できます。

注：

- M.2 NVMe をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 NVMe を注文します。
- キャパシティの異なる M.2 NVMe を混在させることはできません。

表 32　M.2 NVMe

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-NVM2-400GB	400GB M.2 ブート NVMe
UCS-NVM2-960GB	960GB M.2 ブート NVMe

- *表 33* から Cisco ブート最適化 M.2 NVMe RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RA ID コントローラは、マザーボード上のコネクタに接続し、最大 2 つの M.2 NVMe ドライブを保持します。

表 33　ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-M2-NVRAID	Cisco M.2 NVMe BOOT RAID コントローラ（HHHL）

ステップ 17　オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する

選択

- Cisco ソフトウェア（*表 34*）
- オペレーティング システム（*表 35*）

注：

- オペレーティングシステムのガイダンスについては、https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/ を参照してください。
- VMware はコンプライアンス保留中です。**Compute-Vmware-Hold@cisco.com** メイラーに連絡して、VMware ライセンスの受信が許可されているかどうかを確認してください。

表 34　OEM ソフトウェア

製品 ID（PID）	PID の説明
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-D1A	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D3A	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D5A	VMware vCenter 7 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D1A	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D3A	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D5A	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、5 年サポートが必要

表 35　オペレーティング システム

製品 ID（PID）	PID の説明
Microsoft Windows Server	
MSWS-22-ST16CD	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）
MSWS-22-ST16CD-NS	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16CD	Windows Server 2022 Data Center（16 コア /VM 無制限）
MSWS-22-DC16CD-NS	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16CD	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）

表 35 オペレーティング システム *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
MSWS-19-ST16CD-NS	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、Cisco SVC なし
MSWS-19-DC16CD	Windows Server 2019 Data Center（16 コア /VM 無制限）
MSWS-19-DC16CD-NS	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、Cisco SVC なし
Red Hat	
RHEL-2S2V-D1A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、1 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D3A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D5A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、5 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D1A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、1 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D3A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、3 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D5A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、5 年サポートが必要
Red Hat Ent Linux/High Avail/Res Strg/Scal	
RHEL-2S2V-D1S	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S2V-D3S	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D1S	RHEL High Availability（1 ~ 2 CPU）、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D3S	RHEL High Availability（1 ~ 2 CPU）、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D1S	RHEL Resilient Storage（1 ~ 2 CPU）、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D3S	RHEL Resilient Storage（1 ~ 2 CPU）、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D1S	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D3S	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、3 年 SnS が必要
Red Hat SAP	
RHEL-SAP-2S2V-D1S	SAP アプリケーション用 RHEL（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-SAP-2S2V-D3S	SAP アプリケーション用 RHEL（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-SAPSP-D3S	RHEL SAP Solutions Premium - 3 年間
RHEL-SAPSS-D3S	RHEL SAP Solutions Standard - 3 年間
VMware	
VMW-VSP-STD-D1A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要

表 35 オペレーティング システム *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
VMW-VSP-STD-D3A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-D5A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D1A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D3A	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D5A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
SuSE	
SLES-2S2V-D1A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-D3A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D5A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、5 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D1A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、1 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D3A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D5A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、5 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D1A	SUSE Linux Live Patching アドオン（1 ~ 2 CPU）、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D3A	SUSE Linux Live Patching アドオン（1 ~ 2 CPU）、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D1S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-D3S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-D5S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 5 年 SnS
SLES-2SUVM-D1S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 1 年 SnS
SLES-2SUVM-D3S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 3 年 SnS
SLES-2SUVM-D5S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 5 年 SnS
SLES-2S-HA-D1S	SUSE Linux 高可用性拡張 1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS
SLES-2S-HA-D3S	SUSE Linux 高可用性拡張（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS
SLES-2S-HA-D5S	SUSE Linux 高可用性拡張（1 ~ 2 CPU）、5 年 SnS
SLES-2S-GC-D1S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS
SLES-2S-GC-D3S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS
SLES-2S-GC-D5S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、5 年 SnS
SLES-2S-LP-D1S	SUSE Linux Live パッチ アドオン（1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS が必要

表 35 オペレーティング システム *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
SLES-2S-LP-D3S	SUSE Linux Live パッチ アドオン（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS が必要
SLES および SAP	
SLES-SAP-2S2V-D1S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D3S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D5S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 5 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D1A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D3A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D5A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、5 年サポートが必要

ステップ 18　オプションのオペレーティング システム メディア キットを選択する

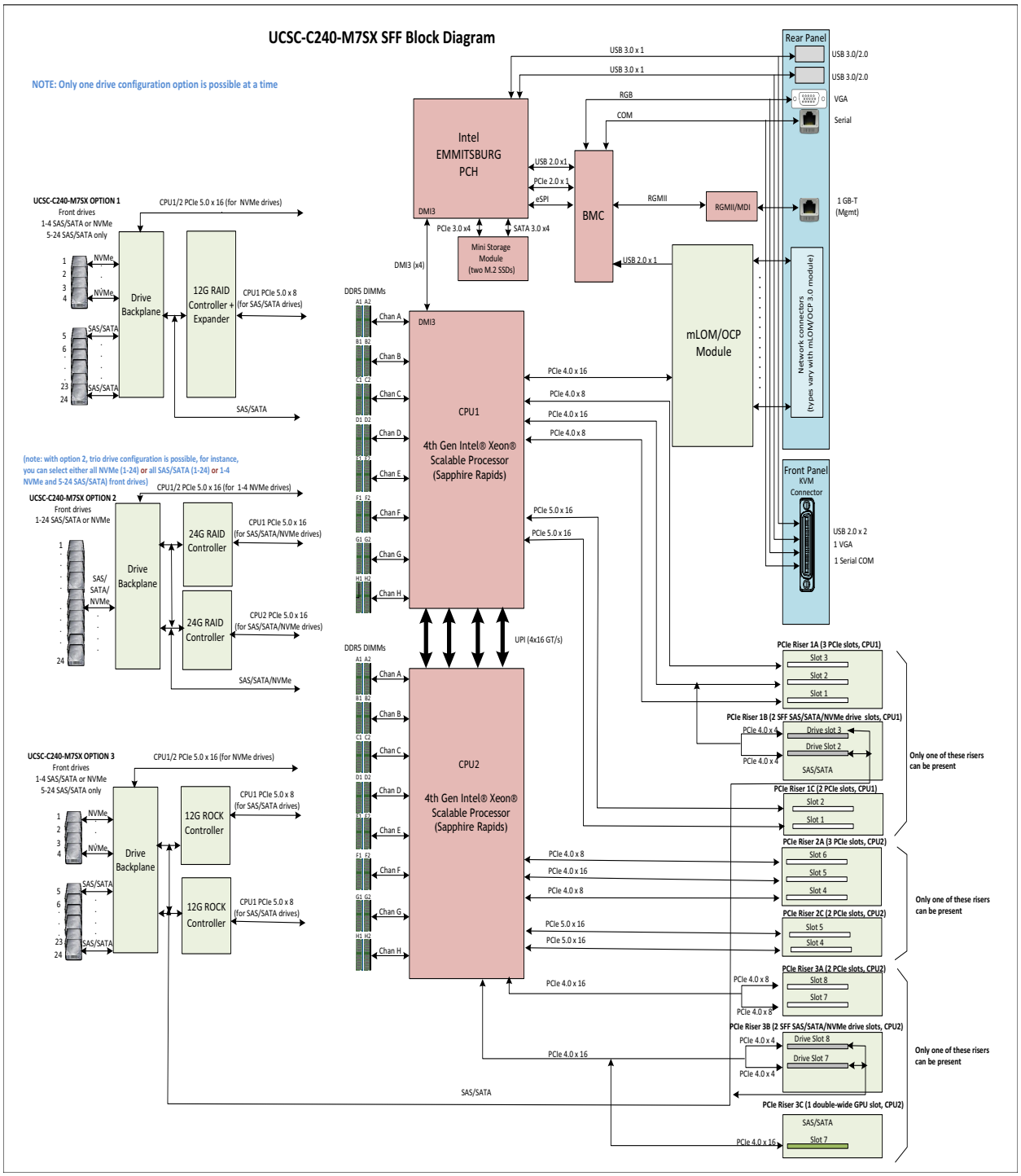
オプションのオペレーティング システム メディアを*表 36* から選択します。

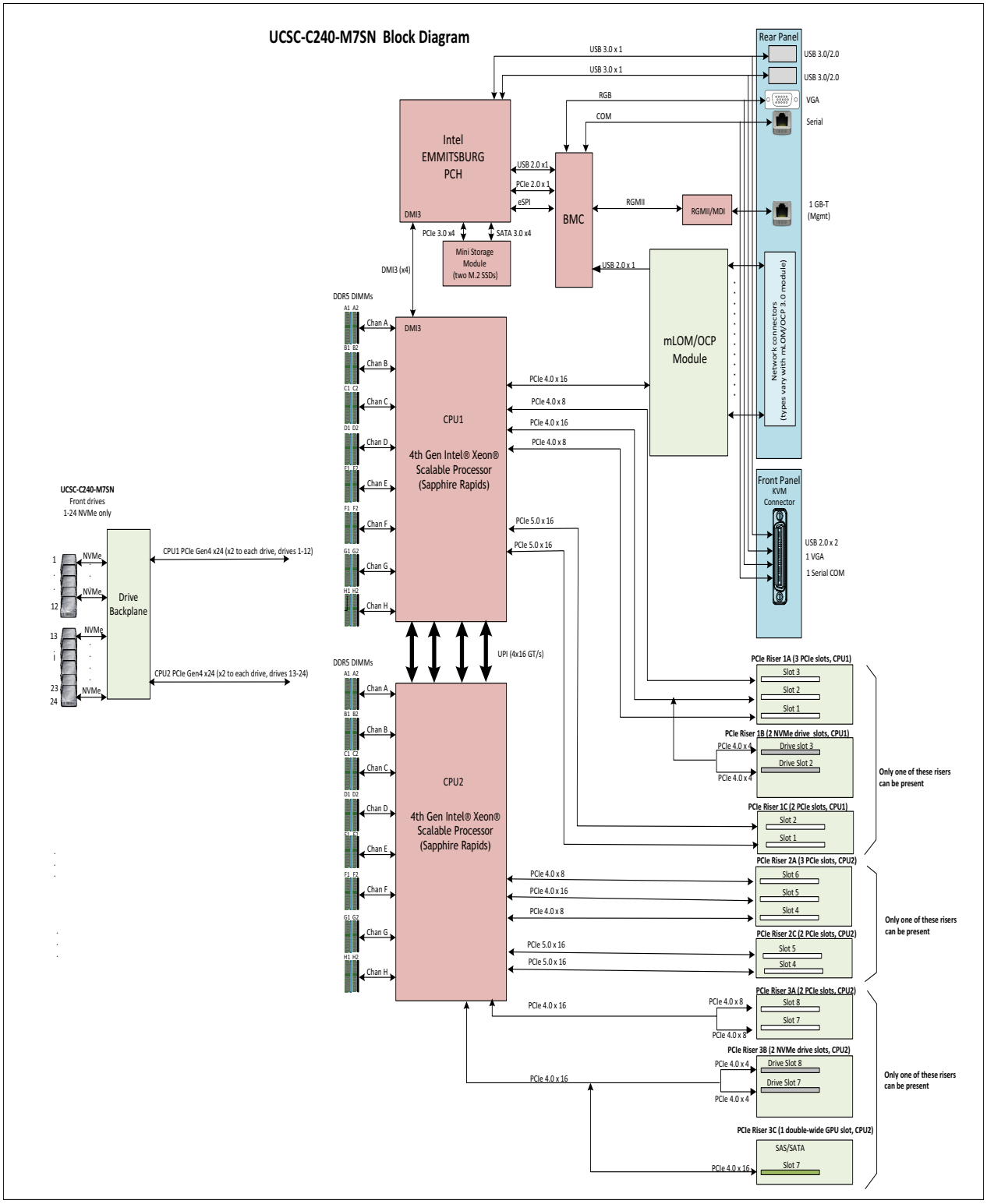
表 36　OS メディア

製品 ID（PID）	PID の説明
MSWS-19-ST16CD-RM	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DC16CD-RM	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-22-ST16CD-RM	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DC16CD-RM	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリメディア DVD のみ

参考資料

ブロック図

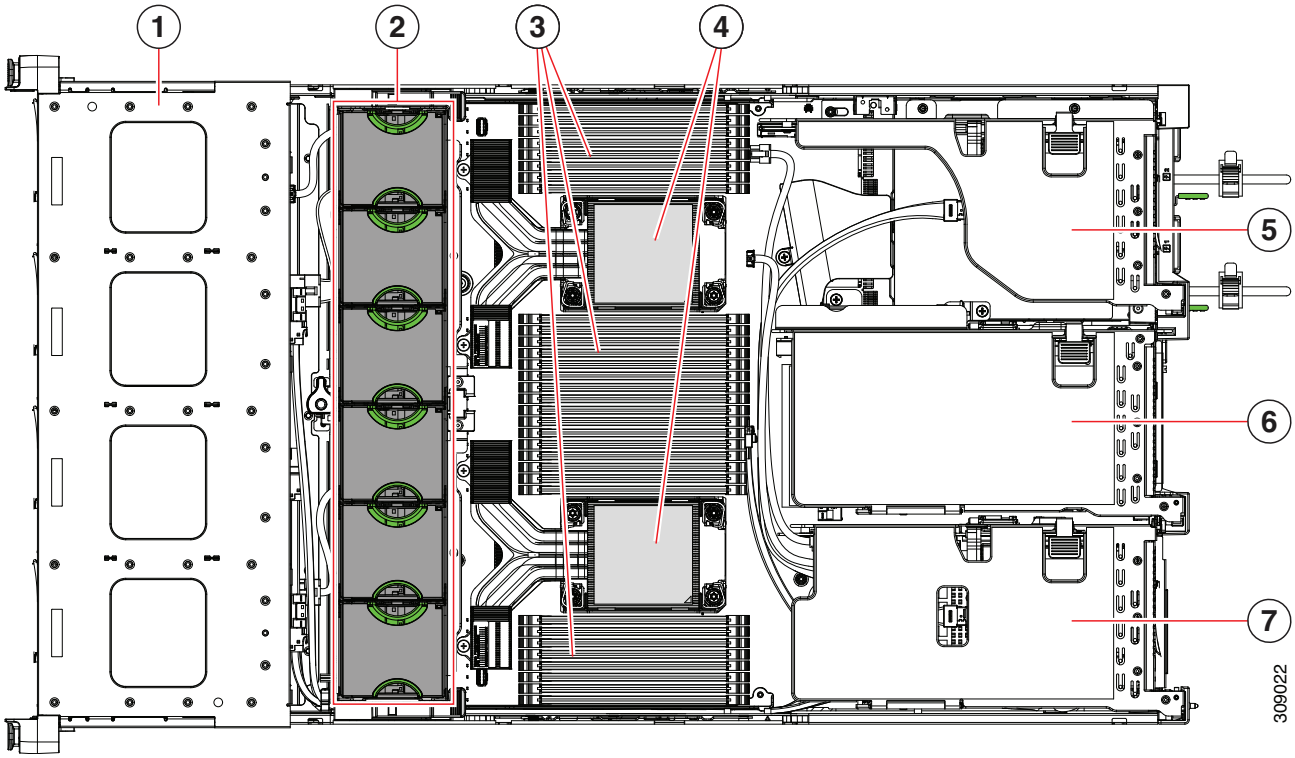

UCSC-C240-M7SX SFF Block Diagram
NOTE: Only one drive configuration option is possible at a time
Intel EMMITSBURG PCH
BMC
Mini Storage Module (two M.2 SSDs)
mLOM/OCP Module
Rear Panel
USB 3.0/2.0
VGA
Serial
1 GB-T (Mgmt)
Network connectors (types vary with mLOM/OCP 3.0 module)
Front Panel
KVM Connector
USB 2.0 x 2
1 VGA
1 Serial COM
CPU1
4th Gen Intel® Xeon® Scalable Processor (Sapphire Rapids)
CPU2
4th Gen Intel® Xeon® Scalable Processor (Sapphire Rapids)
DDR5 DIMMs
UPI (4x16 GT/s)
UCSC-C240-M7SX OPTION 1
Front drives
1-4 SAS/SATA or NVMe
5-24 SAS/SATA only
Drive Backplane
12G RAID Controller + Expander
CPU1/2 PCIe 5.0 x 16 (for NVMe drives)
CPU1 PCIe 5.0 x 8 (for SAS/SATA drives)
(note: with option 2, trio drive configuration is possible, for instance, you can select either all NVMe (1-24) or all SAS/SATA (1-24) or 1-4 NVMe and 5-24 SAS/SATA) front drives)
UCSC-C240-M7SX OPTION 2
Front drives
1-24 SAS/SATA or NVMe
24G RAID Controller
CPU1 PCIe 5.0 x 16 (for SAS/SATA/NVMe drives)
CPU2 PCIe 5.0 x 16 (for SAS/SATA/NVMe drives)
SAS/SATA/NVMe
UCSC-C240-M7SX OPTION 3
Front drives
1-4 SAS/SATA or NVMe
5-24 SAS/SATA only
12G ROCK Controller
PCIe Riser 1A (3 PCIe slots, CPU1)
PCIe Riser 1B (2 SFF SAS/SATA/NVMe drive slots, CPU1)
PCIe Riser 1C (2 PCIe slots, CPU1)
PCIe Riser 2A (3 PCIe slots, CPU2)
PCIe Riser 2C (2 PCIe slots, CPU2)
PCIe Riser 3A (2 PCIe slots, CPU2)
PCIe Riser 3B (2 SFF SAS/SATA/NVMe drive slots, CPU2)
PCIe Riser 3C (1 double-wide GPU slot, CPU2)
Only one of these risers can be present
Only one of these risers can be present
Only one of these risers can be present


UCSC-C240-M7SN Block Diagram
Rear Panel
USB 3.0 x 1
USB 3.0 x 1
USB 3.0/2.0
USB 3.0/2.0
RGB
VGA
COM
Serial
Intel
EMMITSBURG
PCH
DMI3
USB 2.0 x1
PCIe 2.0 x 1
eSPI
BMC
RGMII
RGMII/MDI
1 GB-T
(Mgmt)
PCIe 3.0 x4
SATA 3.0 x4
Mini Storage
Module
(two M.2 SSDs)
DMI3 (x4)
USB 2.0 x 1
mLOM/OCP
Module
Network connectors
(types vary with mLOM/OCP 3.0 module)
DDR5 DIMMs
A1 A2
Chan A
B1 B2
Chan B
C1 C2
Chan C
D1 D2
Chan D
E1 E2
Chan E
F1 F2
Chan F
G1 G2
Chan G
H1 H2
Chan H
DMI3
CPU1
4th Gen Intel® Xeon®
Scalable Processor
(Sapphire Rapids)
PCIe 4.0 x 16
PCIe 4.0 x 8
PCIe 4.0 x 16
PCIe 4.0 x 8
PCIe 5.0 x 16
PCIe 5.0 x 16
Front Panel
KVM
Connector
USB 2.0 x 2
1 VGA
1 Serial COM
UCSC-C240-M7SN
Front drives
1-24 NVMe only
1
12
13
23
24
NVMe
Drive
Backplane
CPU1 PCIe Gen4 x24 (x2 to each drive, drives 1-12)
CPU2 PCIe Gen4 x24 (x2 to each drive, drives 13-24)
UPI (4x16 GT/s)
CPU2
4th Gen Intel® Xeon®
Scalable Processor
(Sapphire Rapids)
PCIe Riser 1A (3 PCIe slots, CPU1)
Slot 3
Slot 2
Slot 1
PCIe Riser 1B (2 NVMe drive slots, CPU1)
PCIe 4.0 x 4
Drive slot 3
Drive Slot 2
PCIe 4.0 x 4
PCIe Riser 1C (2 PCIe slots, CPU1)
Slot 2
Slot 1
Only one of these risers
can be present
PCIe Riser 2A (3 PCIe slots, CPU2)
Slot 6
Slot 5
Slot 4
PCIe 4.0 x 8
PCIe 4.0 x 16
PCIe 4.0 x 8
PCIe Riser 2C (2 PCIe slots, CPU2)
Slot 5
Slot 4
PCIe 5.0 x 16
PCIe 5.0 x 16
Only one of these risers
can be present
PCIe Riser 3A (2 PCIe slots, CPU2)
Slot 8
Slot 7
PCIe 4.0 x 16
PCIe 4.0 x 8
PCIe 4.0 x 8
PCIe Riser 3B (2 NVMe drive slots, CPU2)
PCIe 4.0 x 4
Drive Slot 8
Drive Slot 7
PCIe 4.0 x 4
PCIe 4.0 x 16
Only one of these risers
can be present
PCIe Riser 3C (1 double-wide GPU slot, CPU2)
SAS/SATA
Slot 7
PCIe 4.0 x 16

シャーシ

上部カバーを外した状態の C240 M7 シャーシの内部図が *図 7* に示されます。

図 7　上部カバーがオフの C240 M7 サーバ



1	フロントローディングドライブ ベイ。	2	冷却ファン モジュール（6、ホットスワップ可能）
3	マザーボード上の DIMM ソケット（CPU あたり 16 個） サーバの動作中は、エアー バッフルが DIMM と CPU の上にあります。エアー バッフルは、この図には表示されていません。	4	CPU ソケット CPU 2 は上部にあり、CPU 1 は下部にあります。

5	PCIe ライザー 3 (PCIe スロット 7 と 8、番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 3A（I/O オプション）： **スロット 7**（x24 機械式、x8 電気式）は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします **スロット 8**（x24 機械式、x8 電気式）は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします ■ 3B（ストレージ オプション）： **ドライブ ベイ 103**（x4 電気）は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします **ドライブ ベイ 104**（x4 電気）は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします ■ 3C（GPU オプション）： **スロット 7**（x24 機械式、x16 電気式）は、フルハイト、フル長、ダブル幅 GPU カードをサポートします **スロット 8** が空（NCSI サポートなし）	**6**	PCIe ライザー 2 (PCIe スロット 4、5、番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 2A（I/O オプション）： **スロット 4**（x24 機械式、x8 電気式）は、フルハイト、3/4 長のカードをサポートします。 **スロット 5**（x24 機械式、x16 電気式）は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします。 **スロット 6**（x16 機械式、x8 電気式）は、フルハイト、フル長のカードをサポートします。 ■ 2C（I/O オプション）： **スロット 4**（x24 機械式、x16 電気式）は、フルハイト、3/4 長のカードをサポートします。 **スロット 5**（x16 機械式、x16 電気式）は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします。
7	PCIe ライザー 1 (PCIe スロット 1、2、3 番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 1A（I/O オプション）： **スロット 1**（x24 機械式、x8 電気式）は、フルハイト、3/4 長のカードをサポートします。 **スロット 2**（x24 機械式、x16 電気式）は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします。 **スロット 3**（x24 機械式、x16 電気式）は、フルハイト、フル長のカードをサポートします。 ■ 1B（ストレージ オプション）： **スロット 1** は予約されています **ドライブ ベイ 101**（x4 電気）は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします **ドライブ ベイ 102**（x4 電気）は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします ■ 1C（I/O オプション）： **スロット 1**（x24 機械式、x16 電気式）は、フルハイト、3/4 長のカードをサポートします。 **スロット 2**（x16 機械式、x16 電気式）は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします。	-	

ライザー

図 8 は、Cisco UCS C240 M7 SFF マザーボード上の PCIe ライザー コネクタの場所を示しています。

図 8　　C240 M7 SFF ライザー コネクタの場所

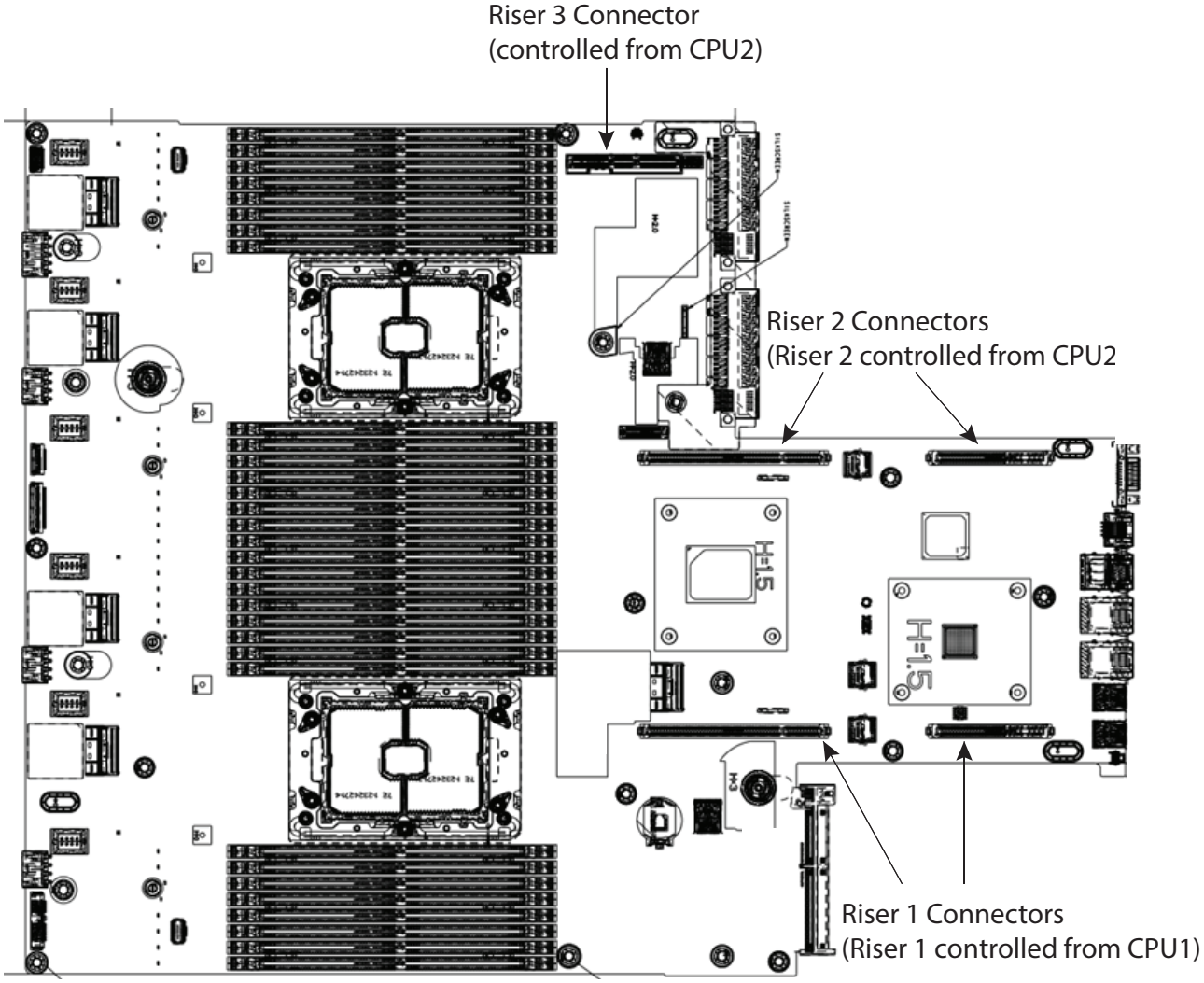
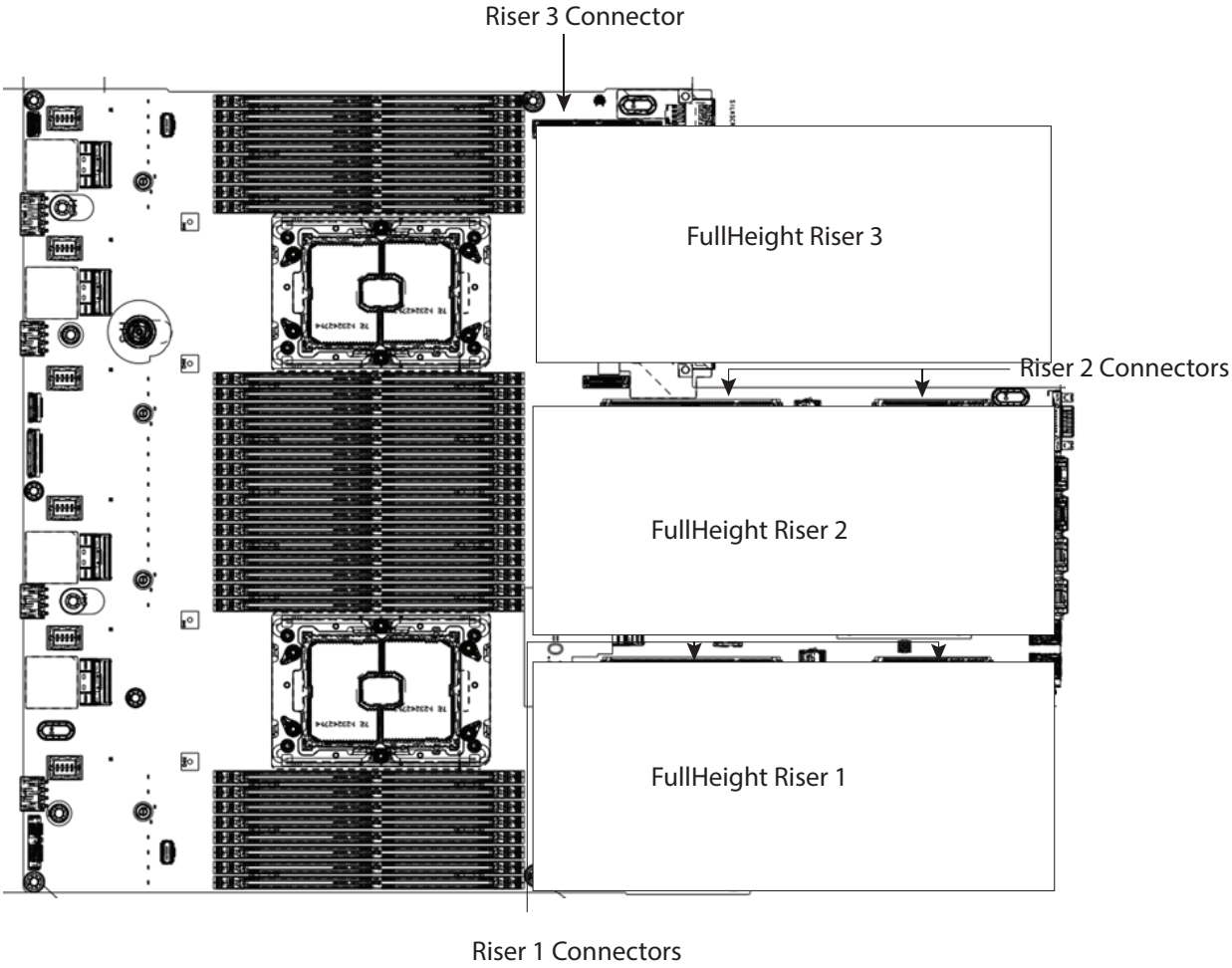


図 9 は、Cisco UCS C240 M7 SFF マザーボード上の PCIe ライザー コネクタの場所を示しています。

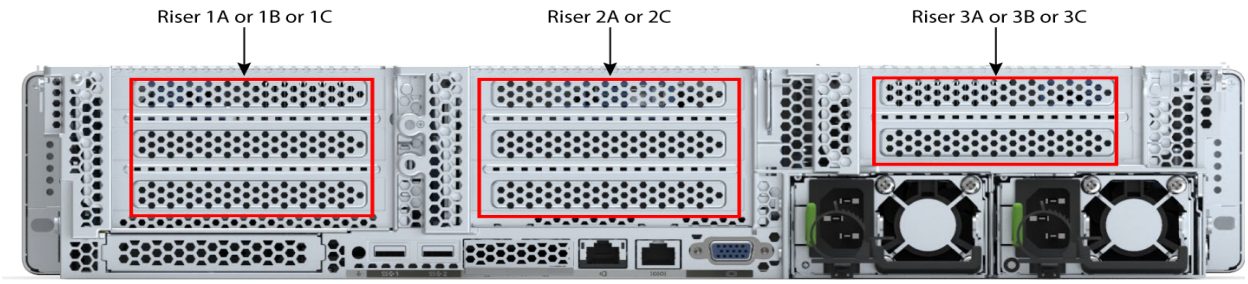
図 9　　C240 M7 SFF ライザー コネクタの場所



ライザー カードの設定とオプション

ライザー カードの場所が *図 10* に示されています。

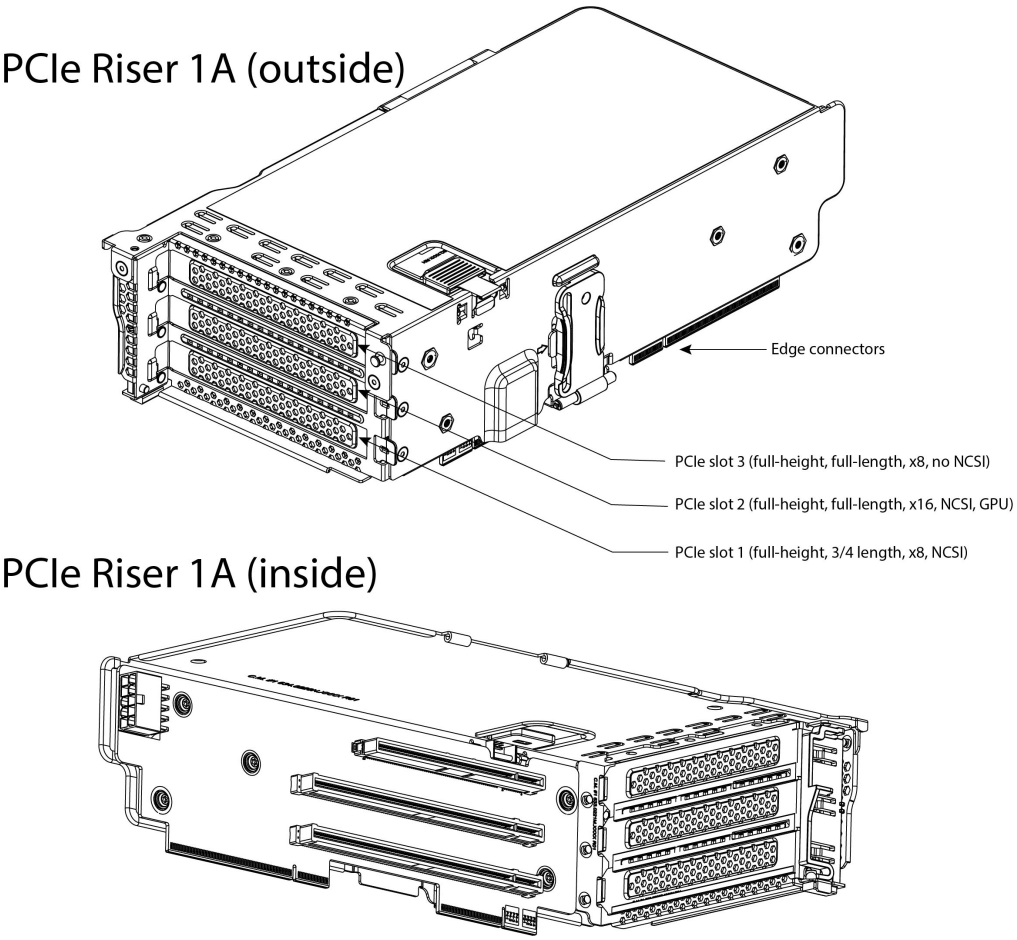
図 10　ライザー カードの場所



ライザー 1A

ライザー 1A 機械的な情報は、*図 11* に示されています。

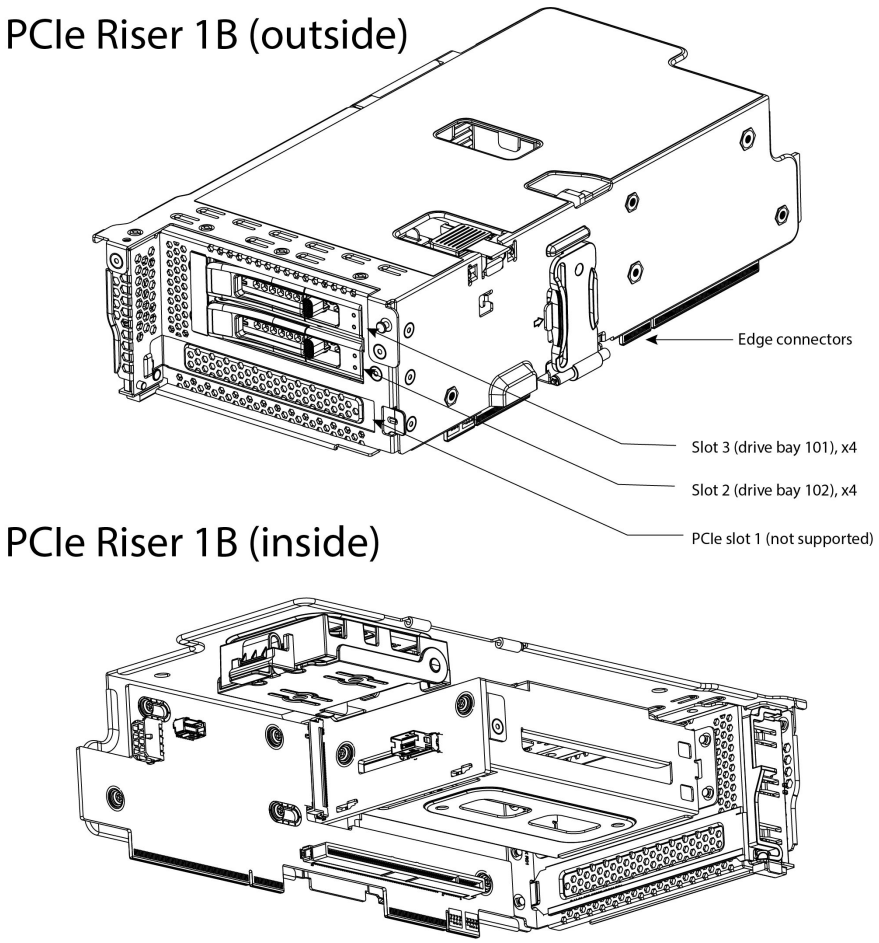
図 11　ライザー カード 1A



ライザー 1B

ライザー 1B 機械的な情報は、*図 12* に示されています。

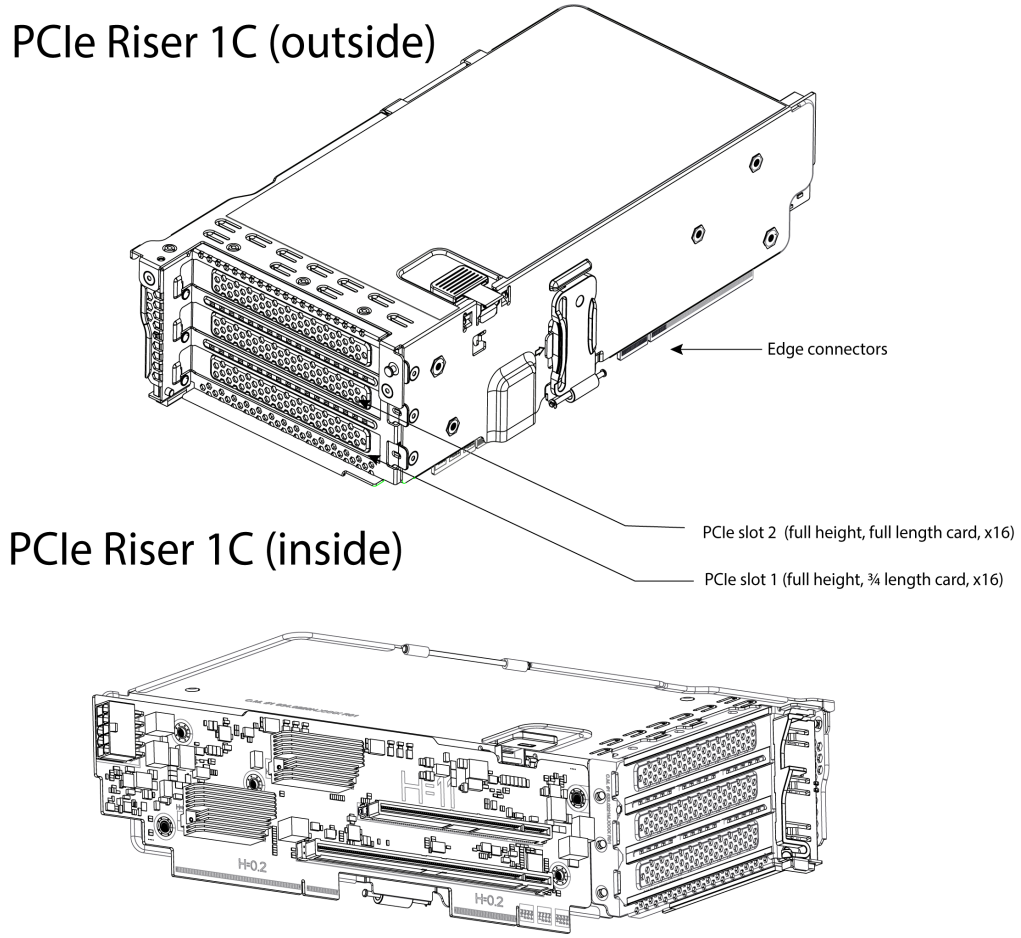
図 12　　ライザー カード 1B



ライザー 1C

ライザー 1C 機械的な情報は、*図 13* に示されています。

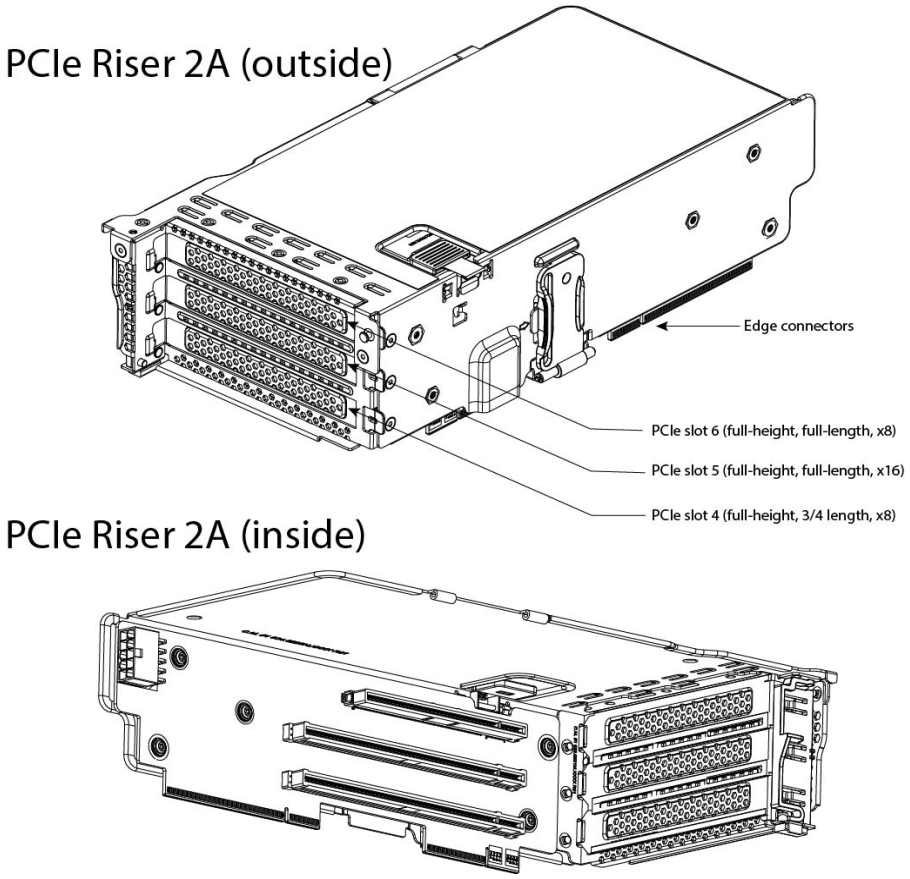
図 13　　ライザー カード 1C



ライザー 2A

ライザー 2A 機械的な情報は、*図 14* に示されています。

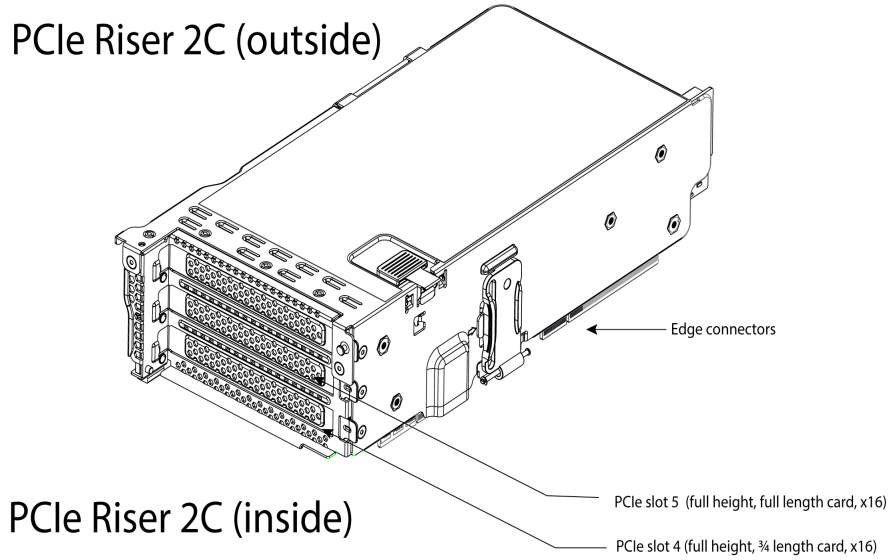
図 14　　ライザー カード 2A

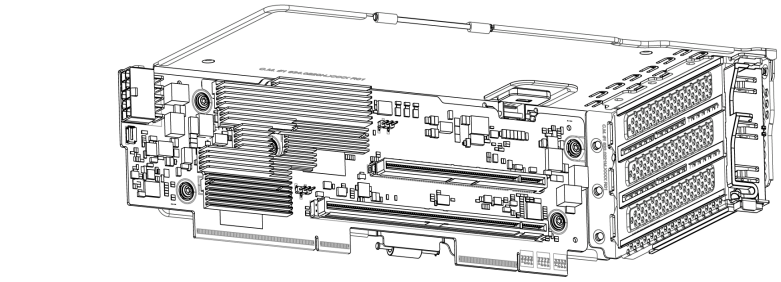


ライザー 2C

ライザー 2C 機械的な情報は、*図 15* に示されています。

図 15　　ライザー カード 2C

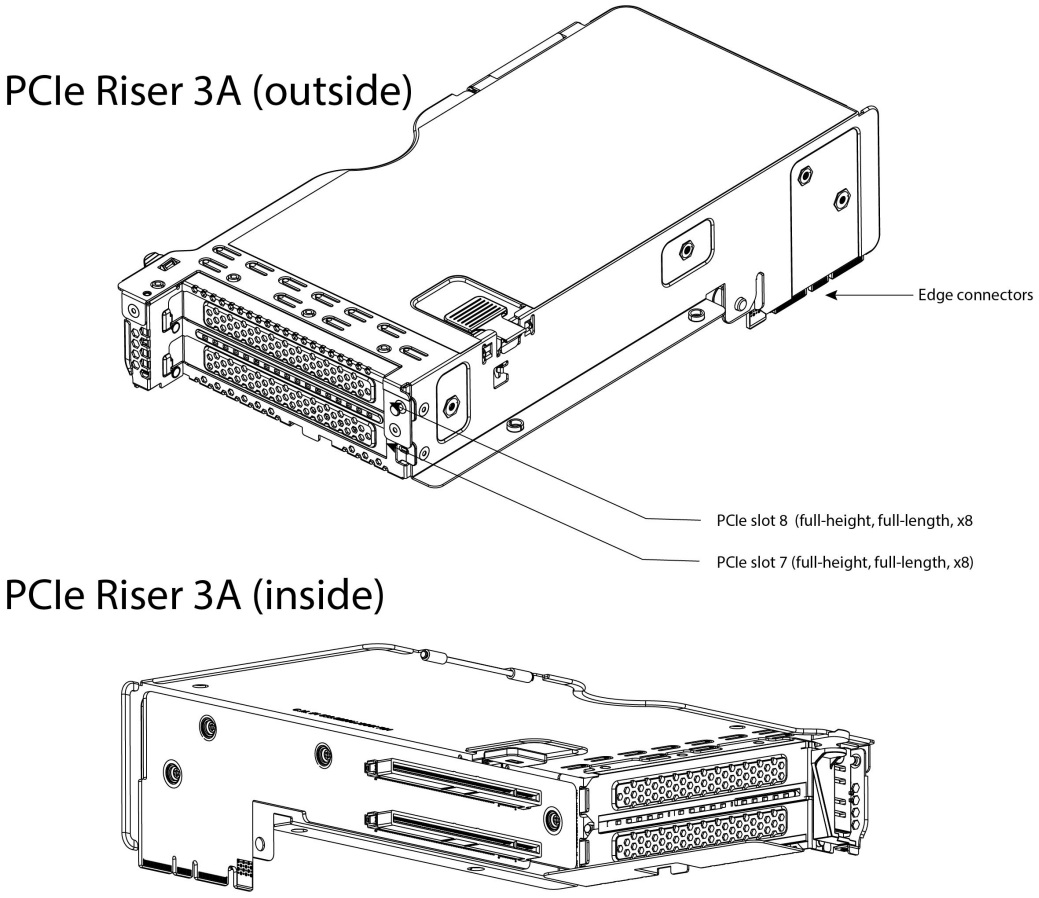




ライザー 3A

ライザー 3A 機械的な情報は、*図 16* に示されています。

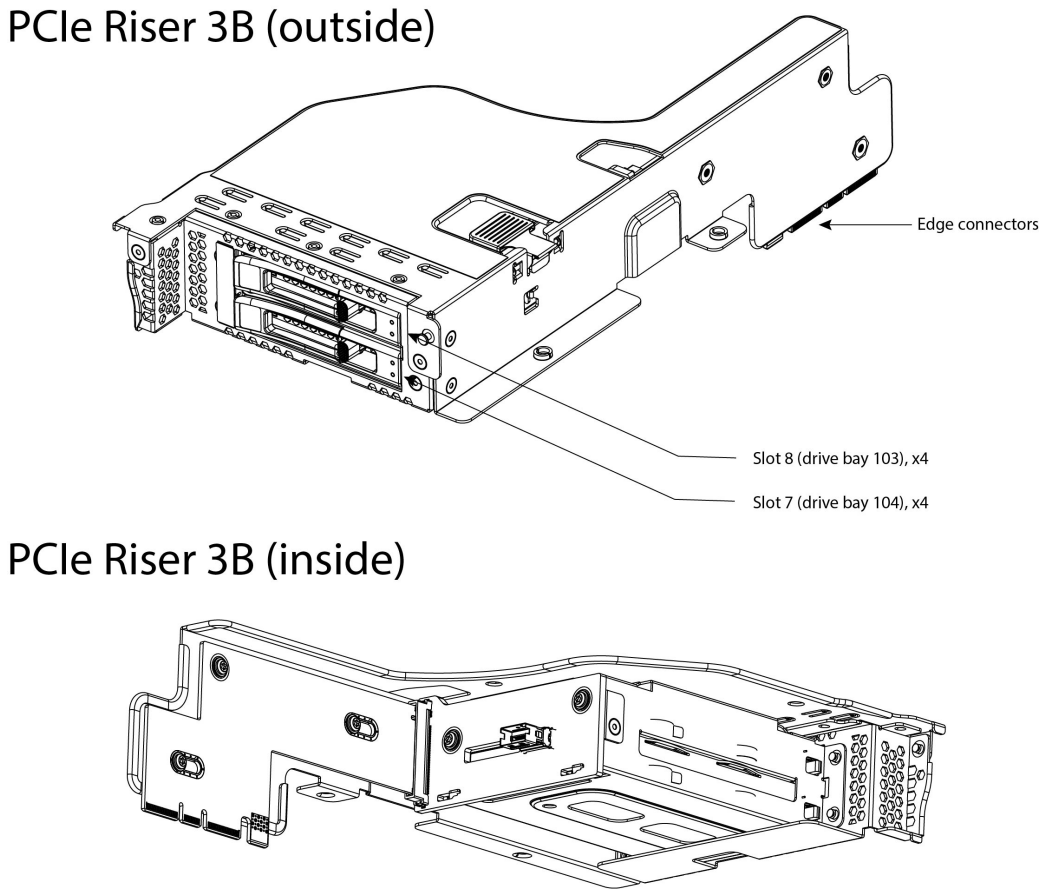
図 16　　ライザー カード 3A



ライザー 3B

ライザー 3B 機械的な情報は、*図 17* に示されています。

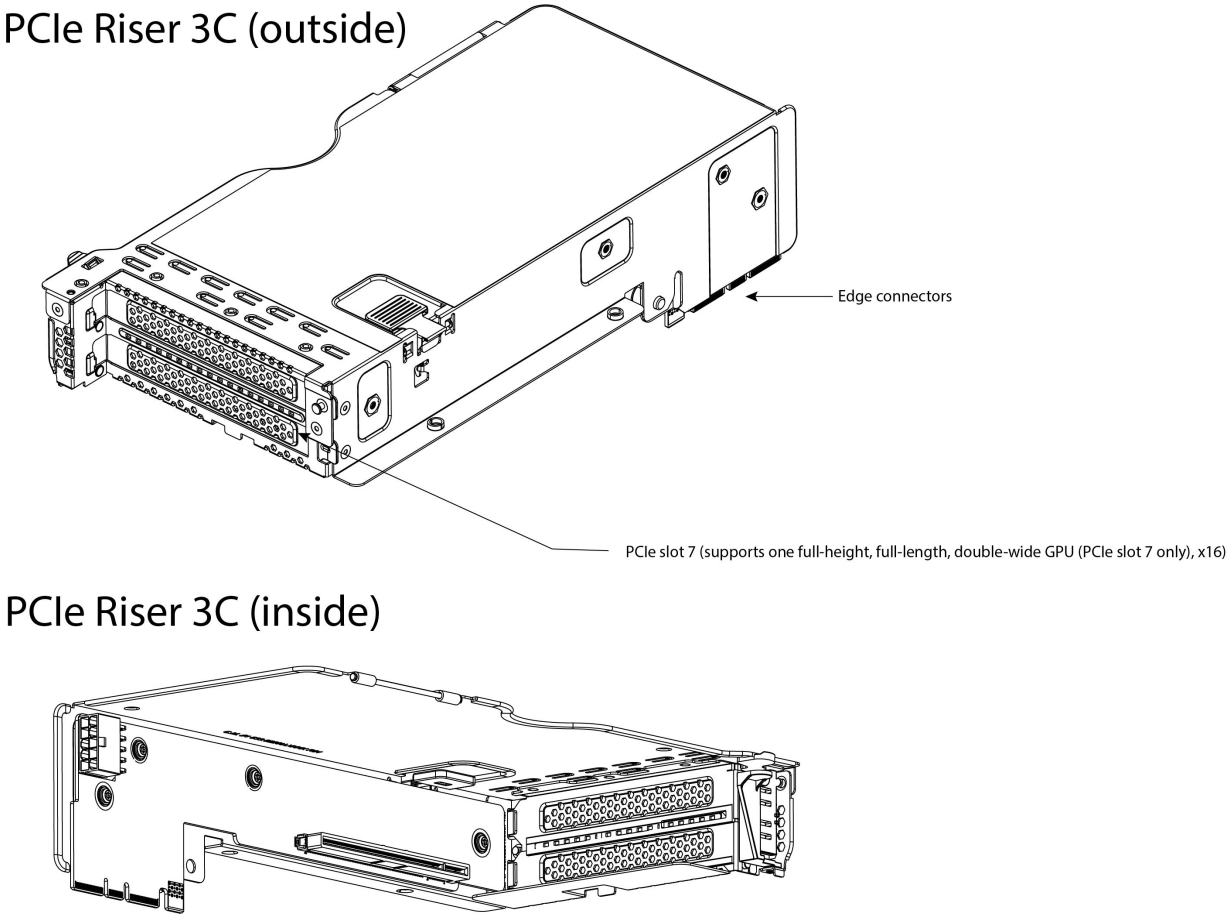
図 17　　ライザー カード 3B



ライザー 3C

ライザー 3C 機械的な情報は、*図 18* に示されています。

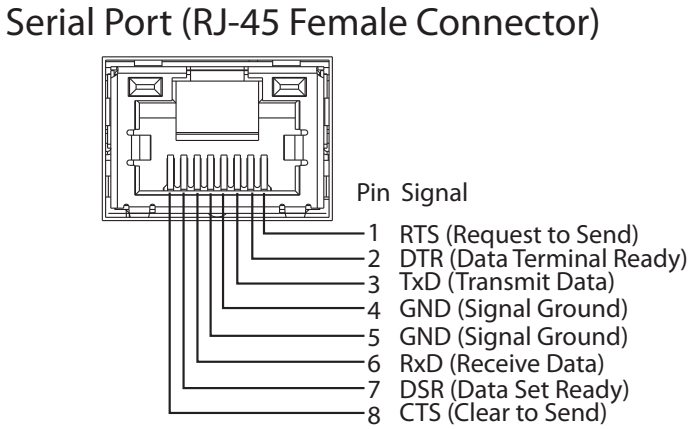
図 18　　ライザー カード 3C



シリアル ポートの詳細

背面にある RJ-45 シリアル ポート コネクタのピン割り当ての詳細を *図 19* に示します。

図 19　シリアル ポート（RJ-45 のメス コネクタ）のピン割り当て



KVM ケーブル

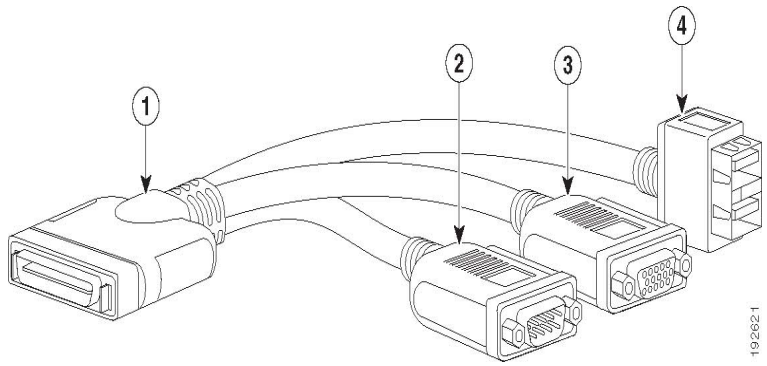
KVM ケーブルはサーバへの接続用のケーブルで、DB9 シリアル コネクタ、モニタ用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB 2.0 ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティング システムと BIOS に直接接続できます。

KVM ケーブルの注文情報を *表 37* に示します。

表 37　KVM ケーブル

製品 ID（PID）	PID の説明
N20-BKVM-D	サーバコンソールポート用の KVM ケーブル

図 20　KVM ケーブル



1	コネクタ（サーバの前面パネルに接続）	3	モニタ用の VGA コネクタ
2	DB-9 シリアル コネクタ	4	2 ポート USB 2.0 コネクタ（マウスおよびキーボード用）

CPU とメモリをアップグレードまたは交換する

- CPU のアップグレードまたは交換については、『Cisco UCS C240 M7 サーバ設置およびサービス ガイド』を参照してください。
- メモリのアップグレードまたは交換については、『Cisco UCS C240 M7 サーバ設置およびサービス ガイド』を参照してください。

スペア部品

このセクションでは、UCS C240 M7 サーバ用のアップグレード関連部品と保守関連部品を示します。これらの部品の一部は、すべてのサーバに構成されています？

注：注文したスペア部品の中には、完全に機能を使用するためにアクセサリが必要なものもあります。たとえば、ドライブまたは RAID コントローラに付属のケーブルが必要な場合があります。CPU には、ヒートシンク、サーマル ペースト、および取り付け工具が必要な場合があります。スペアとそのアクセサリ部品を *表 38* に示します。

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
ライザー **注：**後でライザーと Raid コントローラを追加する場合は、アクセサリーを一緒に 注文 する 必要があることに注意してください。	
オプション 1	
UCSC-RIS1A-240-D=	C240 M7 ライザー 1A PCIe **第 4 世代**（CPU1 で制御）
UCSC-RIS1B-24XM7=	C240 M7 ライザー 1B（CPU1 で制御）
UCSC-RIS1C-24XM7=	C240 M7 ライザー 1C PCIe **第 5 世代**（CPU1 で制御）
オプション 2（2-CPU を選択する必要があります）	
UCSC-RIS2A-240-D=	C240 M7 ライザー 2A PCIe **第 4 世代**（CPU2 で制御）
UCSC-RIS2C-24XM7=	C240 M7 ライザー 2C PCIe **第 5 世代**（CPU2 で制御）
オプション 3（2-CPU を選択する必要があります）	
UCSC-RIS3A-240-D=	C240 M7 ライザー 3A PCIe **第 4 世代**（CPU2 で制御）
UCSC-RIS3B-24XM7=	C240 M7 ライザー 3B（CPU2 で制御）
UCSC-RIS3C-240-D=	C240 M7 ライザー 3C（CPU2 で制御）
ライザー アクセサリ	
UCSC-FBRS2-C240-D=	C240 M7 2U ライザー 2 フィラー ブランク
UCSC-FBRS3-C240-D=	C240 M7 2U ライザー 3 フィラー ブランク
CBL-SASR1B-C24XM7= **注：**ライザー PID UCSC-RIS1B-24XM7 および UCSC-RAID-HP を UCSC-C240-M7SX に対して注文する場合は、このケーブルが必要です	UCS C シリーズ M7 2U SAS ケーブル、RISER1B から RB 2

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
CBL-RSASR1B-240-D= **注：**ライザー PID UCSC-RIS1B-24XM7 および UCSC-SAS-T-D を UCSC-C240-M7SX に対して注文する場合は、このケーブルが必要です	C240M7 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。（Riser1B）
CBL-SASR3B-C24XM7= **注：**ライザー PID UCSC-RIS3B-24XM7 および UCSC-RAID-HP を UCSC-C240-M7SX に対して注文する場合は、このケーブルが必要です	UCS C シリーズ M7 2U SAS ケーブル、RISER3B から RB 1
CBL-RSASR3B-240-D= **注：**ライザー PID UCSC-RIS3B-24XM7 および UCSC-SAS-T-D または UCSC-RAID-SD-D を UCSC-C240-M7SX に対して注文する場合は、このケーブルが必要です	C240M7 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。（Riser3B）
UCSC-RISAB-24XM7= **注：**GPU が構成されているシステムでは、ライザーにエアブロッカーが必要です。詳細については、「**設置ガイド**」を参照してください。	UCS C シリーズ M7 2U エアー ブロッカー GPU のみ
CPU **注：**2 番目の CPU を注文する場合は、この表の「**CPU アクセサリ**」セクションを参照して、2 番目の CPU に注文する必要がある追加部品を確認してください。	
第 5 世代 CPU	
8000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I8581V=	
UCS-CPU-I8571N=	

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
UCS-CPU-I8562Y+=	
UCS-CPU-I8558U=	
6000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I6554S=	
UCS-CPU-I6548Y+=	
UCS-CPU-I6548N=	
UCS-CPU-I6544Y=	
UCS-CPU-I6542Y=	
UCS-CPU-I6538Y+=	
UCS-CPU-I6538N=	
UCS-CPU-I6534=	
UCS-CPU-I6530=	
UCS-CPU-I6526Y=	
5000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I5520+=	
UCS-CPU-I5515+=	
UCS-CPU-I5512U=	
4000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I4516Y+=	
UCS-CPU-I4514Y=	
UCS-CPU-I4510T=	
UCS-CPU-I4510=	
UCS-CPU-I4509Y=	
3000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I3508U=	
第 4 世代 CPU	
8000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I8490H=	
UCS-CPU-I8480+=	
UCS-CPU-I8471N=	
UCS-CPU-I8470N=	
UCS-CPU-I8470=	
UCS-CPU-I8468V=	
UCS-CPU-I8468H=	
UCS-CPU-I8468=	
UCS-CPU-I8462Y+=	
UCS-CPU-I8461V=	
UCS-CPU-I8460Y+=	
UCS-CPU-I8460H=	

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
UCS-CPU-I8458P=	
UCS-CPU-I8454H=	
UCS-CPU-I8452Y=	
UCS-CPU-I8450H=	
UCS-CPU-I8444H=	
6000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I6454S=	
UCS-CPU-I6448Y=	
UCS-CPU-I6448H=	
UCS-CPU-I6444Y=	
UCS-CPU-I6442Y=	
UCS-CPU-I6438Y+=	
UCS-CPU-I6438N=	
UCS-CPU-I6438M=	
UCS-CPU-I6434H=	
UCS-CPU-I6434=	
UCS-CPU-I6430=	
UCS-CPU-I6428N=	
UCS-CPU-I6426Y=	
UCS-CPU-I6421N=	
UCS-CPU-I6418H=	
UCS-CPU-I6416H=	
UCS-CPU-I6414U=	
5000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I5420+=	
UCS-CPU-I5418Y=	
UCS-CPU-I5418N=	
UCS-CPU-I5416S=	
UCS-CPU-I5415+=	
UCS-CPU-I5412U=	
UCS-CPU-I5411N=	
4000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I4416+=	
UCS-CPU-I4410Y=	
UCS-CPU-I4410T=	
3000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I3408U=	

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
CPU アクセサリ	
UCSC-HSHP-C240M7= **注：**後で 2 番目の CPU を追加する場合は、このヒートシンクを注文する必要があります。	UCS C240 M7 ヒートシンク
UCS-CPU-TIM= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M5 サーバ HS シール用シングル CPU サーマル インターフェイス マテリアル シリンジ[1]
UCS-M6-CPU-CAR= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M6 のスペア CPU キャリア
UCSX-HSCK= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	UCS CPU/ ヒートシンク クリーニング キット、最大 4 CPU/ ヒートシンク セット用
UCS-CPUAT= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	サーバ用 CPU アセンブリ ツール
UCSC-FAN-C24XM7=	UCS C シリーズ M7 2U ファン
メモリ	
UCS-MRX16G1RE1=	16GB DDR5-4800 RDIMM 1Rx8 (16Gb)
UCS-MRX32G1RE1=	32GB DDR5-4800 RDIMM 1Rx4 (16Gb)
UCS-MRX64G2RE1=	64GB DDR5-4800 RDIMM 2Rx4 (16Gb)
UCS-MR128G4RE1=	128GB DDR5-4800 RDIMM 4Rx4 (16Gb)
UCS-MR256G8RE1=	256GB DDR5-4800 RDIMM 8Rx4 (16Gb)
UCS-MRX16G1RE3=	16GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx8 (16Gb)
UCS-MRX32G1RE3=	32GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (16Gb)
UCS-MRX48G1RF3=	48GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (24Gb)
UCS-MRX64G2RE3=	64GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (16Gb)
UCS-MRX96G2RF3=	96GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (24Gb)

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
UCS-MR128G4RE3=	128GB DDR5-5600 RDIMM 4Rx4 (16Gb)
UCS-MR256G8RE3=	256GB DDR5-5600 RDIMM 8Rx4 (16Gb)
UCS-DDR5-BLK= **注：**DIMM スロットを使用しない場合は、この DIMM ブランクを注文します。適切な冷却エアーフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。	UCS DDR5 DIMM ブランク
RAID コントローラ **注：**追加の RAID コントローラを注文する場合は、RAID コントローラからマザーボードに接続するケーブル / スーパーキャップを注文する必要があります。この表の「**RAID コントローラ ケーブル**」のセクションを参照してください。	
UCSC-RAID-HP=	**Cisco トライモード 24G SAS RAID コントローラ、4GB キャッシュ付き**
UCSC-RAID-HP= アクセサリ　（注：以下のアクセサリは、システム設定に含まれていない場合にのみ必要です。単一のアクセサリまたは OPTOUT PID 内のすべてのオプションを選択する必要があります。	
UCS-SCAP-D=	M7 SuperCap
CBL-SCAP-C240-D=	C240M7 2U Super Cap ケーブル
CBL-SAS-Y-C240M7=	C240M7 SAS Y ケーブル。MB から 24G SAS RAID コントローラ、X2
UCSC-HPBKT-24XM7=	UCS C シリーズ M7 2U HP RAID コントローラ ブラケット
UCSC-OPTOUT=	アクセサリの注文からのオプトアウト
UCSC-RAID-SD-D=	**4GB FBWC を搭載した Cisco 12G SAS RAID コントローラ（28 ドライブ）**
UCSC-RAID-SD-D= アクセサリ　（注：以下のアクセサリは、システム構成に含まれていない場合にのみ必要です。単一のアクセサリまたは OPTOUT PID 内のすべてのオプションを選択する必要があります。	
UCS-SCAP-D=	M7 SuperCap
CBL-SCAP-C240-D=	C240M7 2U Super Cap ケーブル
CBL-SDSAS-C240M7=	C240M7 SAS ケーブル、CPU1 P-1 TO SAS RAID コントローラ
UCSC-SDBKT-24XM7=	UCS C シリーズ M7 2U SD RAID コントローラ ブラケット
UCSC-OPTOUT=	アクセサリの注文からのオプトアウト
UCSC-SAS-T-D=	**Cisco M6 12G SAS HBA（16 ドライブ）**
UCSC-SAS-T-D= アクセサリ　（注：以下のアクセサリは、システム構成に含まれていない場合にのみ必要です。単一のアクセサリまたは OPTOUT PID 内のすべてのオプションを選択する必要があります。	
UCSC-RDBKT-24XM7=	UCS C シリーズ M7 2U RAID/HBA コントローラ ブラケット
CBL-SAS12-C240M7=	C240M7SX、MB CPU1 P-2 から PB/PR1 へのケーブル
CBL-SAS24-C240M7=	C240M7SX、MB CPU1 P-1 を PB/PR2 および HDD 1-2 にケーブル接続
UCSC-OPTOUT=	アクセサリの注文からのオプトアウト

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
外部ドライブ用コントローラ	
UCSC-9500-8E-D=	9500 シリーズ PCIe Gen 4.0Tri-Mode Storage HBA 12Gb/s SAS/SATA/PCIe (NVMe)
ドライブ **注：**前面の NVMe ドライブを後で追加する場合は、ドライブをスペアとして、また NVMe ケーブルを (PID：CBL-NVME-C240M7= または CBL-FNVME-C240M7=）注文する必要がある場合があります。サポートされる予備の NVMe ケーブルは、システムにインストール / インストールされているドライブ コントローラによって異なります。この表の「**ドライブ ケーブル**」の項を参照してください。	
PCIe/NVMe SFF (2.5 インチ) SFF ドライブ	
UCS-NVMEXP-I400-D=	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD
UCS-NVMEXP-I800-D=	800GB 2.5in U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD
UCS-NVME4-1600-D=	1.6TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVME4-1920-D=	1.9TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVME4-3200-D=	3.2TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVME4-3840-D=	3.8TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVME4-6400-D=	6.4TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVME4-7680-D=	7.6TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVME4-15360-D=	15.3TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEQ-1536-D=	15.3TB 2.5in U.2 P5316 NVMe High Perf Low Endurance
UCS-NVMEG4-M960-D=	960GB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M1920D=	1.9TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M3840D=	3.8TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M7680D=	7.6TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M1536D=	15.3TB 2.5in U.3 MicronP7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M1600D=	1.6TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVMEG4-M3200D=	3.2TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVMEG4-M6400D=	6.4TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance
HDD	
HDD（10K RPM）	
UCS-HD600G10KJ4-D=	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD12TB10KJ4-D=	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD18TB10KJ4-D=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）
UCS-HD24TB10KJ4-D=	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）
Enterprise Performance SAS/SATA SSD（高耐久性、最大 10X または 3X DWPD（Drive Writes Per Day）対応）	
SATA	
UCS-SD480G63XEP-D=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD960G63XEP-D=	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
UCS-SD19T63X-EP-D=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD38T63X-EP-D=	3.8 TB 2.5in Enterprise performance 6G SATA SSD(3X endurance)
UCS-SD480GBM3XEPD=	480GB SATA SSD 3DWPD
UCS-SD960GBM3XEPD=	960GB SATA SSD 3DWPD
UCS-SD19TBM3XEP-D=	1.9TB SATA SSD 3DWPD
SAS	
UCS-SD800GK3XEP-D=	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD16TK3X-EP-D=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD32TK3X-EP-D=	3.2 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. High Endurance
UCS-SD16TKA3XEP-D=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD32TKA3XEP-D=	3.2TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD64TS3XEP-D=	6.4TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
Enterprise Value SAS/SATA SSD（低耐久性、最大 1X DWPD（1 日あたりのドライブ書き込み）対応）	
SATA	
UCSSD480G6I1XEV-D=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCSSD960G6S1XEV-D=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCSSD960G6I1XEV-D=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD19T6S1XEV-D=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD38T6S1XEV-D=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD38T6I1XEV-D=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD76T6S1XEV-D=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD240GBM1XEVD=	240GB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD480GBM1XEVD=	480GB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD960GBM1XEVD=	960GB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD16TBM1XEV-D=	1.6GB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD19TBM1XEV-D=	1.9TB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD38TBM1XEV-D=	3.8TB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD76TBM1XEV-D=	7.6TB SATA SSD 1DWPD
SAS	
UCS-SD960GK1XEV-D=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD インチ
UCS-SD19TK1X-EV-D=	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD38TK1X-EV-D=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD
UCS-SD76TK1X-EV-D=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD15TK1X-EV-D=	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD19TKA1XEV-D=	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD38TKA1XEV-D=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD
UCS-SD76TKA1XEV-D=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
UCS-SD76TS1X-EV-D=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD15TKA1XEV-D=	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
自己暗号化ドライブ（SED）（1X または 3X）	
SATA	
SAS	
UCS-SD800GBKNK9-D=	800GB Enterprise Performance SAS SSD（3X DWPD、SED）**FIPS140-2**
UCS-SD960GBKNK9-D=	960GB Enterprise Value SAS SSD（1X DWPD、SED）**FIPS140-2**
UCS-SD16TBKNK9-D=	1.6TB Enterprise Performance SAS SSD（3X DWPD、SED）**FIPS140-2**
UCS-SD38TBKNK9-D=	3.8TB Enterprise Value SAS SSD（1X DWPD、SED）**FIPS140-2**
UCS-SD76TBKNK9-D=	7.6TB Enterprise value SAS SSD（1X DWPD、SED-FIPS）**FIPS140-2**
UCS-SD16TBKANK9-D=	1.6TB 2.5" Enterprise performance 12GSAS SSD(3DWPD,SED-FIPS) **FIPS140-2**
UCS-SD38TBKANK9-D=	3.8TB 2.5" Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD, SED-FIPS) **FIPS140-2**
UCS-SD76TBKANK9-D=	7.6TB Enterprise value SAS SSD（1DWPD、SED-FIPS） **FIPS140-2**
UCS-SD960GM2NK9-D=	960GB SED SSD 1DWPD
UCS-SD19TEM2NK9-D=	1.9TB SED SSD 1DWPD
UCS-SD38TEM2NK9-D=	3.8TB SED SSD 1DWPD
UCS-SD76TEM2NK9-D=	7.6TB SED SSD 1DWPD
ドライブ ケーブル	
CBL-NVME-C240M7= **注：**UCSC-C240-M7SX に前面 NVMe ドライブを追加する場合は、このケーブルが必要になることがあります。このケーブルは、前面 NVMe 数量が 1 ~ 4 で、システムが UCSC-RAID-HP または UCSC-RAID-SD-D で構成されている場合に必要です。	C240M7 NVMe ケーブル。MB P-2 から HBPLN（NVMe 1-2）
CBL-FNVME-C240M7= **注：**UCSC-C240-M7SX に前面 NVMe ドライブを追加する場合は、このケーブルが必要になることがあります。このケーブルは、前面 NVMe の数量が 3 または 4 の場合に必要です。	C240M7 NVMe ケーブル、MB P-4 から BP（NVMe 3-4）

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
CBL-SAS12-C240M7= **注：**UCSC-SAS-T-D をサーバに追加する場合は、このケーブルを注文します。	C240M7SX、MB CPU1 P-2 から PB/PR1 へのケーブル
CBL-SAS24-C240M7= **注：**サーバに UCSC-SAS-TD を追加する場合、または RAID コントローラなしでシステムに前面 NVMe を追加する場合は、このケーブルを注文します。	C240M7SX、MB CPU1 P-1 を PB/PR2 および HDD 1-2 にケーブル接続
CBL-SCAPSD-C240-D=	PB+ C240 M7 用 CBL スーパーキャップ
ドライブ ブランク パネル	
UCSC-BBLKD-M7=	UCS C シリーズ M7 SFF ドライブブランクパネル
M.2 SATA SSD および M.2 RAID コントローラ	
UCS-M2-240G-D=	240GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960G-D=	960GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-I240GB-D=	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB-D=	480GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-HWRAID-D=	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ（最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持）
UCSC-M2EXT-240-D =	C240M7 2U M.2 エクステンダ ボード
M.2 NVMe および M.2 RAID コントローラ	
UCS-NVM2-400GB	400GB M.2 ブート NVMe
UCS-NVM2-960GB	960GB M.2 ブート NVMe
UCS-M2-NVRAID	Cisco M.2 NVMe BOOT RAID コントローラ（HHHL）
PCIe カード	
モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）	
UCSC-M-V5Q50G-D=	Cisco UCS VIC 15428 クワッドポート 10/25G/50G CNA MLOM
UCSC-M-V5D200G-D=	Cisco UCS VIC 15238 デュアル ポート 40/100/200G CNA MLOM
UCSC-M-V5Q50GV2-D=	Cisco UCS VIC 15427 クワッド ポート CNA MLOM（セキュア ブート付き）
UCSC-M-V5D200GV2D=	Cisco UCS VIC 15238 デュアル ポート CNA MLOM（セキュア ブート付き）
Open Compute Project (OCP)	
UCSC-O-ID10GC-D=	Intel X710T2LOCPV3G1L 2x10GbE RJ45 OCP 3.0 NIC
仮想インターフェイスカード（VIC）	
UCSC-P-V5Q50G-D=	Cisco UCS VIC 15425 クワッド ポート 10/25/50G CNA PCIE
UCSC-P-V5D200G-D=	Cisco UCS VIC 15235 デュアル ポート 40/100/200G CNA PCIE

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
ネットワーク インターフェイス カード（NIC）	
1GbE NIC	
UCSC-P-IQ1GC=	Cisco-Intel I710-T4L 4x1GBASE-T NIC
10GbE NIC	
UCSC-PCIEID10GF-D=	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC
UCSC-PCIEIQ10GF-D=	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
UCSC-P-ID10GC-D=	Cisco-Intel X710T2LG 2x10GBE RJ45 PCIe NIC
UCSC-P-IQ10GC-D=	Cisco-Intel X710T4LG 4x10GBE RJ45 PCIe NIC
25GbE NIC	
UCSC-P-I8D25GF-D=	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10GBE SFP28 PCIe NIC
UCSC-P-I8Q25GF-D=	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10GBE SFP28 PCIe NIC
100GbE NIC	
UCSC-P-MCD100GF-D=	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC（暗号化あり）
UCSC-P-MDD100GF-D=	Cisco-MLNX MCX623106AS-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC
UCSC-P-I8D100GF-D=	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC
ホスト バス アダプタ（HBA）	
UCSC-P-Q6D32GF-D=	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA
UCSC-P-B7D32GF-D=	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA
UCSC-PCIEQD16GF-D=	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA
UCSC-PCIEBD16GF-D=	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA
UCSC-P-Q7D64GF=	Cisco-QLogic QLE2872、64GFC Gen 7 PCIe HBA X 2
外部ストレージ HBA	
UCSC-9500-8E-D=	外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA
OCP キット	
UCSC-OCP3-KIT=	C2XX OCP 3.0 Interposer W / Mec Assy
GPU ■ システムが以前に GPU 対応ノードとして構成されていた場合は、ロー プロファイル ヒートシンクと GPU エアー バッフルがすでに含まれています。ライザーに取り付けるには、エアーブロッカーを注文する必要がある場合があります。 ■ システムが以前に GPU 対応ノードとして構成されていない場合は、ロー プロファイル ヒートシンク、サーマル ペースト、GPU エアダクト、およびエアブロッカーを注文する必要があります。	
UCSC-GPU-A30-D=	TESLA A30、パッシブ冷却、180W、24GB
UCSC-GPU-A40-D=	TESLA A40 RTX、パッシブ、300W、48GB
UCSC-GPUA100-80-D=	TESLA A100、パッシブ、300W、80GB
UCSC-GPU-A16-D=	NVIDIA A16 PCIE 250W 4X16GB
UCSC-GPU-FLEX170=	Intel GPU Flex 170、Gen4x16、HHFL、150W PCIe
UCSC-GPU-FLEX140=	Intel GPU Flex 140、Gen4x8、HHHL、75W PCIe
UCSC-GPU-H100-80=	NVIDIA H100：350W、80GB、2 スロット FHFL GPU
UCSC-GPU-L40=	NVIDIA L40：300W、48GB、2 スロット FHFL GPU
UCSC-GPU-L4=	NVIDIA L4:70W、24GB、1 スロット HHHL GPU

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
GPU アクセサリ	
UCSC-HSLP-C220M7=	UCS C220 M7 ヒートシンクおよび C240 GPU ヒートシンク
UCSC-RISAB-24XM7=	UCS C シリーズ M7 2U エアー ブロッカー GPU のみ
UCSC-GPUAD-C240M7=	C240M7 用 GPU 空気ダクト
UCS-P100CBL-240-D=	C240 NVIDIA P100 /A100 /A40 / A16 / A30 ケーブル
UCS-M10CBL-C240M7=	UCSC-GPU-FLEX170 用 C240 GPU 電源ケーブル
CBL-G5GPU-C240M7=	C240M7 PCIe CEM 準拠 12VHPWR 電源ケーブル（最大 450 W）
CBL-L40GPU-C240M7=	C240M7 PCIe CEM 準拠 12VHPWR 電源ケーブル（最大 300 W）
GPU ライセンス	
NV-GRDWK-1-D5S=	Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDVA-1-D5S=	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI APPs 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDPC-1-D5S=	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI PC 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-EDP-D5S=	EDU - Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUM S 要求
NV-GRID-WKP-D5YR=	NVIDIA Quadro Production SUMS - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-D5YR=	NVIDIA GRID Production SUMS - VDI Apps 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCP-D5YR=	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDP-D5YR=	EDU - NVIDIA Quadro vDWS Production SUMS - 1CCU - 5 年
NV-GRID-WKS-D1YR=	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 1 年
NV-GRID-WKS-D3YR=	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 3 年
NV-GRID-WKS-D4YR=	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 4 年
NV-GRID-WKS-D5YR=	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCS-D1YR=	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU- 1 年
NV-GRID-PCS-D3YR=	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 3 年
NV-GRID-PCS-D4YR=	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 4 年
NV-GRID-PCS-D5YR=	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAS-D1YR=	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 1 年
NV-GRID-VAS-D3YR=	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 3 年
NV-GRID-VAS-D4YR=	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 4 年
NV-GRID-VAS-D5YR=	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDS-D1YR=	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 1 年
NV-GRID-EDS-D3YR=	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 3 年
NV-GRID-EDS-D4YR=	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 4 年
NV-GRID-EDS-D5YR=	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 5 年
NV-VCS-D1Y=	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 1 年
NV-VCS-D3Y=	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-D5Y=	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 5 年

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
電源装置	
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
UCSC-PSUV21050D-D=	ラック サーバ **プラチナム用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源**
UCSC-PSU1-1200W-D=	C シリーズ サーバ **チタニウム用の 1200W チタニウム電源**
UCSC-PSU1-1600W-D=	UCS 1600W AC PSU Platinum（EU/UK Lot 9 非準拠）
UCSC-PSU1-2300W-D=	C- シリーズ サーバ **チタニウム 用の 2300W** 電源 ユニット
PSU （入力 ロー ライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-1200W-D=	C シリーズ サーバ **チタニウム用の 1200W チタニウム電源**
UCSC-PSU1-2300W-D=	C- シリーズ サーバ **チタニウム 用の 2300W** 電源 ユニット
電源コード	
NO-POWER-CORD=	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません
CAB-48DC40A8AWG-D=	C シリーズ - 48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A
CAB-N5K6A-NA=	電源コード、200/240 V 6 A（北米）
CAB-AC-L620-C13-D=	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート
CAB-C13-CBN=	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-2M=	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-AC=	コード、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0m
CAB-250V-10A-AR=	電源コード、250 V、10 A（アルゼンチン仕様）
CAB-9K10A-AU=	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ（オーストラリア仕様）
CAB-250V-10A-CN=	AC 電源コード、250 V、10 A（中国仕様）
CAB-9K10A-EU=	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ（EU 仕様）
CAB-250V-10A-ID=	電源コード、250 V、10 A（インド仕様）
CAB-C13-C14-3M-IN=	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド
CAB-C13-C14-IN =	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド
CAB-250V-10A-IS=	電源コード、SFS、250 V、10 A（イスラエル仕様）
CAB-9K10A-IT=	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ（イタリア仕様）
CAB-9K10A-SW=	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ（スイス仕様）
CAB-9K10A-UK=	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ（13 A ヒューズ）（英国）
CAB-9K12A-NA=	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ（北米）
CAB-250V-10A-BR=	電源コード、250 V、10 A（ブラジル）
CAB-C13C142M-JP-D=	電源コード C13-C14、2m/6.5 フィート、日本 PSE マーク
CAB-9K10A-KOR=	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ（韓国仕様）
CAB-ACTW=	AC 電源コード（台湾）、C13、EL 302、2.3 m
CAB-JPN-3PIN=	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m
CAB-48DC40A-INT-D=	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A（INT）
CAB-48DC-40A-AS-D=	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A（AS/NZ）

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
CAB-C19-CBN=	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ
CAB-S132-C19-ISRL=	S132 to IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様
CAB-IR2073-C19-AR=	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様
CAB-BS1363-C19-UK=	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様
CAB-SABS-C19- IND=	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様
CAB-C2316-C19-IT=	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様
CAB-L520P-C19-US =	NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様
CAB-US515P-C19-US =	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様
CAB-US520-C19-US =	NEMA 5-20 - IEC-C19 14 フィート、米国仕様
CAB-US620P-C19-US =	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様
レール キット	
UCSC-RAIL-D=	C220 および C240 M6/M7 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE-D=	レール キットオプションなし
UCSC-CMA-C240-D=	C240 M6/M7 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA
セキュリティ	
UCSC-DLOM-01-D=	C シリーズ サーバ用専用モード BIOS 設定
UCSC-CCARD-01-D=	C シリーズ サーバ用 Cisco カードモード BIOS 設定
UCSX-TPM-002C-D=	UCS サーバ用トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0
UCSC-INT-SW02-D=	C220 および C240 M7 シャーシ侵入スイッチ
UCSX-TPM-OPT-OUT-D=	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定
セキュリティ	
UCSC-BZL-C240-D=	C240 M7 セキュリティ ベゼル
オペレーティング システムとソフトウェア	
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-D1A =	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D3A=	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D5A=	VMware vCenter 7 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D1A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D3A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D5A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、5 年サポートが必要
Microsoft Windows Server	
MSWS-22-ST16CD =	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）
MSWS-22-ST16CD-NS=	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16CD=	Windows Server 2022 Data Center（16 コア /VM 無制限）
MSWS-22-DC16CD-NS=	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16CD=	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
MSWS-19-ST16CD-NS=	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、Cisco SVC なし
MSWS-19-DC16CD=	Windows Server 2019 Data Center（16 コア /VM 無制限）
MSWS-19-DC16CD-NS=	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、Cisco SVC なし
Red Hat	
RHEL-2S2V-D1A=	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、1 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D3A=	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D5A=	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、5 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D1A=	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、1 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D3A=	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、3 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D5A=	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、5 年サポートが必要
Red Hat Ent Linux/High Avail/Res Strg/Scal	
RHEL-2S2V-D1S=	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S2V-D3S=	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D1S=	RHEL High Availability（1 ~ 2 CPU）、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D3S=	RHEL High Availability（1 ~ 2 CPU）、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D1S=	RHEL Resilient Storage（1 ~ 2 CPU）、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D3S=	RHEL Resilient Storage（1 ~ 2 CPU）、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D1S=	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D3S=	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、3 年 SnS が必要
Red Hat SAP	
RHEL-SAP-2S2V-D1S=	SAP アプリケーション用 RHEL（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-SAP-2S2V-D3S=	SAP アプリケーション用 RHEL（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-SAPSP-D3S=	RHEL SAP Solutions Premium - 3 年間
RHEL-SAPSS-D3S=	RHEL SAP Solutions Standard - 3 年間
VMware	
VMW-VSP-STD-D1A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-D3A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-D5A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D1A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D3A=	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D5A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
SuSE	
SLES-2S2V-D1A=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、1 年サポートが必要

表 38　スペア部品

製品 ID（PID）	説明
SLES-2S2V-D3A=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D5A=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、5 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D1A=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、1 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D3A=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D5A=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、5 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D1A=	SUSE Linux Live Patching アドオン（1 ~ 2 CPU）、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D3A=	SUSE Linux Live Patching アドオン（1 ~ 2 CPU）、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D1S=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-D3S=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-D5S=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 5 年 SnS
SLES-2SUVM-D1S=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 1 年 SnS
SLES-2SUVM-D3S=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 3 年 SnS
SLES-2SUVM-D5S=	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 5 年 SnS
SLES-2S-HA-D1S=	SUSE Linux 高可用性拡張 1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS
SLES-2S-HA-D3S=	SUSE Linux 高可用性拡張（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS
SLES-2S-HA-D5S=	SUSE Linux 高可用性拡張（1 ~ 2 CPU）、5 年 SnS
SLES-2S-GC-D1S=	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS
SLES-2S-GC-D3S=	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS
SLES-2S-GC-D5S=	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、5 年 SnS
SLES-2S-LP-D1S=	SUSE Linux Live パッチ アドオン（1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-D3S=	SUSE Linux Live パッチ アドオン（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS が必要
SLES および SAP	
SLES-SAP-2S2V=-D1S=	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D3S=	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D5S=	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 5 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D1A=	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D3A=	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D5A=	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、5 年サポートが必要

注：

1. この部品は、購入したオプション、スペアの CPU、または CPU プロセッサ キットに同梱されています。

技術仕様

寸法と重量

表 39　UCS C240 M7 寸法と重量

パラメータ	値
高さ	8.7 cm（3.42 インチ）
幅（スラム ラッチを含む）	42.9 cm（16.9 インチ）
奥行き	76.2 cm（30 インチ）
重量	
次のオプション付きでレール キットなしの重量： 0* HDD、0* CPU（ヒートシンク付き）、0* DIMM、1* 2300W PSU、mLOM カード、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）	18.6 kg = 41.01 ポンド (NVMe SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 0* 2.5 HDD、0* CPU（ヒートシンク付き）、0* DIMM、1* 2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）	22.3 kg = 49.16 ポンド (NVMe SKU)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 1* HDD、1* CPU（ヒートシンク付き）、1* DIMM、1* 2300W PSU、mLOM カード、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）	19.4 kg = 42.77 ポンド (NVMe SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 1* 2.5 HDD、1* CPU（ヒートシンク付き）、1* DIMM、1* 2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）	23.1 kg = 50.93 ポンド (NVMe SKU)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 8* HDD、2* CPU（ヒートシンク付き）、32* DIMM、2* 2300W PSU、mLOM カード、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）	23.5 kg = 51.81 ポンド (NVMe SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 8* 2.5 HDD、2* CPU（ヒートシンク付き）、32* DIMM、2* 2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）	28.0 kg = 61.73 ポンド (NVMe SKU)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0* HDD、0* CPU（ヒートシンク付き）、0* DIMM、1* 2300W PSU、mLOM カード、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）、2* Raid トレイ	19.2 kg = 42.33 ポンド (SAS SKU)

表 39 UCS C240 M7 寸法と重量

パラメータ	値
次のオプションとレール キット付きの重量 0*2.5 HDD、0* CPU（ヒートシンク付き）、0* DIMM、1* 2300W PSU、2* Raid トレイ、mLOM、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）	22.9 kg = 50.49 ポンド (NVMe SKU)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 1* HDD、1* CPU（ヒートシンク付き）、1* DIMM、1* 2300W PSU、mLOM カード、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）、2* Raid トレイ	20 kg = 44.09 ポンド (NVMe SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 1*2.5 HDD、1* CPU（ヒートシンク付き）、1* DIMM、1* 2300W PSU、2* Raid トレイ、mLOM、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）	23.7 kg = 52.25 ポンド (NVMe SKU)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 24* HDD、2* CPU（ヒートシンク付き）、32* DIMM、2* 2300W PSU、mLOM カード、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）、2* Raid トレイ	28.6kgs = 63.05 ポンド (NVMe SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 24* 2.5 HDD、2* CPU（ヒートシンク付き）、32* DIMM、2* 2300W PSU、2* Raid トレイ、mLOM、ライザー ケージ 1（PCIe なし）、ライザー ケージ 2（PCIe なし）、ライザー ケージ 3（PCIe なし）、	33.1 kg = 72.97 ポンド (NVMe SKU)

電源仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 1050 W V2（DC）電源ユニット（*表 40* を参照）
- 1200 W（AC）電源装置（*表 41* を参照）
- 1600 W (AC) 電源ユニット (*表 42* を参照)
- 2300 W (AC) 電源ユニット (*表 43* を参照)

表 40　UCS C240 M7 SFF 電源仕様（1050 W V2 DC 電源）

パラメータ	仕様
入力コネクタ	Molex 42820
入力電圧範囲（V rms）	-48
最大許容入力電圧範囲（V rms）	-40 ~ -72
周波数範囲（Hz）	該当なし
最大許容周波数範囲（Hz）	該当なし
最大定格出力（W）	1050
最大定格スタンバイ出力（W）	36
公称入力電圧（V rms）	-48
公称入力電流（A rms）	24
公称入力電圧の最大入力（W）	1154
公称入力電圧の最大入力（VA）	1154
最小定格効率（%）[1]	91
最小定格力率 [1]	該当なし
最大突入電流（A ピーク）	15
最大突入電流（ms）	0.2
最小ライドスルー時間（ms）[2]	5

注：

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります。

表 41　UCS C240 M7 1200 W（AC）電源装置仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲（Vrms）	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（Vrms）	90 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）[1]	1100		1200	
最大定格スタンバイ出力（W）	48			
公称入力電圧（Vrms）	100	120	208	230
公称入力電流（Arms）	12.97	10.62	6.47	5.84
公称入力電圧の最大入力（W）	1300	1264	1343	1340
公称入力電圧の最大入力（VA）	1300	1266	1345	1342
最小定格効率（%）[2]	90	90	91	91
最小定格力率 [2]	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	20			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[3]	12			

注：

1. ローライン入力電圧（100 ~ 127 V）で動作時の最大定格出力は 1100 W に制限されます
2. これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 42　UCS C240 M7 1600 W（AC）電源装置仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲（V rms）	200 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（V rms）	180 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）	1600			
最大定格スタンバイ出力（W）	36			
公称入力電圧（V rms）	100	120	208	230
公称入力電流（A rms）	該当なし	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力（W）	該当なし	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力（VA）	該当なし	該当なし	1833	1813
最小定格効率（%）[1]	該当なし	該当なし	90	91
最小定格力率 [2]	該当なし	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	30			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[2]	12			

注：

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 43　UCS C240 M7 2300 W（AC）電源ユニット仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲（Vrms）	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（Vrms）	90 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）[1]	2300			
最大定格スタンバイ出力（W）	36			
公称入力電圧（Vrms）	100	120	208	230
公称入力電流（Arms）	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力（W）	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力（VA）	1351	1343	2515	2505
最小定格効率（%）[2]	92	92	93	93
最小定格力率 [2]	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	30			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[3]	12			

注：

1. ローライン入力電圧（100 ~ 127 V）で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
2. これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

注：構成固有の電力仕様については、**http://ucspowercalc.cisco.com** にある Cisco UCS Power Calculator を使用してください。

環境仕様

Cisco UCS C240 M7 SFF サーバーの環境仕様は *表 44* にリストされています。

表 44　UCS C240 M7 環境仕様

パラメータ	最小
動作温度	5°C ~ 45°C（ASHRAE Class A4 および / または Class A3 および / または Class A2 をサポート） ASHRAE クラス A3 は、製品エンジニアリングによって特に指定されていない限り、一般的なテスト プロファイルになります。 システムは、18°C ~ 27°C の ASHRAE 推奨動作範囲全体で、1 つのファンの障害 (デュアル インペラ ハウジングの 1 つのインペラの障害) で動作し続けるものとします。望ましくありませんが、ファン障害時に消費電力および / または音響ノイズが増加することがあります。
拡張動作温度	5 ~ 40°C（41 ~ 104°F）、直射日光なし 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m を超える高度で 305 m ごとに最高温度が 1°C（33.8°F）低下。
非動作時温度	乾球温度 -40°C ~ 65°C（-40°F ~ 149°F）
動作時の相対湿度	8% から 90% の相対湿度、結露しないこと、最大湿球 28°C（82.4°F）の動作温度範囲内 5°C（41°F から 122°F）
非動作時相対湿度	相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大湿球温度は 28°C。
最長動作期間	無制限
動作高度	最大標高 3050 メートル（10,006 フィート）
非動作高度	標高 0 ~ 12,000 メートル（39,370 フィート）
音響レベル測定 A 特性 ISO7779 LWAd（Bels）、23°C（73°F）で動作	1RU: 5.5B 2RU: 5.8B ラック取り付けされた製品：6.8B
音圧レベル測定 A 特性 ISO7779 LpAm（dBA）、23°C（73°F）で動作	1RU: 40dB 2RU: 43dB ラック取り付けされた製品：55dB

拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限

表 45　Cisco UCS C240 M7 拡張動作温度ハードウェア構成制限

プラットフォーム[1]	ASHRAE A3（5°C ~ 40°C）[2]	ASHRAE A4（5°C ~ 45°C）[3]
プロセッサ：	155W+	155W+ および 105W+ （4 または 6 コア）
メモリ：	LRDIMM	LRDIMM
ストレージ：	M.2 SATA SSD NVMe SSD	M.2 SATA SSD NVMe SSD HDD または SSD（背面ベイ）
ペリフェラル：	PCIe NVMe SSD GPU	PCIe NVMe SSD GPU VIC（スロット 1 および 4） NIC（スロット 1 および 4） HBA（スロット 1 および 4）

注：

1. 2 つの PSU が必要で、PSU 障害はサポートされません
2. Cisco UCS 非認定の周辺機器や 25 W 以上消費する周辺機器はサポートされません。
3. 高電力または最大電力のファン制御ポリシーを適用する必要があります。

コンプライアンス要件

C シリーズ サーバの規制準拠要件を次に示します*表 46*。

表 46　UCS C シリーズの規制準拠要件

パラメータ	説明（Description）
適合規格	本製品は、指令 2014/30/EU および 2014/35/EU による CE マーキングに準拠しています。
安全性	UL 60950-1/62368-1 CAN/CSA-C22.2 No.60950-1、CAN/CSA-C22.2 No.62368-1 EN 60950-1 / EN 62368-1 IEC 60950-1 / IEC 62368-1 AS/NZS 60950-1/62368.1 GB4943
EMC：エミッション	47CFR Part 15（CFR 47）クラス A AS/NZS CISPR32 クラス A CISPR32 クラス A EN55032 クラス A ICES003 クラス A VCCI クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KN32 クラス A CNS13438 クラス A
EMC：イミュニティ	EN55024 CISPR24 EN300386 KN35

販売終了（EOL）製品

以下は、以前この製品で使用可能でしたが、すでに販売停止している部品の一覧です。引き続きサポートされているかを確認するには、EOL ブルティン リンクを参照してください。

表 47　EOS

製品 ID	説明	EOL/EOS リンク
ドライブ		
UCS-M2-240GB-D	240GB M.2 SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-M2-960GB-D	960GB M.2 SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD240GM1XEV-D	240GB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD76TM1X-EV-D	7.6TB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD480GM1XEV-D	480 GB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCSSD76TBEM2NK9-D	7.6TB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD (SED)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCSSD960GBM2NK9-D	960GB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD (SED)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD16TM1X-EV-D	1.6TB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD38TM1X-EV-D	3.8TB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html

米国本社
Cisco Systems, Inc.
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23